1. **Licht Miyamoto, Masashi Watanabe, Chiaki Taoka, Mai Kono, Yosuke Tomida, Tsuyoshi Matsushita, Masaki Kamiya, Hatsuhiko Hattori, Keisuke Ishizawa, Shinji Abe, Hisao Nemoto *and* Koichiro Tsuchiya :** A novel prodrug strategy for extremely hydrophobic agents; - Conjugation to symmetrically branched glycerol trimer improves pharmacological and pharmacokinetic properties of fenofibrate, *Molecular Pharmaceutics,* **10,** *7,* 2723-2729, 2013.
2. **Shinji Abe, Yuki Morita, Mika Kato Kaneko, Masaki Hanibuchi, Yuta Tsujimoto, Hisatsugu Goto, Souji Kakiuchi, Yoshinori Aono, Jun Huang, Seidai Sato, Masatoshi Kishuku, Yuki Taniguchi, Mami Azuma, Kazuyoshi Kawazoe, Yoshitaka Sekido, Seiji Yano, Shin-ichi Akiyama, Saburo Sone, Kazuo Minakuchi, Yukinari Kato *and* Yasuhiko Nishioka :** A novel targeting therapy of malignant mesothelioma using anti-podoplanin antibody, *The Journal of Immunology,* **190,** *12,* 6239-6249, 2013.
3. **阿部 真治, 加藤 幸成, 金子 美華, 木宿 昌俊, 川添 和義, 東 満美, 埴淵 昌毅, 水口 和生, 西岡 安彦 :** ヒトNK細胞を介した抗ポドプラニン抗体NZ-8の悪性胸膜中皮腫に対する抗腫瘍効果., *第53回日本呼吸器学会学術講演会,* 2013年4月.
4. **佐藤 智恵美, 中瀬 真理, 阿部 真治, 柴田 洋文, 土屋 浩一郎, 田中 秀治, 東 満美 :** 生涯学習の必要性に目覚めさせる徳島大学の取組∼能動学習制度∼, *第52回日本薬学会·日本薬剤師会·日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2013年10月.
5. **中西 智子, 石澤 啓介, 阿部 真治, 中瀬 真理, 柴田 洋文, 佐藤 智恵美, 新垣 尚捷, 佐藤 陽一, 山﨑 尚志, 笠原 二郎, 東 満美, 山﨑 哲男, 山内 あい子, 滝口 祥令, 土屋 浩一郎 :** アドバンスト演習を通した問題解決能力向上のための症例解析手法の検討, *第52回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2013年10月.
6. **中瀬 真理, 阿部 真治, 佐藤 智恵美, 柴田 洋文, 東 満美 :** 薬局カウンターでの学生の気付きに基づく課題発見とその成果 大学教員訪問を実習成果につなげるために, *第52回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2013年10月.
7. **佐藤 友香, 小林 小春, 中瀬 真理, 佐藤 智恵美, 阿部 真治, 柴田 洋文, 溝口 徹也, 寺岡 和彦, 久次米 敏秀, 川添 和義, 水口 和生, 東 満美 :** 実務実習におけるセーフティマネジメント教材の作成と検討∼薬学実務実習生の調剤ミスをなくすために∼, *第52回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2013年10月.
8. **阿部 真治, デニス ウィリアムズ, 中瀬 真理, 佐藤 智恵美, 柴田 洋文, 東 満美, 土屋 浩一郎 :** 症例検討能力向上に向けての徳島大学薬学部の取り組み∼米国UNC薬学部とのビデオカンファレンス実施の効果∼, *第52回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2013年10月.
9. **佐藤 智恵美, 中瀬 真理, 阿部 真治, 柴田 洋文, 東 満美 :** 徳島大学薬学部における学生の自己研鑽意識の変化について∼医療の世界で活躍するために∼, *第37回徳島大学薬学部卒後教育公開講座,* 2013年11月.
10. **佐藤 智恵美, 中瀬 真理, 阿部 真治, 柴田 洋文, 東 満美 :** 医薬品情報と患者背景の重要性を認識させる事前処方監査トレーニングの実践と検討, *日本薬学会第134回年会,* 2014年3月.
11. **阿部 真治, 木宿 昌俊, 中瀬 真理, 佐藤 智恵美, 柴田 洋文, 川添 和義, 東 満美, 西岡 安彦, 水口 和生 :** 悪性胸膜中皮腫移植マウスに対するNZ-1およびラットNK細胞併用投与の抗腫瘍効果, *日本薬学会第134年会,* 2014年3月.
12. **中西 智子, 石澤 啓介, 阿部 真治, 中瀬 真理, 柴田 洋文, 佐藤 智恵美, 新垣 尚捷, 佐藤 陽一, 山﨑 尚志, 笠原 二郎, 東 満美, 山﨑 哲男, 山内 あい子, 滝口 祥令, 土屋 浩一郎 :** アドバンスト演習を通した問題解決能力向上のための症例解析手法の検討-プロダクトからの分析, *日本薬学会第134年会,* 2014年3月.
13. **佐藤 友香, 小林 小春, 中瀬 真理, 佐藤 智恵美, 阿部 真治, 柴田 洋文, 東 満美 :** 薬学生の安全意識向上に寄与する教材開発とその有用性, *第134回日本薬学会年会,* 2014年3月.
14. **土橋 有希, 阿部 真治, 宮本 理人, 松下 剛史, 片桐 彩人, 石澤 啓介, 根本 尚夫, 土屋 浩一郎 :** 新規水溶性Paclitaxelの肺癌に対する抗腫瘍効果の検討, *日本薬学会第134年会,* 2014年3月.
15. **宮本 理人, 渡邊 勝志, 田岡 千秋, 土橋 有希, 松下 剛史, 石澤 啓介, 阿部 真治, 根本 尚夫, 土屋 浩一郎 :** 分岐鎖オリゴグリセロール修飾による疎水性化合物の物性，薬物動態および薬効の改善, *日本薬学会第134年会,* 2014年3月.
16. **Atsushi Nakayama, Akinori Okano, Feng Yiqing, Collins C. James, Collins C. Karen, Walsh T. Christopher *and* Boger L. Dale :** Enzymatic Glycosylation of Vancomycin Aglycon: Completion of a Total Synthesis of Vancomycin and N- and C-Terminus Substituent Effects of the Aglycon Substrate, *Organic Letters,* **16,** *13,* 3572-3575, 2014.
17. **Akinori Okano, Atsushi Nakayama, Alex W Schammuel *and* Dale L. Boger :** Total Synthesis of [[C(=NH)NH]Tpg4]Vancomycin and its (4-Chlorobiphenyl)methyl Derivative: Impact of Peripheral Modifications on Vancomycin Analogs Redesigned for Dual D-Ala-D-Ala and D-Ala-D-Lac Binding, *Journal of the American Chemical Society,* **136,** *39,* 13522-13525, 2014.
18. **Okano Akinori, Atsushi Nakayama, Wu Kejia, Lindsey A. Erick, Schammel W. Alex, Feng Yiqing, Collins C. Karen *and* Boger L. Dale :** Total Syntheses and Initial Evaluation of [Ψ[C(=S)NH]Tpg4]vancomycin, [Ψ[C(=NH)NH]Tpg4]vancomycin, [Ψ[CH2NH]Tpg4]vancomycin, and Their (4-Chlorobiphenyl)methyl Derivatives: Synergistic Binding Pocket and Peripheral Modifications for the Glycopeptide Antibiotics, *Journal of the American Chemical Society,* **137,** *10,* 3693-3704, 2015.
19. **阿部 真治, 加藤 幸成, 金子 美華, 東 満美, 後東 久嗣, 埴淵 昌毅, 西岡 安彦 :** 悪性胸膜中皮腫同所移植モデルにおける抗ポドプラニン抗体の抗腫瘍効果, *第54回日本呼吸器学会学術講演会,* 2014年4月.
20. **大塚 憲司, 阿部 真治, 埴淵 昌毅, 木宿 昌俊, 川添 和義, 加藤 幸成, 西岡 安彦 :** 胸膜中皮腫同所移植モデルにおける抗ポドプラニン抗体の抗腫瘍効果, *第18回日本がん分子標的治療学会学術集会,* 2014年6月.
21. **宮本 理人, 渡辺 勝志, 土橋 有希, 山根 萌, 田岡 千明, 松下 剛史, 笠原 真一郎, 神谷 昌樹, 石澤 啓介, 阿部 真治, 根本 尚夫, 土屋 浩一郎 :** 分岐鎖オリゴグリセロールを用いた難水溶性化合物の物性，薬物動態，薬効の改善, *次世代を担う創薬・医療薬理シンポジウム2014,* 2014年8月.
22. **中山 淳, Akinori Okano, Feng Yiqing, Collins C. James, Collins C. Karen, Walsh T. Christopher, Boger L. Dale :** Enzymatic Glycosylation of Vancomycin Aglycon: Completion of a Total Synthesis of Vancomycin and N- and C-Terminus Substituent Effects of the Aglycon Substrate, *第31回有機合成化学セミナー(福岡),* 2014年9月.
23. **米良 茜, 大澤 歩, 中山 淳, 吉田 昌裕, 谷野 圭時, 難波 康祐 :** 蛍光分子トリアザペンタレン類の高機能化と液性応答型蛍光シデロフォアへの応用, *2014年度第2回(第15回)プロセス化学東四国フォーラムセミナー,* 2014年9月.
24. **東 満美, 佐藤 友香, 阿部 真治, 佐藤 智恵美 :** 薬学生の安全性意識向上に向けての取組∼実務実習におけるインシデントとその報告∼, *第47回日本薬剤師会学術大会,* 2014年10月.
25. **山本 香織, 阿部 真治, 佐藤 智恵美, 東 満美 :** 薬学生の情報接触行動についての検討, *第53回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2014年11月.
26. **佐藤 智恵美, 阿部 真治, 山本 香織, 東 満美 :** 問題発見解決能力の醸成を目指した徳島大学薬学部での取り組みと分析∼病院・薬局実務実習における有用性∼, *第53回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2014年11月.
27. **加藤 光貴, 吉田 昌裕, 中山 淳, 難波 康祐 :** フェニルプロパルギルエーテルの連続的異性化ー[2+2]環化付加反応の開発, *第53回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会(広島),* 2014年11月.
28. **大野 祥子, 吉田 昌裕, 中山 淳, 難波 康祐 :** パラジウム触媒を用いたプロパルギルアルコールと環状ジケトンの連続的環化反応, *第53回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会(広島),* 2014年11月.
29. **大谷 彬, 中山 淳, 吉田 昌裕, 難波 康祐 :** 1,3a,6a-triazapentalene類の最小蛍光標識試薬への展開, *第53回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会(広島),* 2014年11月.
30. **林 月穂, 大澤 歩, 中山 淳, 吉田 昌裕, 難波 康祐 :** 細菌性シデロフォアを用いた新規鉄イオンセンサーの開発, *第53回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会(広島),* 2014年11月.
31. **坂本 光, 大澤 歩, 中山 淳, 吉田 昌裕, 難波 康祐 :** Calyciphylline Gの全合成研究, *第53回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会(広島),* 2014年11月.
32. **津川 稜, 金木 美知佳, 小林 香織, 中山 淳, 吉田 昌裕, 谷野 圭持, 難波 康祐 :** ムギネ酸類の実用的合成, *第53回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会(広島),* 2014年11月.
33. **阿部 真治, デニス ウィリアムズ, 佐藤 智恵美, 山本 香織, 東 満美, 土屋 浩一郎 :** 屋根瓦方式を用いた症例検討ビデオカンファレンスの有用性, *第53回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2014年11月.
34. **中山 淳 :** 耐性菌克服を指向したバンコマイシン誘導体の創製研究, *平成26年度明治薬科大学若手研究者講話(東京),* 2014年12月.
35. **大谷 彬, 中山 淳, 吉田 昌裕, 難波 康祐 :** 1,3a,6a-Triazapentalene類の最小蛍光標識試薬への展開, *2014年度第3回(第16回)プロセス化学東四国フォーラムセミナー,* 2015年1月.
36. **山本 香織, 阿部 真治, 佐藤 智恵美, 東 満美 :** 社会薬学教育における薬学生の情報活用に向けた取組, *日本薬学会第135年会(神戸),* 2015年3月.
37. **佐藤 智恵美, 阿部 真治, 山本 香織, 東 満美 :** 自発的な学びと解決する力を育む探究姿勢型レポートの導入 ∼病院・薬局実務実習における検討∼, *日本薬学会第135年会,* 2015年3月.
38. **水口 智貴, 吉田 昌裕, 中山 淳, 難波 康祐 :** アルキニルアジリジンの1,5-水素移動を鍵とする置換ピぺリジンの立体選択的合成, *日本薬学会135年会,兵庫,2015年3月[口頭],* 2015年3月.
39. **米良 茜, 大澤 歩, 中山 淳, 吉田 昌裕, 難波 康祐 :** 蛍光標識ビブリオフェリンの合成, *日本薬学会135年会,兵庫,2015年3月[口頭],* 2015年3月.
40. **柴田 弥希, 中山 淳, 吉田 昌裕, 難波 康祐 :** Himandrineの全合成研究, *日本薬学会135年会,兵庫,2015年3月[口頭],* 2015年3月.
41. **笠井 知世, 吉田 昌裕, 中山 淳, 難波 康祐 :** (+)-Furanonaphthoquinone Iの合成研究, *日本薬学会135年会,兵庫,2015年3月[口頭],* 2015年3月.
42. **林 月穂, 大澤 歩, 中山 淳, 吉田 昌裕, 難波 康祐 :** 細菌性シデロフォアを用いた新規鉄イオンセンサーの開発, *日本薬学会135年会,兵庫,2015年3月[口頭],* 2015年3月.
43. **向山 はるか, 竹内 公平, 村田 佳子, 渡辺 健宏, 中山 淳, 吉田 昌裕, 山垣 亮, 難波 康祐 :** イネ科植物の鉄輸送阻害剤の設計と合成, *日本薬学会135年会,兵庫,2015年3月[口頭],* 2015年3月.
44. **大谷 彬, 中山 淳, 吉田 昌裕, 難波 康祐 :** 1,3a,6a-triazapentalene類の最小蛍光標識試薬への展開, *日本薬学会135年会,兵庫,2015年3月[口頭],* 2015年3月.
45. **吉田 昌裕, 小林 明日香, 中山 淳, 難波 康祐 :** 一電子酸化剤を用いた酸化的カップリング反応による置換ピロリンの合成, *日本薬学会135年会,兵庫,2015年3月[ポスター],* 2015年3月.
46. **阿部 真治, 土橋 有希, 佐藤 智恵美, 山本 香織, 宮本 理人, 土屋 浩一郎, 東 満美, 西岡 安彦 :** 悪性胸膜中皮腫胸腔内移植マウスに対するヒト・キメラ型抗ポドプラニン抗体NZ-8の効果, *日本薬学会第135年会,* 2015年3月.
47. **津川 稜, 金木 美知佳, 小林 香織, 中山 淳, 吉田 昌裕, 谷野 圭持, 難波 康祐 :** ムギネ酸類の実用的合成, *日本薬学会135年会,* 2015年3月.
48. **加藤 光貴, 吉田 昌裕, 中山 淳, 難波 康祐 :** プロパルギルスチリルエーテルの連続的異性化-[2+2]環化付加反応の開発, *日本薬学会135年会,兵庫,2015年3月[口頭],* 2015年3月.
49. **Soichiro Tajima, Yasumasa Ikeda, Hideaki Enomoto, Mizuki Imao, Yuya Horinouchi, Yuki Izawa-Ishizawa, Yoshitaka Kihira, Licht Miyamoto, Keisuke Ishizawa, Koichiro Tsuchiya *and* Toshiaki Tamaki :** Angiotensin II alters the expression of duodenal iron transporters, hepatic hepcidin, and body iron distribution in mice, *European Journal of Nutrition,* **54,** *5,* 709-719, 2015.
50. **宮本 理人 :** メタボローム解析から見た,運動療法による代謝改善メカニズムにおけるAMPK活性化の意義 (特集 代謝疾患とメタボローム), *内分泌·糖尿病·代謝内科,* **41,** *5,* 354-360, 2015年.
51. **宮本 理人 :** 血管関連疾患治療標的としてのAMPKの可能性, **39,** *3,* 93-100, 2016年.
52. **宮本 理人 :** 多角的アプローチによる新規生活習慣病治療戦略の開発研究, *薬学雑誌,* **135,** *5,* 751-759, 2016年.
53. **Licht Miyamoto :** The plants for health from the Japanese rural tradition, *Universal Exposition EXPO Milano 2015 ,Sala Napoleonica, Milano,* Milano, Jul. 2015.
54. **宮本 理人, 粟飯原 遥奈, Wenting Xu, Meina Jin, 冨田 洋介, 山岡 朋美, 田中 直伸, 池田 康将, 重永 章, 大髙 章, 玉置 俊晃, 柏田 良樹, 土屋 浩一郎 :** リモネン誘導体によるsirt1活性化を介した脂質低下作用, *日本肥満学会，アジアオセアニア糖尿病学会,* 名古屋, 2015年10月.
55. **秦野 彩, 宮本 理人, 竹之熊 和也, 友川 剛己, 松田 裕樹, 服部 真奈, 土屋 浩一郎 :** 速効型インスリン分泌促進薬，ナテグリニドとSGLT2 阻害薬，カナグリフロジンの併用による効果の検討, *日本肥満学会，アジアオセアニア糖尿病学会,* 名古屋, 2015年10月.
56. **Licht Miyamoto, Tatsuro Egawa, Rieko Oshima, Eriko Kurogi, Koichiro Tsuchiya *and* Tatsuya Hayashi :** AICAR, an AMPK activator, as a metabolomic mimetic of muscle contraction, *The 10th IAGG Asia / Oceania Congress of Gerontology and Geriatrics 2015,* Chiang Mai, Oct. 2015.
57. **Wenting Xu, Licht Miyamoto, Haruna Aihara, Tomomi Yamaoka, Keisuke Ishizawa, Toshiaki Tamaki, Yoshiki Kashiwada *and* Koichiro Tsuchiya :** The Mechanism of Citrus sudachi Peel Extract Exerts Lipid Reducing Effect in Cells, *2015.10.19-22 The 10th IAGG Asia / Oceania Congress of Gerontology and Geriatrics 2015,* Chiang Mai, Oct. 2015.
58. **Aya Hatano, Licht Miyamoto, Kazuya Takenokuma, Yuki Tsuchihashi, Tomoaki Yano *and* Koichiro Tsuchiya :** The efficacy of combination therapy of nateglinide and canagliflozin, *2015.10.19-22 The 10th IAGG Asia / Oceania Congress of Gerontology and Geriatrics 2015,* Chiang Mai, Oct. 2015.
59. **Licht Miyamoto, Yuki Tsuchihashi, Yosuke Tomida, Megumi Yamane, Kazuya Takenokuma, Yasumasa Ikeda, Toshiaki Tamaki *and* Koichiro Tsuchiya :** Dietary nitrite ameliorates glucose tolerance and hyperlipidemia in diet-induced obese rats, *The 6th International Conference on Food Factors,* Seoul, Nov. 2015.
60. **Licht Miyamoto, Tatsuro Egawa, Rieko Oshima, Eriko Kurogi, Koichiro Tsuchiya *and* Tatsuya Hayashi :** Impact of AMPK activation on the metabolomic alterations in contracting skeletal muscles, *The 6th International Conference on Food Factors,* Seoul, Nov. 2015.
61. **OKUNO Hiroko, Licht Miyamoto, TAKAHASHI Rie *and* Koichiro Tsuchiya :** PosterElucidatingpharmacological beneficial functions of soybean extract on metabolism, *11th IDF-WPR Congress 2016 & 8th AASD Scientific Meeting,* Taipei, 2016.
62. **FUKUTA Keisuke, Licht Miyamoto, TAKAHASHI Rie, Toshiaki Tamaki, Yasumasa Ikeda *and* Koichiro Tsuchiya :** 11th IDF-WPR Congress 2016 & 8th AASD Scientific MeetingPosterEessentialoil fromsudachipealimprovesglucoseandlipidmetabolism, 2016.
63. **宮本 理人, 粟飯原 遥奈, 許文 てい, ジン 美娜, 冨田 洋介, 山岡 朋美, 田中 直伸, 池田 康将, 玉置 俊晃, 柏田 良樹, 土屋 浩一郎 :** スダチ果皮からの抗メタボリックシンドローム活性を有する物質の同定, *糖尿病, 59,* 京都, 2016年.
64. **土橋 有希, 阿部 真治, 宮本 理人, 松下 剛史, 片桐 彩人, 根本 尚夫, 土屋 浩一郎 :** 分岐鎖オリゴグリセロールを用いたPaclitaxelの物性及び薬効の改善, *第54回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会 (高知),* 2015年10月.
65. **上島 沙弥香, 宮本 理人, 梅本 果奈, 土屋 浩一郎 :** インスリン刺激による新たなAMPK翻訳後修飾の分子機構, *日本薬学会中国四国地方会,* 2015年10月.
66. **竹之熊 和也, 山根 萌, 友川 剛己, 宮本 理人, 土屋 浩一郎 :** カフェインによるAMPK活性化メカニズムの解析, *日本薬学会中国四国地方会,* 2015年10月.
67. **秦野 彩, 宮本 理人, 竹之熊 和也, 友川 剛己, 松田 裕樹, 服部 真奈, 土屋 浩一郎 :** グリニド薬とSGLT2 阻害薬の併用療法による有効性, *日本薬学会中国四国地方会,* 2015年10月.
68. **戸谷 紘基, 石澤 啓介, 石澤 有紀, 細岡 真由子, 鍵本 優有, 斎藤 尚子, 宮本 理人, 木平 孝高, 池田 康将, 玉置 俊晃, 土屋 浩一郎 :** 大動脈解離発症における内皮障害の関与の検討, *第54回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2015年11月.
69. **高田 真衣, 石澤 啓介, 田渕 正樹, 石澤 有紀, 宮本 理人, 木平 孝高, 池田 康将, 玉置 俊晃, 土屋 浩一郎 :** 悪性脳卒中易発性高血圧自然発症ラットの神経症状に対するニトロソニフェジピンの効果, *第54回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2015年11月.
70. **今尾 瑞季, 池田 康将, 佐藤 明穂, 濱野 裕章, 堀ノ内 裕也, 宮本 理人, 木平 孝高, 石澤 有紀, 石澤 啓介, 玉置 俊晃, 土屋 浩一郎 :** 鉄蓄積によって引き起こされる骨格筋萎縮のメカニズム, *第54回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2015年11月.
71. **宮本 理人, 江川 達郎, 大島 里詠子, 黒木 英梨子, 土屋 浩一郎, 林 達也 :** AMPK活性化剤は運動療法による代謝改善効果をどこまで模倣できるか?―メタボローム分析によるAMPK仮説の検証―, *薬理学会近畿部会,* 2015年11月.
72. **繁冨 明日香, 宮本 理人, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃, 濱野 修一 :** LED灯によるビリルビン光分解の検討, *徳島検査医学会,* 2015年12月.
73. **宮本 理人, 江川 達郎, 大島 里詠子, 黒木 英梨子, 土屋 浩一郎, 林 達也 :** メタボローム解析による，運動療法の代謝改善効果におけるAMPK活性化の意義の解明, *心脈管作動物質学会,* 2016年2月.
74. **Yuki Izawa-Ishizawa, Masaki Imanishi, Yoshitaka Kihira, Licht Miyamoto, Yoshito Zamami, Yasumasa Ikeda, Koichiro Tsuchiya, Toshiaki Tamaki *and* Keisuke Ishizawa :** Development of endothelial dysfunction-induced aortic dissection model and search for a preventive strategy, *第89回 日本薬理学会年会(神奈川),* Mar. 2016.
75. **宮本 理人, 粟飯原 遥菜, Xu Wenting, Jin Meina, 冨田 洋輔, 山岡 朋美, 田中 直伸, 池田 康将, 玉置 俊晃, 柏田 良樹, 土屋 浩一郎 :** 脂質低下作用を有するスダチ果皮由来化合物の薬理作用, *第89回 日本薬理学会年会(神奈川),* 2016年3月.
76. **Licht Miyamoto, Haruna Aihara, Wenting Xu, Meina Jin, Yosuke Tomida, Tomomi Yamaoka, Naonobu Tanaka, Yasumasa Ikeda, Toshiaki Tamaki, Yoshiki Kashiwada *and* Koichiro Tsuchiya :** Identification of an active compound on lipid metabolism from Sudachi peel, *薬理学会(パシフィコ),* Mar. 2016.
77. **佐藤 明穂, 池田 康将, 堀ノ内 裕也, 濱野 裕章, 今尾 瑞季, 渡邉 大晃, 石澤 有紀, 木平 孝高, 宮本 理人, 石澤 啓介, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃 :** 鉄欠乏に伴う骨格筋萎縮メカニズム, *第89回 日本薬理学会年会(神奈川),* 2016年3月.
78. **Licht Miyamoto :** Central regulation of hepatic metabolism by leptin, *第89回日本薬理学会シンポジウム41「Metabolic regulations through communications between central nervous system and peripheral tissues: Perspectives in pharmacology」,* Mar. 2016.
79. **佐藤 明穂, 池田 康将, 堀ノ内 裕也, 濱野 裕章, 今尾 瑞季, 渡邉 大晃, 石澤 有紀, 木平 孝高, 石澤 啓介, 玉置 俊晃, 宮本 理人, 土屋 浩一郎 :** 鉄過剰による骨格筋分化抑制作用の解明, *日本薬学会第136年会(横浜),* 2016年3月.
80. **渡邉 大晃, 池田 康将, 濱野 裕章, 佐藤 明穂, 堀ノ内 裕也, 石澤 有紀, 木平 孝高, 宮本 理人, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃, 石澤 啓介 :** 慢性腎臓病におけるヘプシジン制御メカニズムの検討, *日本薬学会第136年会(横浜),* 2016年3月.
81. **細岡 真由子, 石澤 有紀, 斎藤 尚子, 宮本 理人, 今西 正樹, 座間味 義人, 木平 孝高, 池田 康将, 石澤 啓介, 玉置 俊晃, 土屋 浩一郎 :** ケルセチン生体内代謝産物 quercetin -3-O-β-Dglucuronideによる血管内皮細胞保護効果, *日本薬学会第136年会(横浜),* 2016年3月.
82. **宮本 理人, 粟飯原 遥菜, 許 文婷, 靳 美娜, 冨田 洋輔, 山岡 朋美, 田中 直伸, 池田 康将, 玉置 俊晃, 柏田 良樹, 土屋 浩一郎 :** スダチ果皮における抗メタボリックシンドローム作用を有する物質の同定, *日本薬学会第136年会(横浜),* 2016年3月.
83. **宮本 理人 :** 骨格筋収縮時のメタボローム変化におけるAMPK活性化の意義, *日本薬学会第136年会シンポジウム「生体内エネルギー代謝制御を司る鍵分子研究の最先端」,* 2016年3月.
84. **Licht Miyamoto :** AMPK as a therapeutic target for metabolic disesases its role and regulatory mechanisms, *DiSFeB Seminar, Scienze del Farmacologiche / Dipartiment di Bioscienze, Universita Degli Studi di Milano, (Milano University),* Jul. 2015.
85. **津田 勝範, 宮本 理人, 森本 悠里, 濱野 修一, 石澤 啓介, 木平 考高, 池田 康将, 玉置 俊晃, 土屋 浩一郎 :** 鉄過剰ストレスに対するニトロソニフェジピン(NO-NIF)の抗酸化メカニズム検討, *徳島医学会,* 2015年8月.
86. **秦野 彩, 宮本 理人, 竹之熊 和也, 友川 剛己, 松田 裕樹, 服部 真奈, 土屋 浩一郎 :** 速効型インスリン分泌促進剤，ナテグリニドとSGLT2 阻害剤，カナグリフロジンの併用による効果の検討, *徳島医学会,* 2015年8月.
87. **秦野 彩, Licht Miyamoto *and* Koichiro Tsuchiya :** Combination therapy of the glinide and SGLT2 inhibitor effectively lowers blood glucose level., *アディポサイエンス研究会,* Aug. 2015.
88. **許 文婷, 宮本 理人, 土屋 浩一郎 :** The Mechanism of Citrus Sudachi Peel Extract Exerts Lipid Reducing Effect in Cells, *夏の生物系勉強会,* 2015年8月.
89. **秦野 彩, 宮本 理人, 土屋 浩一郎 :** グリニド薬とSGLT2 阻害薬の併用による有用性, *夏の生物系勉強会,* 2015年8月.
90. **津田 勝範, 宮本 理人, 土屋 浩一郎 :** 鉄による脂質過酸化生成に対するニトロソニフェジピン(NO-NIF)の抑制機構の検討, *夏の生物系勉強会,* 2015年8月.
91. **宮本 理人, 江川 達郎, 大島 里詠子, 黒木 英梨子, 土屋 浩一郎, 林 達也 :** AMPK活性化剤はどこまで運動療法の代謝改善効果を模倣できるか?―メタボローム分析による検証―, *次世代を担う創薬・医療薬理シンポジウム,* 2015年8月.
92. **Goki Tomokawa, Licht Miyamoto *and* Koichiro Tsuchiya :** Mechanism involved in AMPK activation by exercise, *Tokushima Bioscience Retreat,* Sep. 2015.
93. **Yuki Tsuchihashi, Licht Miyamoto, Hisao Nemoto *and* Koichiro Tsuchiya :** Effect of novel branched oligoglycerols-conjugated (BGL) paclitaxels against lung cancer, *Tokushima Bioscience Retreat,* Sep. 2015.
94. **上島 沙弥香, 宮本 理人, 土屋 浩一郎 :** 肝AMPK活性の新たな調節機構の検討, *大学間連携事業 評価委員会C,* 2015年9月.
95. **秦野 彩, 宮本 理人, 土屋 浩一郎 :** グリニド薬とSGLT2阻害薬の併用療法, *大学間連携事業 評価委員会C,* 2015年9月.
96. **友川 剛己, 宮本 理人, 土屋 浩一郎 :** 運動によるAMPK の活性化に関与する機構の検討, *心血管ミニリトリート,* 2016年1月.
97. **竹之熊 和也, 宮本 理人, 土屋 浩一郎 :** カフェインによるAMPK活性化メカニズムの解析, *心血管ミニリトリート,* 2016年1月.
98. **宮本 理人 :** エネルギー代謝調節研究領域における放射線・放射性同位元素の利用, *放射線利用情報研究会,* 2016年2月.
99. **宮本 理人 :** 新入生にすすめる私のこの一冊2016, 徳島大学附属図書館企画課, 徳島, 2016年4月.
100. **宮本 理人 :** 大豆廃棄物由来濃縮エキスによる抗メタボリックシンドローム作用の解明, 2017年.
101. **宮本 理人 :** カフェインによるエネルギー代謝調節における中枢性制御機構の解明, 2017年.
102. **Yasumasa Ikeda, Mizuki Imao, Akiho Satoh, Hiroaki Watanabe, Hirofumi Hamano, Yuya Horinouchi, Yuki Izawa-Ishizawa, Yoshitaka Kihira, Licht Miyamoto, Keisuke Ishizawa, Koichiro Tsuchiya *and* Toshiaki Tamaki :** Iron-induced skeletal muscle atrophy involves an Akt-forkhead box O3-E3 ubiquitin ligase-dependent pathway, *Journal of Trace Elements in Medicine and Biology,* **35,** *5,* 66-76, 2016.
103. **Shinji Abe, Kato Mika Kaneko, Yuki Tsuchihashi, Toshihiro Izumi, Satoshi Ogasawara, Naoto Okada, Chiemi Sato, Makoto Tobiume, Kenji Otsuka, Licht Miyamoto, Koichiro Tsuchiya, Kazuyoshi Kawazoe, Yukinari Kato *and* Yasuhiko Nishioka :** Antitumor effect of novel anti-podoplanin antibody NZ-12 against malignant pleural mesothelioma in an orthotopic xenograft model., *Cancer Science,* **107,** *9,* 1198-1205, 2016.
104. **Keisuke Oshima, Yasumasa Ikeda, Yuya Horinouchi, Hiroaki Watanabe, Hirofumi Hamano, Yoshitaka Kihira, Seiji Kishi, Yuki Izawa-Ishizawa, Licht Miyamoto, Tasuku Hirayama, Hideko Nagasawa, Keisuke Ishizawa, Koichiro Tsuchiya *and* Toshiaki Tamaki :** Iron suppresses erythropoietin expression via oxidative stress-dependent hypoxia-inducible factor-2 alpha inactivation, *Laboratory Investigation; a Journal of Technical Methods and Pathology,* **97,** *5,* 555-566, 2017.
105. **Koichiro Tsuchiya, Licht Miyamoto, Tomida Yosuke, Yamane Megumi, Tsuda Katsunori, Yasumasa Ikeda *and* Toshiaki Tamaki :** Dietary nitrite ameliorates glucose tolerance and hyperlipidemia in diet-induced obesity rats., *The 16th Annual Scientific Meeting of the Nitric Oxide Society of Japan / The 9th Internatinal Conference on the Biology, Chemistry, and Therapeutic Applications of Nitric Oxide. (Seindai, Japan) 2016.5,* May 2016.
106. **Licht Miyamoto *and* Koichiro Tsuchiya :** Prolonged exposure to hypoxia causes downregulation of p-glycoprotein/MDR1, sensitizing Caco2 cells to anti-cancer drugs., *Naito conference 2016,* Sapporo, Jul. 2016.
107. **Tsuchihashi Yuki, Licht Miyamoto *and* Koichiro Tsuchiya :** A hydrophilic derivative of probucol (ProBGL2) improves glucose tolerance andinsulin sensitivity, *Hypertension,* Seoul, Sep. 2016.
108. **Umemoto Kana, Licht Miyamoto, Ueshima Sayaka, Hosoi Mayu, Tomokawa Gouki *and* Tsuchiya Koichiro :** Mechanisms of postprandial suppression of hepatic AMPK activity through insulin- PI 3-kinase pathway, 11th IDF-WPR Congress 2016 & 8th AASD Scientific Meeting (Taipei, Taiwan), Oct. 2016.
109. **Fukuta Keisuke, Licht Miyamoto, Takahashi Rie, Toshiaki Tamaki, Ikeda Yasumasa *and* Tsuchiya Koichiro :** Eessential oil from sudachi peal improves glucose and lipid metabolism, 11th IDF-WPR Congress 2016 & 8th AASD Scientific Meeting (Taipei, Taiwan), Oct. 2016.
110. **TAKAHASHI Rie, Licht Miyamoto, FUKUTA Keisuke *and* Koichiro Tsuchiya :** PosterInhibition of central GSK3 regulates body weight and glucose metabolism, *11th IDF-WPR Congress 2016 & 8th AASD Scientific Meeting,* Taipei, Oct. 2016.
111. **UMEMOTO Kana, Licht Miyamoto, UESHIMA Sayaka, HOSOI Mayu, TOMOKAWA Gouki *and* Koichiro Tsuchiya :** 11th IDF-WPR Congress 2016 & 8th AASD Scientific Meeting2016/10/27-30Taipei International Convention Center( )Poster"Mechanismsofpostprandial suppression of hepatic AMPK activity through insulin - PI 3-kinasepathway", Taipei, Oct. 2016.
112. **Licht Miyamoto :** A limonene-derivative from Sudachi peel improves lipid and glucose metabolism with sirt1 upregulation in high fat diet-fed mice., *al, AASD 2016,* Taipei, Oct. 2016.
113. **Licht Miyamoto :** Possible involvement of sympathetic regulation in exercise-induced AMPK activation in skeletal muscles, *AMPK international meeting (Xiamen, China),* Nov. 2016.
114. **Licht Miyamoto :** Metabolic beneficial effects of a limonene-derivative derived from Sudachi peel, *Tianjing Medical University,* Nov. 2016.
115. **Licht Miyamoto :** Central regulation of hepatic metabolism by leptin-AMPK axis, *Tianjing Medical University,* Nov. 2016.
116. **池田 康将, 佐藤 明穂, 堀ノ内 裕也, 石澤 有紀, 宮本 理人, 石澤 啓介, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃 :** 骨格筋分化における鉄の役割, *第129回日薬理学会学会近畿部会 (広島),* 2016年6月.
117. **宮本 理人, 秦野 彩, 竹之熊 和也, 土橋 有希, 矢野 友章, 池田 康将, 玉置 俊晃, 土屋 浩一郎 :** 速効型インスリン分泌促進薬とSGLT2阻害薬の併用による薬効の検討, *第129回日本薬理学会近畿部会,* 2016年6月.
118. **奥野 貴子, 宮本 理人, 土屋 浩一郎 :** 大豆熱水抽出物の薬理学的作用の検討，第253回徳島医学会, 2016年7月.
119. **宮本 理人 :** レプチンによる肝糖脂質代謝制御機構とインスリン・レプチン抵抗性改善の試み, *第23回市大フォーラム,* 2016年8月.
120. **三井 茉綸, 座間味 義人, 漆崎 汐里, 斉家 和仁, 森口 浩史, 武智 研志, 今西 正樹, 堀ノ内 裕也, 宮本 理人, 石澤 有紀, 池田 康将, 藤野 裕道, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃, 石澤 啓介 :** ドラッグリポジショニングを切り口としたベバシズマブ誘発高血圧に対する予防薬の探索研究, *第27回霧島神経薬理フォーラム(福岡),* 2016年8月.
121. **宮本 理人 :** 身体運動時における骨格筋糖脂質代謝の中枢性制御機構, *次世代を担う創薬医療薬理シンポジウム2016,* 2016年8月.
122. **宮本 理人 :** 身体運動時における骨格筋糖脂質代謝の中枢性制御機構, *生体機能と創薬シンポジウム,* 2016年8月.
123. **友川 剛己, 宮本 理人, 土屋 浩一郎 :** 水泳運動時におけるAMPK活性機構の検討, *大学間連携事業評価委員会C,* 2016年9月.
124. **宮本 理人 :** 放射性同位元素を用いた骨格筋研究の応用例, *第2回放射線利用情報交換会,* 2016年10月.
125. **宮本 理人, 友川 剛己, 松田 裕樹, 山根 萌, 服部 真奈, 大西 伶奈, 土屋 浩一郎 :** 身体運動時に生じる骨格筋AMPK活性化における中枢性代謝調節シグナルの関与, *日本肥満学会,* 2016年10月.
126. **奥野 貴子, 宮本 理人, 高橋 梨恵, 土屋 浩一郎 :** 大豆熱水抽出物の糖代謝に及ぼす影響の検討，第55回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会, 2016年11月.
127. **梅本 果奈, 宮本 理人, 上島 沙弥香, 友川 剛己, 細井 麻由, 土屋 浩一郎 :** 肝臓における食後AMPK活性抑制経路の解明，, *第55回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2016年11月.
128. **佐藤 明穂, 池田 康将, 濱野 裕章, 堀ノ内 裕也, 今尾 瑞季, 渡邊 大晃, 石澤 有紀, 宮本 理人, 石澤 啓介, 玉置 俊晃, 土屋 浩一郎 :** 鉄欠乏が骨格筋に与える作用の検討, *第55回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2016年11月.
129. **細岡 真由子, 石澤 有紀, 斎藤 尚子, 今西 正樹, 座間味 義人, 宮本 理人, 堀ノ内 裕也, 池田 康将, 石澤 啓介, 玉置 俊晃, 土屋 浩一郎 :** Quercetin による血管内皮細胞保護効果の検討, *第130回日本薬理学会近畿部会,* 2016年11月.
130. **福田 恵介, 宮本 理人, 高橋 梨恵, 玉置 俊晃, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** スダチ果皮芳香成分が糖脂質代謝に与える影響, *第130回日本薬理学会近畿部会,* 2016年11月.
131. **高橋 梨恵, 宮本 理人, 友川 剛己, 宮武 由実子, 阪上 浩, 池田 康将, 玉置 俊晃, 土屋 浩一郎 :** 脳内グリコーゲンによる代謝調節効果の検討, *第130回日本薬理学会近畿部会,* 2016年11月.
132. **福榮 千花, 寒川 裕未, 津田 勝範, 宮本 理人, 土屋 浩一郎, 池田 康将, 玉置 俊晃, 濱野 修一 :** Artesunateによる細胞傷害発現機序の解明2, *第40回 徳島県医学検査学会,* 2016年12月.
133. **寒川 裕未, 福榮 千花, 津田 勝範, 宮本 理人, 土屋 浩一郎, 池田 康将, 玉置 俊晃, 濱野 修一 :** Artesunateによる細胞傷害発現機序の解明1, *第40回 徳島県医学検査学会,* 2016年12月.
134. **土橋 有希, 宮本 理人, 土屋 浩一郎 :** 3T3-L1脂肪前駆細胞の分化誘導に対する加圧刺激の影響, *第24回市大フォーラム,* 2017年.
135. **土橋 有希, 宮本 理人, 土屋 浩一郎 :** 3T3-L1細胞の脂肪分化誘導に対する加圧刺激の影響, *夏の生物系勉強会,* 2017年.
136. **芳野 真奈, 宮本 理人, 土屋 浩一郎 :** Leptinによる骨格筋培養細胞での代謝制御作用におけるSIRT1の役割, *夏の生物系勉強会,* 2017年.
137. **宮本 理人, 土屋 浩一郎 :** 香酸柑橘類研究ネットワークの事業化可能性調査, *中国四国農林水産食品先進技術研究会(岡山),* 2017年1月.
138. **友川 剛己, 宮本 理人, 松田 裕樹, 山根 萌, 服部 真奈, 大西 怜奈, 池田 康将, 玉置 俊晃, 土屋 浩一郎 :** 水泳運動負荷時に生じる骨格筋AMPK活性化の新たなメカニズム，第46回日本心脈管作動物質学会年会, 2017年2月.
139. **宮本 理人, 友川 剛己, 松田 裕樹, 山根 萌, 服部 真奈, 大西 伶奈, 池田 康将, 玉置 俊晃, 土屋 浩一郎, 土屋 浩一郎 :** 身体運動時に生じる骨格筋代謝状態の変化における，中枢を介した調節機構の意義, *第46回日本心脈管作動物質学会,* 2017年2月.
140. **土屋 浩一郎, 池田 康将, 石澤 有紀, 堀ノ内 裕也, 宮本 理人, 玉置 俊晃 :** 鉄ストレスと代謝性疾患-鉄ストレスによる疾患と，鉄ストレスによる治療, *日本薬学会第137年会,* 2017年3月.
141. **宮本 理人, 土屋 浩一郎 :** 創薬と薬物治療からみた糖尿病治療標的としてのSGLT グルコース共輸送体SGLTを介した種々の生理作用と創薬の可能性, *日本薬学会第137年会シンポジウムS44,* 2017年3月.
142. **宮本 理人 :** 「運動療法を模倣した創薬はどこまで可能か?」, *第90回日本薬理学会年会シンポジウム 早朝ワークショップ7,* 2017年3月.
143. **宮本 理人, 友川 剛己, 松田 裕樹, 山根 萌, 服部 真奈, 大西 怜奈, 池田 康将, 玉置 俊晃, 土屋 浩一郎 :** 身体運動時に生じる骨格筋代謝状態の変化における，中枢性調節機構の意義, *第90回日本薬理学会年会,* 2017年3月.
144. **座間味 義人, 今西 正樹, 武智 研志, 堀ノ内 裕也, 宮本 理人, 石澤 有紀, 池田 康将, 玉置 俊晃, 石澤 啓介 :** ドラッグリポジショニング手法を用いた新規循環器治療薬の探索研究, *第23回大阪市大フォーラム,* 2016年8月.
145. **宮本 理人, 土屋 浩一郎 :** 生活習慣病治療を指向したエネルギーセンサー分子AMPKの新たな活性調節機構の解明, 住友電工グループ社会貢献基金研究報告書, 2018年.
146. **Taiki Kohiki, Yusuke Kato, Yusuke Nishikawa, Kazuko YORITA, Ikuko Sagawa, Masaya Denda, Tsubasa Inokuma, Akira Shigenaga, Kiyoshi Fukui *and* Akira Otaka :** Elucidation of inhibitor-binding pocket of D-amino acid oxidase using docking simulation and N-sulfanylethylanilide-based labeling technology, *Organic & Biomolecular Chemistry,* **15,** *25,* 5289-5297, 2017.
147. **Taiki Kohiki, Yusuke Kato, Yusuke Nishikawa, Kazuko YORITA, Ikuko Sagawa, Masaya Denda, Tsubasa Inokuma, Akira Shigenaga, Kiyoshi Fukui *and* Akira Otaka :** Inside Front Cover: Elucidation of inhibitor-binding pocket of D-amino acid oxidase using docking simulation and N-sulfanylethylanilide-based labeling technology, *Organic & Biomolecular Chemistry,* **15,** 5240, 2017.
148. **Keisuke Aihara, Tsubasa Inokuma, Takahisa Jichu, Zhenjian Lin, Feixue Fu, Kosuke Yamaoka, Akira Shigenaga, David A. Hutchins, Eric W. Schmidt *and* Akira Otaka :** Cysteine-free intramolecular ligaiton of N-sulfanylethylanilide peptide using 4-mercaptobenzylphosphonic acid: Synthesis of cyclic peptide, trichamide, *Synlett,* **28,** *15,* 1944-1949, 2017.
149. **宮本 理人 :** 食肉加工品添加物，亜硝酸塩によるメタボリックシンドローム改善作用の解明, **35,** 2017年.
150. **Yasumasa Ikeda, Yuya Horinouchi, Hamano Hirofumi, Hirayama Tasuku, Seiji Kishi, Yuki Izawa-Ishizawa, Masaki Imanishi, Yoshito Zamami, Kenshi Takechi, Licht Miyamoto, Keisuke Ishizawa, Ken-ichi Aihara, Hideko Nagasawa, Koichiro Tsuchiya *and* Toshiaki Tamaki :** Dietary iron restriction alleviates renal tubulointerstitial injury induced by protein overload in mice, *Scientific Reports,* **7,** *1,* 10621, 2017.
151. **Taiki Kohiki, Yusuke Nishikawa, Tsubasa Inokuma, Akira Shigenaga *and* Akira Otaka :** Chemical synthetic platform for chlorpromazine oligomers that were reported as photo-degradation products of chlorpromazine, *Chemical & Pharmaceutical Bulletin,* **65,** *12,* 1161-1166, 2017.
152. **Araki Yumi, Suganami Akiko, Endo Suzu, Masuda Yuta, Keijo Fukushima, Regan W. John, Murayama Toshihiko, Tamura Yutaka *and* Hiromichi Fujino :** PGE1 and E3 show lower efficacies than E2 to -catenin-mediated activity as biased ligands of EP4 prostanoid receptors., *FEBS Letters,* **591,** *22,* 3771-3780, 2017.
153. **Takahiro Niimura, Yoshito Zamami, Toshihiro Koyama, Yuki Izawa-Ishizawa, Masashi Miyake, Tadashi Koga, Keisaku Harada, Ayako Ohshima, Toru Imai, Yutaka Kondo, Masaki Imanishi, Kenshi Takechi, Keijo Fukushima, Yuya Horinouchi, Yasumasa Ikeda, Hiromichi Fujino, Koichiro Tsuchiya, Toshiaki Tamaki, Shiro Hinotsu, R Mitsunobu Kano *and* Keisuke Ishizawa :** Hydrocortisone administration was associated with improved survival in Japanese patients with cardiac arrest., *Scientific Reports,* **7,** *1,* 2017.
154. **Tatsuya Fukuta, Yosuke Yanagida, Tomohiro Asai *and* Naoto Oku :** Co-administration of liposomal fasudil and tissue plasminogen activator ameliorated ischemic brain damage in occlusion model rats by photochemically induced thrombosis, *Biochemical and Biophysical Research Communications,* **495,** 873-877, 2018.
155. **Katsunori Tsuda, Licht Miyamoto, Shuichi Hamano, Yuri Morimoto, Yumi Kangawa, Chika Fukue, Yoko Kagawa, Yuya Horinouchi, Wenting Xu, Yasumasa Ikeda, Toshiaki Tamaki *and* Koichiro Tsuchiya :** Mechanisms of the pH- and Oxygen-Dependent Oxidation Activities of Artesunate., *Biological & Pharmaceutical Bulletin,* **41,** *4,* 555-563, 2018.
156. **Wenting Xu, Licht Miyamoto, Haruna Aihara, Tomomi Yamaoka, Naonobu Tanaka, Yuki Tsuchihashi, Yasumasa Ikeda, Toshiaki Tamaki, Yoshiki Kashiwada *and* Koichiro Tsuchiya :** Methanol extraction fraction from Citrus Sudachi peel exerts lipid reducing effects in cultured cells., *The Journal of Medical Investigation : JMI,* **65,** *3.4,* 225-230, 2018.
157. **Licht Miyamoto :** Molecular Pathogenesis of Familial Wolff-Parkinson-White Syndrome. ~Molecular Mechanisms of Cardiac Glycogen Regulation by AMPK~, *The Journal of Medical Investigation : JMI,* **65,** *1 2,* 1-8, 2018.
158. **宮本 理人 :** 身体運動と食をつなぐ生体内エネルギー調節の分子機構, *薬学雑誌,* **138,** *10,* 1291-1296, 2018年.
159. **宮本 理人, 西田 基宏 :** 食事，運動，睡眠∼生活習慣から薬物治療と創薬を考える∼, *薬学雑誌,* **138,** *10,* 1255-1256, 2018年.
160. **宮本 理人, 土屋 浩一郎 :** 創薬と薬物治療から見た糖尿病治療標的としてのSGLT, *薬学雑誌,* **138,** *7,* 933-938, 2018年.
161. **猪熊 翼, 佐藤 伸一 :** 薬学における生命指向型化学(実用的ケミカルバイオテクノロジーの開発を目指して), *薬学雑誌,* **138,** *1,* 37-38, 2018年.
162. **Sheuli Afroz, Ayano Yagi, Kouki Fujikawa, M. Motiur Rahman, Katsuya Morito, Tatsuya Fukuta, Shiro Watanabe, Kazunori Toida, Emi Kiyokage, Taro Shimizu, Tatsuhiro Ishida, Kentaro Kogure, Akira Tokumura *and* Tamotsu Tanaka :** Lysophosphatidic acid in medicinal herbs enhances prostaglandin E2 and protects against indomethacin-induced gastric cell damage in vivo and in vitro, *Prostaglandins & Other Lipid Mediators,* **135,** 36-44, 2018.
163. **Naoto Naruse, Kento Ohkawachi, Tsubasa Inokuma, Akira Shigenaga *and* Akira Otaka :** N-S-acyl-transfer-mediated On-resin Formation of Thioester with Practical Application to Peptide Synthesis, *Peptide Science 2017,* 32-33, 2018.
164. **Chiaki Komiya, Jun Tsukimoto, Takuya Morisaki, Yusuke Tsuda, Rin Miyajima *and* Tsubasa Inokuma :** Development of methodology for producing thioesters from naturally occurring peptide sequence, *Peptide Science 2017,* 86-87, 2018.
165. **Akira Shigenaga, Jun Yamamoto, Taiki Kohiki, Tsubasa Inokuma *and* Akira Otaka :** Invention of stimulus-responsive peptide-bond-cleaving residue (Spr) and its application to chemical biology tools, *Journal of Peptide Science,* **23,** 505-513, Aug. 2017.
166. **福田 達也, 浅井 知浩, 奥 直人 :** リポソームDDSを用いた脳梗塞部位への薬物送達, *製剤機械技術学会誌,* **27,** *2,* 178-184, 2018年.
167. **Licht Miyamoto, Tomokawa Goki, Matsuda Yuki, Yamane Megumi, Hattori Mana, Oonishi Reina *and* Koichiro Tsuchiya :** Hypothalamic pathways regulate physical exercise-caused AMPK activation in skeletal muscles., Sweden, May 2017.
168. **Licht Miyamoto, Fukuta Keisuke, Takahashi Rie, Umemoto Kana, Okuno Hiroko, Yasumasa Ikeda, Toshiaki Tamaki *and* Koichiro Tsuchiya :** Fragrance of aromatic oil from peels of Citrus sudachi causes adipose browning and ameliorates glucose and lipid metabolism, *EMBO workshop,* Sitges, Spain, May 2017.
169. **Licht Miyamoto, Aihara Haruna, Xu Wenting, Jin Meina, Tomida Yosuke, Yamaoka Tomomi, Tanaka Naonobu, Ikeda Yasumasa, Shigenaga Akira, Otaka Akira, Tamaki Toshiaki, Kashiwada Yoshiki *and* Tsuchiya Koichiro :** A limonene-derivative from Sudachi peel activates sirt1 and improves lipid and glucose metabolism in high fat diet-fed mice., *European Association of Study of Diabetes,* Lisboa, May 2017.
170. **Naoto Naruse, Kento Ohkawachi, Tsubasa Inokuma, Akira Shigenaga *and* Akira Otaka :** Development of methodology for preparation of peptide thioester via on-resin N-S acyl transfer using N-sulfanylethylanilide peptide, *American Peptide Symposium 2017,* Whistler, BC, Canada, Jun. 2017.
171. **Takuya Morisaki, Masaya Denda, Jun Yamamoto, Daisuke Tsuji, Tsubasa Inokuma, Kouji Itou, Akira Shigenaga *and* Akira Otaka :** Development of N-Sulfanylethylanilide-based Traceable Linker for Purification and Selective Labeling of Target Proteins, *American Peptide Symposium 2017,* Whistler, BC, Canada, Jun. 2017.
172. **Tatsuya Fukuta, Tomohiro Asai *and* Naoto Oku :** Amelioration of ischemic stroke by combination treatment with a liposomal neuroprotectant and tissue plasminogen activator, *ILS/LRD Liposome Advances Combined Conference,* Sep. 2017.
173. **Takeyoshi Abe, Masahiro Watanabe, Toshiki Takeuchi, Noriyasu Fukuoka, Yasuko Tomono, Akari Katsura, Hiroki Watanabe, Takayuki Kamada, Kazunori Abe, Katsunori Tsuda, Licht Miyamoto *and* Koichiro Tsuchiya :** Development of an immunoassay-based point-of-care testing(POCT) device for therapeutic drug monitoring of vancomycin, *15th International Congress of Therapeutic Drug Monitoring & Clinical Toxicology,* 25-5, Kyoto, Sep. 2017.
174. **hirofumi Hamano, Yasumasa Ikeda, Hiroaki Watanabe, Yuya Horinouchi, Yuki Izawa-Ishizawa, Masaki Imanishi, Yoshito Zamami, Kenshi Takechi, Licht Miyamoto, Keisuke Ishizawa, Koichiro Tsuchiya *and* Toshiaki Tamaki :** Indoxyl Sulfate Disturbs Normal Iron Metabolism via Hepcidin Upregulation in Chronic Kidney Disease, *ASN Kidney Week 2017 Annual Meeting,* Nov. 2017.
175. **Yusuke Kato, Taiki Kohiki, Yusuke Nishikawa, Ikuko Sagawa, Masaya Denda, Tsubasa Inokuma, Yuji Shishido, Akira Shigenaga, Akira Otaka *and* Kiyoshi Fukui :** Studies on binding molecules to D-amino acid oxidase using computational approaches, *The 12th International Symposium of the Institute Network, Tokyo,* Nov. 2017.
176. **Licht Miyamoto, Tomokawa Goki, Yamane Megumi, Oonishi Reina, Takenokuma Kazuya *and* Koichiro Tsuchiya :** Hypothalamic pathways mediate physical exercise-induced AMPK activation in skeletal muscles, *Keystone symposia-Bioenergetics,* Keystone, Jan. 2018.
177. **Licht Miyamoto, Aihara Haruna, Xu Wenting, Jin Meina, Tomida Yosuke, Yamaoka Tomomi, Tanaka Naonobu, Yasumasa Ikeda, Toshiaki Tamaki, Yoshiki Kashiwada *and* Koichiro Tsuchiya :** A limonene-derivative purified from Sudachi peel upregulates sirt1 and improves lipid /glucose metabolism in HFD-fed mice., *第60回日本糖尿病学会,* May 2017.
178. **宮本 理人 :** AMPKからみた，個体レベルにおける生体内エネルギー代謝調節機構とメタボリックシンドローム治療戦略, 2017年6月.
179. **宮本 理人 :** 「抗肥満ホルモン，レプチンによる中枢-末梢連関を介した糖脂質代謝制御機構の分子機序と肝AMPKの意義」, *第16回生命科学研究会,* 2017年6月.
180. **山内 映穂, 宮川 泰典, 王 胤力, 高須 清誠, 猪熊 翼, 山田 健一 :** スルホニルアルキノールの転位環化反応のキラルカウンターカチオンを用いる触媒的不斉化, *創薬懇話会2017 in 加賀,* 2017年7月.
181. **河野 誉良, 成瀬 公人, 猪熊 翼, 重永 章, 大髙 章 :** タンパク質化学合成のための新規N-ペプチジルアニリド型補助基の開発, *創薬懇話会2017 in 加賀,* 2017年7月.
182. **西田 航大, 猪熊 翼, 重永 章, 大髙 章 :** ペプチド創薬を指向した非天然アミノ酸含有ペプチドの新規効率的合成法の開発, *創薬懇話会2017 in 加賀,* 2017年7月.
183. **小暮 健太朗, 賀川 真夕子, 大島 康史, 虎尾 祐, 三村 美夕紀, 藤川 昂樹, 福田 達也 :** 微弱電流誘導性エンドサイトーシスによるsiRNAの細胞内送達と肝細胞遺伝子発現制御, *日本核酸医薬学会第3回年会,* 2017年7月.
184. **服部 真奈, 宮本 理人, 土屋 浩一郎 :** 亜硝酸塩がグルカゴン分泌に与える影響の検討, *第3回徳島大学薬理カンファレンス,* 2017年7月.
185. **細井 麻由, 宮本 理人, 土屋 浩一郎 :** AMPKを介した交感神経系刺激による 肝臓の糖代謝制御の検討, *第3回徳島大学薬理カンファレンス,* 2017年7月.
186. **新村 貴博, 座間味 義人, 石澤 有紀, 今西 正樹, 武智 研志, 福島 圭穣, 堀ノ内 裕也, 池田 康将, 藤野 裕道, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃, 石澤 啓介 :** 心肺蘇生後症候群治療薬の開発を目的としたドラッグリポジショニング研究-大規模医療情報を活用した検討-, *第255回 徳島医学会学術集会,* 2017年8月.
187. **河野 誉良, 成瀬 公人, 猪熊 翼, 重永 章, 大髙 章 :** N-Sアシル基転移反応の速度差を利用したライゲーション反応のための新規補助基の開発, *第49回若手ペプチド夏の勉強会,* 2017年8月.
188. **西田 航大, 猪熊 翼, 重永 章, 大髙 章 :** ペプチドへの直接的不斉反応を基盤とする非天然アミノ酸含有ペプチドの新規効率的合成法の開発, *第49回若手ペプチド夏の勉強会,* 2017年8月.
189. **津田 雄介, 猪熊 翼, 重永 章, 大髙 章 :** タンパク質位置選択的修飾を目指したチオエステル調製法の開発, *第49回若手ペプチド夏の勉強会,* 2017年8月.
190. **濱野 裕章, 池田 康将, 渡邊 大晃, 堀ノ内 裕也, 石澤 有紀, 今西 正樹, 座間味 義人, 武智 研志, 宮本 理人, 石澤 啓介, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃 :** 慢性腎不全における尿毒素蓄積はヘプシジンを介した鉄代謝恒常性破綻に関与する, *大阪市大フォーラム,* 2017年8月.
191. **宮本 理人, 梅本 果奈, 上島 沙弥香, 友成 奈央実, 土橋 有希, 井上 貴久, 許 文婷, 津田 勝範, 土屋 浩一郎 :** 食後のエネルギー代謝調節を担うAMPK活性制御機構, *生体機能と創薬シンポジウム,* 2017年8月.
192. **宮本 理人, 梅本 果奈, 上島 沙弥香, 友成 奈央実, 池田 康将, 玉置 俊晃, 土屋 浩一郎 :** 食後のエネルギー代謝調節を担うAMPK活性制御機構, *次世代を担う創薬医療薬理シンポジウム2017,* 2017年8月.
193. **小暮 健太朗, 賀川 真夕子, 大島 康史, 虎尾 祐, 三村 美夕紀, 福田 達也, Mahadi Hasan, 濱 進, 田中 保 :** 微弱電流による核酸医薬の細胞内送達, *第26回DDSカンファランス,* 2017年9月.
194. **福田 達也, 浅井 知浩, 奥 直人 :** リポソームDDS製剤と血栓溶解剤併用による新規脳梗塞治療法の開発, *第26回DDSカンファランス,* 2017年9月.
195. **大島 康史, 虎尾 祐, 三村 美夕紀, 藤川 昂樹, Hasan Mahadi, 濱 進, 福田 達也, 田中 保, 小暮 健太朗 :** 微弱電流が誘起するユニークなエンドサイトーシスによる核酸の細胞質送達, *遺伝子・デリバリー研究会第17回夏期セミナー,* 2017年9月.
196. **池田 康将, 堀ノ内 裕也, 濱野 裕章, 平山 祐, 岸 誠司, 石澤 有紀, 今西 正樹, 座間味 義人, 武智 研志, 宮本 理人, 石澤 啓介, 粟飯原 賢一, 永澤 秀子, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃 :** 鉄摂取制限による尿細管間質障害の抑制効果の検討, *第41回日本鉄バイオサイエンス学会学術集会,* 2017年9月.
197. **芳野 真奈, Licht Miyamoto *and* Koichiro Tsuchiya :** The role of SIRT1 in regulation of C2C12 myotube metabolism by leptin,, *2017 Tokushima Bioscience Retreat,* Sep. 2017.
198. **近藤 友宏, Licht Miyamoto *and* Koichiro Tsuchiya :** The essential oil from Sudachi peal improves glucose and lipid metabolism, *2017 Tokushima Bioscience Retreat,* Sep. 2017.
199. **宮本 理人 :** 「スダチ由来芳⾹成分による抗メタボリックシンドローム効果と⾹酸柑橘類の機能性⾹料としての可能性」, *アグリビジネス創出フェア2017,* 2017年10月.
200. **Licht Miyamoto, 梅本 果奈, 上島 沙弥香, 友成 奈央実, 土橋 有希, 井上 貴久, 許 文婷, 津田 勝範 *and* Koichiro Tsuchiya :** 食と運動による代謝制御のクロスロードとしての新たなAMPK活性制御機構, *第38回日本肥満学会,* Oct. 2017.
201. **島田 明奈, 宮﨑 徹, 高橋 尚子, Rahman Motiur Md., 清水 良多, 辻 和樹, 山下 量平, 佐野 茂樹, 中尾 允泰, 福田 達也, 小暮 健太朗, 田中 保 :** 極長鎖脂肪酸およびこれを含有するセラミドのアポトーシス抑制活性, *セラミド研究会,* 2017年10月.
202. **古曳 泰規, 加藤 有介, 西川 祐輔, 頼田 和子, 佐川 幾子, 傳田 将也, 猪熊 翼, 重永 章, 福井 清, 大髙 章 :** N-Sアシル基転移を基盤としたタンパク質ラベル化法を用いたD-アミノ酸酸化酵素阻害剤の結合サイト解明研究, *第56回日本薬学会・日本薬剤師会・日本大学病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2017年10月.
203. **山内 映穂, 宮川 泰典, 王 胤力, 猪熊 翼, 高須 清誠, 山田 健一 :** スルホニルアルキノールの転位環化反応のキラルカウンターカチオンを用いる触媒的不斉化, *第56回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2017年10月.
204. **橋本 健太郎, 王 胤力, 鍬野 哲, 高須 清誠, 猪熊 翼, 山田 健一 :** 遠隔位チューニングによるキラルNHC触媒の高性能化, *第56回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2017年10月.
205. **渡邊 大晃, 池田 康将, 濱野 裕章, 堀ノ内 裕也, 石澤 有紀, 今西 正樹, 座間味 義人, 武智 研志, 宮本 理人, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃, 石澤 啓介 :** 肥満・糖尿病におけるマクロファージ鉄の役割の検討, *第56回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2017年10月.
206. **大島 康史, 虎尾 祐, 三村 美夕紀, Hasan Mahadi, 田良島 典子, 濱 進, 福田 達也, 田中 保, 南川 典昭, 小暮 健太朗 :** ユニークなエンドサイトーシスを誘起する微弱電流を利用した機能性核酸の細胞質送達, *第56回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2017年10月.
207. **賀川 真夕子, 福田 達也, 田中 保, 小暮 健太朗 :** 微弱電流処理によるsiRNAの細胞内送達と肝細胞遺伝子発現制御, *第56回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会,* 2017年10月.
208. **虎尾 祐, 大島 康史, 三村 美夕紀, 藤川 昂樹, 福田 達也, 田中 保, 小暮 健太朗 :** 微弱電流処理によるユニークなエンドサイトーシス誘導機構の検討, *第56回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2017年10月.
209. **三橋 亮介, 福田 達也, 田中 保, 小暮 健太朗 :** トコフェロールコハク酸含有リポソームによる脂肪蓄積減少効果の検討, *第56回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2017年10月.
210. **荒木 祐美, 菅波 晃子, 遠藤 すず, 水口 博之, 福島 圭穣, W John REGAN, 村山 俊彦, 田村 裕, 藤野 裕道 :** PGE1とPGE3のバイアス性と癌抑制機構の解明, *第56回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2017年10月.
211. **芳野 真奈, 宮本 理人, 山岡 朋美, 細井 麻由, 森崎 巧也, 安養寺 啓太央, 重永 章, 大髙 章, 土屋 浩一郎 :** 骨格筋培養細胞でのレプチン作用におけるSIRT1の役割, *第56回 中国四国支部学術大会,* 2017年10月.
212. **細井 麻由, 宮本 理人, 川崎 彩, 芳野 真奈, 土屋 浩一郎 :** 交感神経系刺激による肝臓の糖脂質代謝制御におけるAMPKの意義, *第56回 中国四国支部学術大会,* 2017年10月.
213. **猪熊 翼 :** ペプチドへの直接的不斉反応を基盤とした非天然アミノ酸含有ペプチドの新規効率的不斉合成法開発, *第56回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2017年10月.
214. **漆崎 汐里, 座間味 義人, 石澤 有紀, 新村 貴博, 武智 研志, 今西 正樹, 福島 圭穣, 堀ノ内 裕也, 池田 康将, 藤野 裕道, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃, 石澤 啓介 :** 大規模医療情報を活用して新規心肺蘇生後症候群治療薬の開発を志向したドラッグリポジショニング研究, *第56回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2017年10月.
215. **新村 貴博, 座間味 義人, 石澤 有紀, 今西 正樹, 武智 研志, 福島 圭穣, 堀ノ内 裕也, 池田 康将, 藤野 裕道, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃, 石澤 啓介 :** 心肺停止患者の予後に与えるニコランジルの影響-大規模レセプト情報を用いた検討, *第56回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2017年10月.
216. **三井 茉綸, 座間味 義人, 石澤 有紀, 新村 貴博, 武智 研志, 今西 正樹, 福島 圭穣, 堀ノ内 裕也, 池田 康将, 藤野 裕道, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃, 石澤 啓介 :** 有害事象自発報告データベースを基にしたベバシズマブと相互作用を起こす薬剤の探索研究, *第56回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2017年10月.
217. **寺中 孝久, 粟飯原 圭佑, 山岡 浩輔, 猪熊 翼, 重永 章, 大髙 章 :** チオエステル等価体ユニットを利用した環状ペプチド効率的合成法の開発, *第35回メディシナルケミストリーシンポジウム,* 2017年10月.
218. **小宮 千明, 津田 雄介, 宮島 凜, 猪熊 翼, 重永 章, 大髙 章 :** タンパク質C末端特異的活性化反応の開発, *第35回メディシナルケミストリーシンポジウム,* 2017年10月.
219. **小暮 健太朗, 大島 康史, 虎尾 祐, 三村 美夕紀, 藤川 昂樹, Hasan Mahadi, 濱 進, 福田 達也, 田良島 典子, 田中 保, 南川 典昭 :** 微弱電流処理による高分子医薬の細胞質送達と機能発現, *第39回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム,* 2017年10月.
220. **宮本 理人 :** 中枢メラノコルチン情報伝達系と肝糖脂質代謝制御」 第3回放射線利用情報交換会, *第3回放射線利用情報交換会,* 2017年11月.
221. **王 胤力, 猪熊 翼, 山岡 庸介, 高須 清誠, 山田 健一 :** キラルNHC触媒を用いる不斉アシル化によるα-ヒドロキシカルボン酸誘導体の速度論的光学分割, *第43回反応と合成の進歩シンポジウム,* 2017年11月.
222. **小宮 千明, 月本 準, 森崎 巧也, 津田 雄介, 宮島 凜, 猪熊 翼, 重永 章, 伊藤 孝司, 大髙 章 :** Development of methodology for producing thioesters from naturally occurring peptide sequence, *第54回ペプチド討論会,* 2017年11月.
223. **成瀬 公人, 大川内 健人, 猪熊 翼, 重永 章, 伊藤 孝司, 大髙 章 :** N-S-acyl-transfer-mediated On-resin Formation of Thioester with Practical Application to Peptide Synthesis, *第54回ペプチド討論会,* 2017年11月.
224. **渡邉 大晃, 池田 康将, 濱野 裕章, 堀ノ内 裕也, 石澤 有紀, 今西 正樹, 座間味 義人, 武智 研志, 宮本 理人, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃, 石澤 啓介 :** 肥満・糖尿病におけるマクロファージ鉄制御機構の検討, *第132回日本薬理学会近畿部会,* 2017年11月.
225. **猪熊 翼, 王 胤力, 山岡 庸介, 高須 清誠, 山田 健一 :** キラルNHC触媒を用いたα-ヒドロキシカルボン酸誘導体の速度論的光学分割, *第10回有機触媒シンポジウム,* 2017年12月.
226. **新村 貴博, 座間味 義人, 石澤 有紀, 今西 正樹, 武智 研志, 福島 圭穣, 堀ノ内 裕也, 池田 康将, 藤野 裕道, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃, 石澤 啓介 :** 大規模医療情報を用いて新規心肺蘇生後症候群治療薬の開発を志向したドラッグリポジショニング研究, *第38回日本臨床薬理学会学術総会,* 2017年12月.
227. **加藤 有介, 古曳 泰規, 西川 祐輔, 佐川 幾子, 傳田 将也, 猪熊 翼, 宍戸 裕二, 重永 章, 大髙 章, 福井 清 :** DAO分子表面に結合する阻害分子の計算科学的解析, *2017年度生命科学系学会合同年次大会,* 2017年12月.
228. **別所 将弘, 村上 圭史, 藤猪 英樹, 津田 勝範, 宮本 理人, 土屋 浩一郎, 池田 康将, 玉置 俊晃, 濱野 修一 :** Actinomyces spp. による硝酸イオンの還元と生理作用の検討, *第41回徳島県医学検査学会,* 2017年12月.
229. **小暮 健太朗, 石川 みすず, 平井 将太, 濵 進, 吉田 達貞, 髙橋 侑, 細井 信造, 福田 達也, 田中 保 :** α-トコトリエノールとアスタキサンチンの相乗的抗酸化効果, *第357回脂溶性ビタミン総合研究委員会,* 2017年12月.
230. **堀ノ内 裕也, 池田 康将, 福島 圭穣, 今西 正樹, 石澤 有紀, 座間味 義人, 藤野 裕道, 石澤 啓介, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃 :** 第Xa因子阻害薬の腎保護効果, *第10回 心・血管クラスター・ミニリトリート,* 2017年.
231. **三橋 亮介, 福田 達也, 田中 保, 小暮 健太朗 :** トコフェロールコハク酸含有リポソームによる脂肪細胞の脂肪蓄積抑制効果, *第29回ビタミンE研究会,* 2018年1月.
232. **堀ノ内 裕也, 池田 康将, 福島 圭穣, 石澤 有紀, 藤野 裕道, 玉置 俊晃 :** 医療ビッグデータを活用した腎保護薬の探索, *2017年度 肥満・糖尿病クラスター・ミニリトリート,* 2018年2月.
233. **宮本 理人, 梅本 果奈, 上島 沙弥香, 友成 奈央実, 土橋 有希, 池田 康将, 玉置 俊晃, 土屋 浩一郎 :** 食後生じるAMPKの新たな翻訳後修飾を介した代謝制御機構, *心脈管作動物質学会,* 2018年2月.
234. **堀ノ内 裕也, 池田 康将, 福島 圭穣, 今西 正樹, 石澤 有紀, 座間味 義人, 藤野 裕道, 石澤 啓介, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃 :** 第Xa因子阻害剤の腎保護効果, *第47回日本心脈管作動物質学会,* 2018年2月.
235. **新村 貴博, 座間味 義人, 石澤 有紀, 今西 正樹, 武智 研志, 福島 圭穣, 堀ノ内 裕也, 池田 康将, 藤野 裕道, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃, 石澤 啓介 :** 大規模医療情報を活用した心肺停止患者に対するニコランジルの有効性に関する検討, *第256回 徳島医学会学術集会(平成29年度冬期),* 2018年2月.
236. **堀ノ内 裕也, 池田 康将, 福島 圭穣, 濱野 裕章, 今西 正樹, 石澤 有紀, 座間味 義人, 藤野 裕道, 石澤 啓介, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃 :** 大規模医療情報データベース解析と基礎研究の融合による新規腎保護薬の探索, *第256回 徳島医学会学術集会(平成29年度冬期),* 2018年2月.
237. **福島 圭穣, 市川 和哉, 上野 崇宏, 稲垣 孝行, 宮川 泰宏, 千﨑 康司, 藤野 裕道, 山田 清文 :** 関節リウマチ治療薬を対象とした有害事象自発報告データベースFAERSを用いた感染症リスクの比較, *第256回徳島医学会学術集会,* 2018年2月.
238. **森戸 克弥, 清水 良多, 北村 苗穂子, 朴 時範, 岸野 重信, 小川 順, 福田 達也, 小暮 健太朗, 田中 保 :** 乳酸菌が産生する希少脂肪酸のペルオキシソームにおける代謝, *日本農芸化学会 2018年度大会,* 2018年3月.
239. **Licht Miyamoto, 梅本 果奈, 上島 沙弥香, 友成 奈央実, 保岡 尭, 中山 卓, 桂 明里, 大西 怜奈, 井上 陽加, 土橋 有希 *and* Koichiro Tsuchiya :** 食事と身体運動による代謝制御のクロストークの場としてのAMPK, *第138回日本薬学会,* Mar. 2018.
240. **王 胤力, 山内 映穂, 猪熊 翼, 山岡 庸介, 高須 清誠, 山田 健一 :** 基質と共触媒との水素結合複合体形成を基盤とするα-ヒドロキシチオアミドの速度論的光学分割法の開発, *日本薬学会第138年会,* 2018年3月.
241. **山内 映穂, 宮川 泰典, 王 胤力, 高須 清誠, 猪熊 翼, 山田 健一 :** スルホニルアルキノールの転位環化反応の触媒的不斉化, *日本薬学会第138年会,* 2018年3月.
242. **橋本 健太郎, 王 胤力, 鍬野 哲, 高須 清誠, 猪熊 翼, 山田 健一 :** 不斉ベンゾイン反応におけるキラルNHC触媒の遠隔位電子効果, *日本薬学会第138年会,* 2018年3月.
243. **虎尾 祐, 大島 康史, 三村 美夕紀, 藤川 昂樹, 福田 達也, 田中 保, 小暮 健太朗 :** 微弱電流処理によるユニークなエンドサイトーシス誘導に関連する因子の検討, *日本薬学会138年会,* 2018年3月.
244. **三橋 亮介, 梶本 和昭, 福田 達也, 田中 保, 小暮 健太朗 :** トコフェロールコハク酸含有リポソームによる脂肪蓄積の抑制作用, *日本薬学会138年会,* 2018年3月.
245. **大島 康史, Hasan Mahadi, 田良島 典子, 濱 進, 福田 達也, 田中 保, 南川 典昭, 小暮 健太朗 :** 微弱電流処理を利用した機能性核酸の細胞内取り込みの検討, *日本薬学会138年会,* 2018年3月.
246. **三村 美夕紀, 大島 康史, 虎尾 祐, 藤川 昂樹, 福田 達也, 田中 保, 小暮 健太朗 :** 微弱電流処理により誘導される細胞取り込み過程の定量的評価, *日本薬学会138年会,* 2018年3月.
247. **平井 将太, 髙橋 侑, 田中 保, 福田 達也, 吉田 達貞, 小暮 健太朗 :** アスタキサンチンと抗酸化物質の組合せによる相乗的な活性酸素消去活性の向上., *日本薬学会138年会,* 2018年3月.
248. **賀川 真夕子, 福田 達也, 田中 保, 小暮 健太朗 :** イオントフォレシスによる肝臓への核酸医薬送達, *日本薬学会138年会,* 2018年3月.
249. **Tatsuya Fukuta, T Asai, Kentaro Kogure *and* N Oku :** Treatment of ischemic stroke by combination therapy with liposomal neuroprotectants and tissue plasminogen activator, *日本薬学会138年会,* Mar. 2018.
250. **小宮 千明, 月本 準, 森崎 巧也, 津田 雄介, 宮島 凜, 猪熊 翼, 重永 章, 伊藤 孝司, 大髙 章 :** 均一修飾タンパク質の合成を指向したタンパク質C末端特異的活性化反応の開発, *日本薬学会第138年会,* 2018年3月.
251. **渡嘉敷 夏海, 倉田 直希, 三竿 顕也, 荒木 祐美, 清良 尚史, 山際 菜月, 杉山 学, 福島 圭穣, W John REGAN, 村山 俊彦, 藤野 裕道 :** ヒト結腸がんHCA-7 細胞における酪酸によるEP4 受容体発現系への影響, *日本薬学会第138年会,* 2018年3月.
252. **新村 貴博, 座間味 義人, 石澤 有紀, 今西 正樹, 武智 研志, 福島 圭穣, 堀ノ内 裕也, 池田 康将, 藤野 裕道, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃, 石澤 啓介 :** ドラッグリポジショニング手法を用いた心肺蘇生後脳症治療薬の探索, *日本薬学会第138年会,* 2018年3月.
253. **座間味 義人, 三井 茉綸, 石澤 有紀, 武智 研志, 今西 正樹, 堀ノ内 裕也, 福島 圭穣, 池田 康将, 藤野 裕道, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃, 石澤 啓介 :** 有害事象自発報告データベースを活用したベバシズマブの抗腫瘍効果を減弱させる薬剤の探索研究, *日本薬学会第138年会,* 2018年3月.
254. **宮本 理人, 土屋 浩一郎 :** 土屋浩一郎，生活習慣病治療を指向したエネルギーセンサー分子AMPKの新たな活性調節機構の解明, 2018年10月.
255. **Hirofumi Hamano, Yasumasa Ikeda, Hiroaki Watanabe, Yuya Horinouchi, Yuki Izawa-Ishizawa, Masaki Imanishi, Yoshito Zamami, Kenshi Takechi, Licht Miyamoto, Keisuke Ishizawa, Koichiro Tsuchiya *and* Toshiaki Tamaki :** The uremic toxin indoxyl sulfate interferes with iron metabolism by regulating hepcidin in chronic kidney disease, *Nephrology, Dialysis, Transplantation,* **33,** *4,* 586-597, 2018.
256. **Naoto Naruse, Kento Ohkawachi, Tsubasa Inokuma, Akira Shigenaga *and* Akira Otaka :** Resin-bound crypto-thioester for native chemical ligation, *Organic Letters,* **20,** *8,* 2449-2453, 2018.
257. **Tsubasa Inokuma, Kohdai Nishida, Akira Shigenaga, Ken-ichi Yamada *and* Akira Otaka :** Direct enantioselective indolylation of peptidyl imine for the synthesis of indolyl glycine-containing peptides, *Heterocycles,* **97,** *2,* 1269-1287, 2018.
258. **Misuzu Ishikawa, Shota Hirai, Tatsusada Yoshida, Natsumi Shibuya, Susumu Hama, Yu Takahashi, Tatsuya Fukuta, Tamotsu Tanaka, Shinzo Hosoi *and* Kentaro Kogure :** Carotenoid Stereochemistry Affects Antioxidative Activity of Liposomes Co-encapsulating Astaxanthin and Tocotrienol, *Chemical & Pharmaceutical Bulletin,* **66,** *7,* 714-720, 2018.
259. **Takahisa Jichu, Tsubasa Inokuma, Keisuke Aihara, Taiki Kohiki, Kohdai Nishida, Akira Shigenaga, Ken-ichi Yamada *and* Akira Otaka :** A recyclable hydrophobic anchor-tagged asymmetric amino thiourea catalyst, *ChemCatChem,* **10,** *16,* 3402-3405, 2018.
260. **Yuya Horinouchi, Yasumasa Ikeda, Keijo Fukushima, Masaki Imanishi, Hirofumi Hamano, Yuki Izawa-Ishizawa, Yoshito Zamami, Kenshi Takechi, Licht Miyamoto, Hiromichi Fujino, Keisuke Ishizawa, Koichiro Tsuchiya *and* Toshiaki Tamaki :** Renoprotective effects of a factor Xa inhibitor: fusion of basic research and a database analysis., *Scientific Reports,* **8,** *1,* 2018.
261. **Masaki Imanishi, Yuki Izawa-Ishizawa, T Sakurada, Y Kohara, Yuya Horinouchi, E Sairyo, Yoshito Zamami, Kenshi Takechi, Masayuki Chuma, Keijo Fukushima, Yasumasa Ikeda, Hiromichi Fujino, M Yoshizumi, Koichiro Tsuchiya, Toshiaki Tamaki *and* Keisuke Ishizawa :** Nitrosonifedipine, a Photodegradation Product of Nifedipine, Suppresses Pharmacologically Induced Aortic Aneurysm Formation., *Pharmacology,* **102,** *5-6,* 281-286, 2018.
262. **Naofumi Seira, Kazuyuki Yamagata, Keijo Fukushima, Yumi Araki, Naoki Kurata, Naoki Yanagisawa, Masato Mashimo, Hiroyuki Nakamura, W John Regan, Toshihiko Murayama *and* Hiromichi Fujino :** Cellular density-dependent increases in HIF-1α compete with c-Myc to down-regulate human EP4 receptor promoter activity through Sp-1-binding region., *Pharmacology Research & Perspectives,* **6,** *6,* 2018.
263. **Hiroki Kiyama, Tsubasa Inokuma, Yusuke Kuroda, Yousuke Yamaoka, Kiyosei Takasu *and* Ken-ichi Yamada :** Optical Resolution via Catalytic Generation of Chiral Auxiliary, *Tetrahedron Letters,* **60,** *2,* 175-177, 2018.
264. **Tatsuharu Shimokawa, Mai Yoshida, Tatsuya Fukuta, Tamotsu Tanaka, Toshio Inagi *and* Kentaro Kogure :** Efficacy of high-affinity liposomal astaxanthin on up-regulation of age-related markers induced by oxidative stress in human corneal epithelial cells, *Journal of Clinical Biochemistry and Nutrition,* **64,** *1,* 27-35, 2019.
265. **Masateru Kondo, Masaki Imanishi, Keijo Fukushima, Raiki Ikuto, Yoichi Murai, Yuya Horinouchi, Yuki Izawa-Ishizawa, Mitsuhiro Goda, Yoshito Zamami, Kenshi Takechi, Masayuki Chuma, Yasumasa Ikeda, Hiromichi Fujino, Koichiro Tsuchiya *and* Keisuke Ishizawa :** Xanthine Oxidase Inhibition by Febuxostat in Macrophages Suppresses Angiotensin II-induced Aortic Fibrosis., *American Journal of Hypertension,* **32,** *3,* 249-256, 2019.
266. **Hirofumi Hamano, Marin Mitsui, Yoshito Zamami, Kenshi Takechi, Takahiro Nimura, Naoto Okada, Keijo Fukushima, Masaki Imanishi, Masayuki Chuma, Yuya Horinouchi, Yuki Izawa-Ishizawa, Yasushi Kirino, Toshimi Nakamura, Kazuhiko Teraoka, Yasumasa Ikeda, Hiromichi Fujino, Hiroaki Yanagawa, Toshiaki Tamaki *and* Keisuke Ishizawa :** Irinotecan-induced neutropenia is reduced by oral alkalization drugs: analysis using retrospective chart reviews and the spontaneous reporting database., *Supportive Care in Cancer,* **27,** *3,* 849-856, 2019.
267. **Keijo Fukushima, Tadanobu Takahashi, Masahiro Takaguchi, Seigo Ito, Chihiro Suzuki, Takashi Agarikuchi, Yuuki Kurebayashi, Akira Minami *and* Takashi Suzuki :** A I131V Substitution in the Fusion Glycoprotein of Human Parainfluenza Virus Type 1 Enhances Syncytium Formation and Virus Growth., *Biological & Pharmaceutical Bulletin,* **42,** *5,* 827-832, 2019.
268. **Hinako Mori, Tatsuya Fukuta, Tamotsu Tanaka *and* Kentaro Kogure :** Delivery of nucleic acid medicines into pancreas by faint electricity for treatment of pancreatic diseases, *18th Symposium for GeneDesign and Delivery,* Jul. 2018.
269. **yasufumi Oshima, Tatsuya Fukuta, Tamotsu Tanaka *and* Kentaro Kogure :** Delivery of antibody into organ and cytoplasm via faint electricity, *18th Symposium for GeneDesign and Delivery,* Jul. 2018.
270. **Tatsuya Fukuta, Tamotsu Tanaka *and* Kentaro Kogure :** Development of liposomes with leukocyte-like function by intermembrane transfer of leukocyte membrane proteins, *18th Symposium for GeneDesign and Delivery,* Jul. 2018.
271. **土橋 有希, Licht Miyamoto, Masayuki Shono *and* Koichiro Tsuchiya :** Effect of culture gas pressure on 3T3-L1 preadipocytes differentiation, *WCP2018 KYOTO,* Kyoto, Jul. 2018.
272. **保岡 尭, Licht Miyamoto, 土橋 有希, 曽根 翼, 増田 栞 *and* Koichiro Tsuchiya :** Circadian disruption during the late gestation period does not affect offspring birth weight, *WCP2018 KYOTO,* Kyoto, Jul. 2018.
273. **中山 卓, Licht Miyamoto *and* Koichiro Tsuchiya :** Effect of SGLT2 inhibitors on glucagon secretion in pancreatic α cells, *WCP2018 KYOTO,* Kyoto, Jul. 2018.
274. **Licht Miyamoto, Aihara Haruna, Xu Wenting, Jin Meina, Tomida Yosuke, Yamaoka Tomomi, Tanaka Naonobu, Ikeda Yasumasa, Toshiaki Tamaki, Yoshiki Kashiwada *and* Koichiro Tsuchiya :** A limonene-derivative purified from peels of Citrus Sudachi ameliorates lipid and glucose metabolism through upregulating sirt1, *World Congress of Pharmacology,* Kyoto, Jul. 2018.
275. **Hiromichi Fujino, Araki Yumi, Suganami Akiko, Endo Suzu, Takano Harumi, Masuda Yuta, Keijo Fukushima, Regan W. John, Murayama Toshihiko *and* Tamura Yutaka :** PGE1 and E3 show lower efficacies than E2 to beta-catenin-mediated activity as biased ligands of EP4 prostanoid receptors, *18th World Congress of Basic and Clinical Pharmacology,* Jul. 2018.
276. **Yoshito Zamami, Yuki Izawa-Ishizawa, Kenshi Takechi, Masaki Imanishi, Keijo Fukushima, Yuya Horinouchi, Yasumasa Ikeda, Hiromichi Fujino, Toshiaki Tamaki *and* Keisuke Ishizawa :** Search for drugs that attenuate the anti tumor effect of bevacizumab using adverse event database, *18th World Congress of Basic and Clinical Pharmacology,* Jul. 2018.
277. **濱野 裕章, Yasumasa Ikeda, Yuya Horinouchi, Yoshito Zamami, Masaki Imanishi, Yuki Izawa-Ishizawa, Licht Miyamoto, Koichiro Tsuchiya, Keisuke Ishizawa *and* Toshiaki Tamaki :** Proton Pump Inhibitor Involves Abnormality of Iron Metabolism through Hepcidin Regulation, *18th World Congress of Basic and Clinical Pharmacology,* Jul. 2018.
278. **Yuya Horinouchi, Yasumasa Ikeda, Keijo Fukushima, Masaki Imanishi, Yuki Izawa-Ishizawa, Yoshito Zamami, Hiromichi Fujino, Keisuke Ishizawa, Koichiro Tsuchiya *and* Toshiaki Tamaki :** Renoprotective effects of edoxaban, a factor Xa inhibitor, *18th World Congress of Basic and Clinical Pharmacology,* Jul. 2018.
279. **Seira Naofumi, Yamagata Kazuyuki, Keijo Fukushima, Araki Yumi, Kurata Naoki, Yanagisawa Naoki, Mashimo Masato, Nakamura Hiroyuki, Regan W. John, Murayama Toshihiko *and* Hiromichi Fujino :** Hypoxia inducible factor-1alpha regulates human EP4 receptor expression by binding to specificity protein-1, *The 3rd Chiba University-Mahidol University Joint Symposium on Pharmaceutical Sciences,* Aug. 2018.
280. **Tsubasa Inokuma, Nishida Kodai, Akira Shigenaga, Ken-ichi Yamada *and* Akira Otaka :** Novel methodology for the synthesis of-indolyl-glycine containing peptidevia direct asymmetric FriedelCrafts reactionto peptidyl imine, *35th European Peptide Symposium,* Dublin, Ireland, Aug. 2018.
281. **Yuya Horinouchi, Yasumasa Ikeda, Keijo Fukushima, Masaki Imanishi, Yuki Izawa-Ishizawa, Yoshito Zamami, Hiromichi Fujino, Keisuke Ishizawa, Koichiro Tsuchiya *and* Toshiaki Tamaki :** Utilizing Real-World Big Data in the Search for New Renoprotective Drugs, *Joint Hypertension 2018 Scientific Sessions,* Sep. 2018.
282. **Yusuke Kato, Nobuo Maita, Taiki Kohiki, Sumire Kurosawa, Yusuke Nishikawa, Ikuko Sagawa, Masaya Denda, Tsubasa Inokuma, Yuji Shishido, Kazuko YORITA, Akira Shigenaga, Akira Otaka *and* Kiyoshi Fukui :** Combined approach of computation and enzymology to investigate novel D-amino acid oxidase inhibitors, *The 13th International Symposium of the Institute Network for Biomedical Sciences joint with the 3rd Symposium of the Inter-University Research Network for Trans-Omics Medicine and the 28th Hot Spring Harbor Symposium,* Fukuoka, Oct. 2018.
283. **Dai Majima, Ryosuke Mitsuhashi, Tatsuya Fukuta, Tamotsu Tanaka *and* Kentaro Kogure :** Tocopheryl succinate liposomes regulate lipid accumulation in 3T3-L1 adipocytes, *The Third International Symposium on Rice Science in Global Health (ISRGH2018),* Nov. 2018.
284. **Rumana Hasi Yesmin, Makoto Miyagi, Takashi Kida, Tatsuya Fukuta, Kentaro Kogure *and* Tamotsu Tanaka :** Amounts of glycosylinositol phosphoceramide and phytoceramide 1-phosphate in vegetables, *The Third International Symposium on Rice Science in Global Health (ISRGH2018),* Nov. 2018.
285. **Kentaro Kogure, misuzu Ishikawa, shota Hirai, Tatsusada Yoshida, natsumi Shibuya, susumu Hama, yu Takahashi, Tatsuya Fukuta, Tamotsu Tanaka, shinzo hosoi *and* Kentaro Kogure :** Mechanism of Synergistic Antioxidative Effect of Astaxanthin and Tocotrienol by Co-encapsulated in Liposomal membranes, *The Third International Symposium on Rice Science in Global Health (ISRGH2018),* Nov. 2018.
286. **Seigi Yamamoto, Noriko Saito-Tarashima, Naoshi Yamazaki, Tatsuya Fukuta, Kentaro Kogure *and* Noriaki Minakawa :** Development and Evaluation of Photoresponsive DNA Prism with Nucleic Acid Medicine., *The 45th International Symposium on Nucleic Acids Chemistry (ISNAC 2018),* Nov. 2018.
287. **土橋 有希, Licht Miyamoto, Masayuki Shono *and* Koichiro Tsuchiya :** Pressurized culture suppress adipocytes differentiation on 3T3-L1 cells, *2018AASD,* クアラルンプール, Nov. 2018.
288. **保岡 尭, Licht Miyamoto, 土橋 有紀, 曽根 翼, 増田 栞 *and* Koichiro Tsuchiya :** Disruption of Light-dark Cycle in Late Gestation Does Not Affect Offspring Birth Weight in Mice, *2018AASD,* クアラルンプール, Nov. 2018.
289. **Chiaki Komiya, Jun Tsukimoto, Masahiro Ueda, Takuya Morisaki, Tsubasa Inokuma, Akira Shigenaga, Kouji Itou *and* Akira Otaka :** Preparation of protein thioesters enabled by carboxypeptidase-mediated C-terminal specific hydrazinolysis, *10th International Peptide Symposium,* Kyoto, Dec. 2018.
290. **Taiki Kohiki, Yusuke Kato, Masaya Denda, Yusuke Nishikawa, Kazuko YORITA, Ikuko Sagawa, Tsubasa Inokuma, Akira Shigenaga, Kiyoshi Fukui *and* Akira Otaka :** Development and application of novel protein labeling reagent "SEAL", *10th International Peptide Symposium,* Kyoto, Dec. 2018.
291. **Akira Shigenaga, Takuya Morisaki, Taiki Kohiki, Masaya Denda, Tsubasa Inokuma *and* Akira Otaka :** Development of acyl transfer-based chemical biology tools for purification/selective labeling of target proteins, *5th International Symposium for Medicinal Sciences,* Chiba, Mar. 2019.
292. **虎尾 祐, 三村 美夕紀, 大島 康史, 賀川 真夕子, 藤川 昂樹, 福田 達也, 田中 保, 小暮 健太朗 :** 微弱電流による特殊なエンドサイトーシスを介した体内臓器細胞への高分子送達, *日本膜学会40年会,* 2018年5月.
293. **福田 達也, 田中 保, 小暮 健太朗 :** 脂質膜間移行現象を利用したリポソームへの白血球様機能の付与, *日本膜学会40年会,* 2018年5月.
294. **田中 太智, Hasan Mahadi, 福田 達也, 田中 保, 小暮 健太朗 :** 腎臓疾患治療を目指したイオントフォレシスによる核酸医薬の腎臓内送達, *日本薬剤学会第33年会,* 2018年5月.
295. **宮﨑 徹, 島田 明奈, 高橋 尚子, Md. Motiur Rahman, 清水 良多, 辻 和樹, 森戸 克弥, 山下 量平, 佐野 茂樹, 中尾 允泰, 福田 達也, 小暮 健太朗, 田中 保 :** 外因的に加えた極長鎖脂肪酸および極長鎖脂肪酸含有セラミドのアポトーシスへの影響, *第60回 日本脂質生化学会,* 2018年5月.
296. **小暮 健太朗, 平井 将太, 髙橋 侑, 田中 保, 福田 達也, 吉田 達貞 :** アスタキサンチンと抗酸化物質の共封入リポソームによる相乗的な抗酸化効果, *71回日本酸化ストレス学会 第18回日本NO学会 合同学術集会,* 2018年5月.
297. **森戸 克弥, 清水 良多, 北村 苗穂子, 朴 時範, 岸野 重信, 小川 順, 福田 達也, 小暮 健太朗, 田中 保 :** 乳酸菌が産生するリノール酸代謝物の動物細胞への取り込みと代謝, *第59回 日本生化学会 中国・四国支部例会,* 2018年5月.
298. **山田 健一, 王 胤力, 鍬野 哲, 猪熊 翼, 山岡 庸介, 高須 清誠 :** キラルNHC触媒を用いるキラル第二級アルコール類の速度論的光学分割とアキラルカルボン酸の添加効果, *モレキュラーキラリティー2018,* 2018年5月.
299. **土屋 浩一郎, 宮本 理人, 濱野 修一, 堀ノ内 裕也, 池田 康将, 玉置 俊晃, 津田 勝範 :** 抗マラリア薬artesunateからの鉄依存活性酸素生成メカニズムの検討, *第71回日本酸化ストレス学会，第18回日本NO学会 合同学術集会,* 2018年5月.
300. **宮本 理人, 梅本 果奈, 上島 沙弥香, 友成 奈央実, 池田 康将, 玉置 俊晃, 土屋 浩一郎 :** 食後の末梢組織における代謝調節を担う新たなAMPKの活性調節機構, *日本糖尿病学会,* 2018年5月.
301. **中谷 奈津, 田中 太智, 平田 悠真, 森 日向子, 吉見 真太朗, 福田 達也, 田中 保, 小暮 健太朗 :** 微弱電流処理と活性種(NO)とを組み合わせることによる細胞内取り込みの変化, *第34回日本DDS学会学術集会,* 2018年6月.
302. **小暮 健太朗, 三橋 亮介, 福田 達也, 田中 保 :** 脂肪細胞における脂肪蓄積へのトコフェロールコハク酸リポソームの影響, *日本ビタミン学会第70回大会,* 2018年6月.
303. **今西 正樹, 近藤 正輝, 山川 裕介, 生藤 来希, 村井 陽一, 座間味 義人, 武智 研志, 中馬 真幸, 堀ノ内 裕也, 福島 圭穣, 石澤 有紀, 池田 康将, 藤野 裕道, 土屋 浩一郎, 石澤 啓介 :** Angiotensin II誘発性心臓線維化は線維芽細胞特異的ERK5欠損マウスにおいて亢進される, *第133回日本薬理学会近畿部会,* 2018年6月.
304. **小宮 千明, 月本 準, 上田 将弘, 森崎 巧也, 猪熊 翼, 重永 章, 伊藤 孝司, 大髙 章 :** 発現タンパク質に適用可能な新規チオエステル合成法の開発, *創薬懇話会 2018 in 志賀島,* 2018年6月.
305. **榊原 拓哉, 猪熊 翼, 重永 章, 大髙 章, 山田 健一 :** 安定なイミンを用いたα-アミノリン酸の実用的不斉合成, *創薬懇話会 2018 in 志賀島,* 2018年6月.
306. **益田 紗京, 後藤 健吾, 中山 隆盛, 猪熊 翼, 山田 健一 :** 構造活性相関研究を志向したPancratistatin誘導体の立体網羅的合成, *創薬懇話会 2018 in 志賀島,* 2018年6月.
307. **宮本 理人 :** メタボローム解析による骨格筋収縮時の代謝状態変化における5'AMP-activated protein kinase (AMPK)の意義の解明, *生命科学研究会,* 2018年6月.
308. **小暮 健太朗, 田中 太智, 森 日向子, 賀川 真夕子, Hasan Mahadi, 福田 達也, 田中 保 :** 微弱電流処理による体内臓器細胞へのsiRNAの送達, *日本核酸医薬学会第4回年会,* 2018年7月.
309. **福田 達也, 虎尾 祐, 三村 美夕紀, 大島 康史, 中谷 奈津, 田中 保, 小暮 健太朗 :** 弱電流による特殊なエンドサイトーシスを利用した高分子送達の機構解析, *第18回遺伝子・デリバリー研究会第18回夏期セミナー,* 2018年7月.
310. **大島 康史, 福田 達也, 田中 保, 小暮 健太朗 :** 微弱電流処理による抗体の細胞内・皮内デリバリー, *第18回遺伝子・デリバリー研究会第18回夏期セミナー,* 2018年7月.
311. **森 日向子, 福田 達也, 田中 保, 小暮 健太朗 :** 膵臓疾患治療を目指した微弱電流による核酸医薬の膵臓内送達, *第18回遺伝子・デリバリー研究会第18回夏期セミナー,* 2018年7月.
312. **宮本 理人 :** 運動療法の効果を模倣する創薬と薬物治療の可能性, *第24回日本心臓リハビリテーション学会学術集会,* 2018年7月.
313. **山田 健一, 王 胤力, 猪熊 翼, 山岡 庸介, 高須 清誠 :** キラルNHC触媒を用いるα-ヒドロキシカルボン酸誘導体の速度論的光学分割, *日本プロセス化学会 2018 サマーシンポジウム,* 2018年7月.
314. **田中 保, 森戸 克弥, 清水 良多, 北村 苗穂子, 朴 時範, 岸野 重信, 小川 順, 福田 達也, 小暮 健太朗 :** 腸内細菌が産生するヒドロキシ脂肪酸の動物細胞における代謝, *日本脂質栄養学会第27回大会,* 2018年8月.
315. **小宮 千明, 月本 準, 上田 将弘, 森崎 巧也, 猪熊 翼, 重永 章, 伊藤 孝司, 大髙 章 :** 加水分解酵素を利用したC末端特異的チオエステル化反応の開発, *第50回若手ペプチド夏の勉強会,* 2018年8月.
316. **成瀬 公人, 大川内 健人, 猪熊 翼, 重永 章, 大髙 章 :** On-resinチオエス テル化法から得られた知見とその応用, *第50回若手ペプチド夏の勉強会,* 2018年8月.
317. **河野 誉良, 成瀬 公人, 猪熊 翼, 重永 章, 大髙 章 :** N-Sアシル基転移速度 の向上を指向した新規補助基の開発, *第50回若手ペプチド夏の勉強会,* 2018年8月.
318. **井上 陽加, 宮本 理人, 土屋 浩一郎 :** マウスにおける亜硝酸塩の脂肪組織への影響, *第25回市大フォーラム,* 2018年8月.
319. **新村 貴博, 座間味 義人, 石澤 有紀, 合田 光寛, 今西 正樹, 武智 研志, 福島 圭穣, 堀ノ内 裕也, 池田 康将, 藤野 裕道, 土屋 浩一郎, 石澤 啓介 :** 大規模医療情報を活用した新規心肺蘇生後脳症治療薬の探索, *第29回霧島神経薬理フォーラム,* 2018年8月.
320. **宮城 諒, 辻 和樹, 藤原 美奈, 森戸 克弥, 石川 寿樹, 今井 博之, 川合 真紀, 福田 達也, 小暮 健太朗, 田中 保 :** 植物に見出されたグリコシルイノシトールホスホセラミド特異的ホスホリパーゼDの性質, *第91回日本生化学会大会,* 2018年9月.
321. **森戸 克弥, 清水 良多, 高橋 尚子, 下澤 伸行, 東 桃代, 河野 弘, 西岡 安彦, 福田 達也, 小暮 健太朗, 田中 保 :** ヒト血漿中セラミド及びセラミド1-リン酸の分子種組成と細胞への取り込み, *第91回日本生化学会大会,* 2018年9月.
322. **田中 保, 宮城 諒, 辻 和樹, 藤原 美奈, 森戸 克弥, 石川 寿樹, 今井 博之, 川合 真紀, 福田 達也, 小暮 健太朗 :** 植物に見出されたグリコシルイノシトールホスホセラミド特異的ホスホリパーゼDの性質, *日本農芸化学会2018年度中四国支部大会,* 2018年9月.
323. **阿部 真治, 佐藤 智恵美, 田中 朋子, 久米 哲也 :** 薬局実務実習期間中における情報交換会実施の試み, *第3回日本薬学教育学会,* 2018年9月.
324. **堀ノ内 裕也, 池田 康将, 渡邉 大晃, 濱野 裕章, 石澤 有紀, 今西 正樹, 武智 研志, 座間味 義人, 宮本 理人, 石澤 啓介, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃 :** マクロファージ鉄の肥満・糖尿病における役割 第42回日本鉄バイオサイエンス学会学術集会 2018/9/2 石川県 金沢医科大学病院北辰講堂, *第42回日本鉄バイオサイエンス学会学術集会,* 2018年9月.
325. **堀ノ内 裕也, 池田 康将, 福島 圭穣, 石澤 有紀, 藤野 裕道, 玉置 俊晃 :** リアルワールドデータを活用した新規腎保護薬の探索, *第48回日本腎臓学会西部学術大会,* 2018年9月.
326. **田中 保, 宮城 諒, 藤原 美奈, 辻 和樹, 森戸 克弥, Rumana Hasi Yesmin, 福田 達也, 小暮 健太朗, 今井 博行, 石川 寿樹, 川合 真紀 :** 植物に見出されたグリコシルイノシトールホスホセラミド特異的ホスホリパーゼD活性の分布と性質, *第11回セラミド研究会 学術集会,* 2018年10月.
327. **Licht Miyamoto :** Developing a framework for the global dentist initiative program to promote the globalization of dentistry in Japan, Oct. 2018.
328. **宮﨑 徹, 島田 明奈, 高橋 尚子, Md. Motiur Rahman, 清水 良多, 辻 和樹, 森戸 克弥, 山下 量平, 佐野 茂樹, 中尾 允泰, 福田 達也, 小暮 健太朗, 田中 保 :** 外因的に加えた極長鎖脂肪酸およびこれを含有するセラミドのアポトーシスへの影響, *第11回セラミド研究会,* 2018年10月.
329. **猪熊 翼, 岡田 和貴, 西田 航大, 重永 章, 大髙 章, 山田 健一 :** ペプチドイミンに対する不斉1,2-付加を基盤とする非天然アミノ酸含有ペプチドの不斉合成, *第44回反応と合成の進歩シンポジウム,* 2018年11月.
330. **岡田 和貴, 猪熊 翼, 山田 健一 :** ホモセリン類含有ペプチドの効率的合成を志向した不斉Mannich 反応の検討, *第57回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2018年11月.
331. **保岡 尭, 宮本 理人, 土橋 有紀, 曽根 翼, 増田 栞, 土屋 浩一郎 :** 妊娠期概日リズムと仔の表現型の関係性, *第57回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2018年11月.
332. **生藤 来希, 今西 正樹, 山川 祐介, 福島 圭穣, 前川 晃子, 堀ノ内 裕也, 石澤 有紀, 合田 光寛, 座間味 義人, 武智 研志, 中馬 真幸, 池田 康将, 藤野 裕道, 土屋 浩一郎 :** 大腸がん増大におけるがん関連線維芽細胞由来ERKSの役割, *第57回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2018年11月.
333. **中山 卓, 宮本 理人, 服部 真奈, 井上 陽加, 土屋 浩一郎 :** α-TCのグルカゴン分泌におけるSGLT2阻害剤の影響, *第57回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2018年11月.
334. **中山 卓, 宮本 理人, 服部 真奈, 井上 陽加, 土屋 浩一郎 :** α-TCのグルカゴン分泌におけるSGLT2阻害薬の影響, *第57回 中国四国支部学術大会,* 2018年11月.
335. **保岡 尭, 宮本 理人, 曽根 翼, 増田 栞, 土橋 有希, 土屋 浩一郎 :** 妊娠期概日リズムと仔の表現型の関係の検討, *第57回 中国四国支部学術大会,* 2018年11月.
336. **榊原 拓哉, 猪熊 翼, 重永 章, 大髙 章, 山田 健一 :** 非天然側鎖構造を有するα-アミノリン酸の実用的不斉合成, *第57回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2018年11月.
337. **堀ノ内 裕也, 池田 康将, 濱野 裕章, 今西 正樹, 福島 圭穣, 合田 光寛, 武智 研志, 宮本 理人, 石澤 有紀, 座間味 義人, 藤野 裕道, 石澤 啓介, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃 :** 慢性腎不全関連サルコペニアにおける鉄の関与, *第134回日本薬理学会近畿部会,* 2018年11月.
338. **井上 陽加, 宮本 理人, 服部 真奈, 池田 康将, 玉置 俊晃, 土屋 浩一郎 :** 亜硝酸塩による脂肪組織への抗肥満的な影響, *第134回日本薬理学会近畿部会,* 2018年11月.
339. **桂 明里, 宮本 理人, 服部 真奈, 津田 勝範, 森崎 実友, 石澤 有紀, 土屋 浩一郎 :** 青黛含有成分による細胞増殖活性の検討, *第134回日本薬理学会近畿部会,* 2018年11月.
340. **大西 伶奈, 宮本 理人, 友川 剛己, 竹之熊 和也, 土屋 浩一郎 :** CaffeineによるAMPK活性調節メカニズムの検討, *第134回 日本薬理学会近畿部会,* 2018年11月.
341. **堀ノ内 裕也, 池田 康将, 福島 圭穣, 濱野 裕章, 今西 正樹, 石澤 有紀, 座間味 義人, 武智 研志, 藤野 裕道, 石澤 啓介, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃 :** リアルワールドビッグデータを活用した新規腎保護薬の探索, *第28回日本医療薬学会年会,* 2018年11月.
342. **新村 貴博, 座間味 義人, 石澤 有紀, 齊藤 広海, 今西 正樹, 武智 研志, 中馬 真幸, 福島 圭穣, 堀ノ内 裕也, 池田 康将, 藤野 裕道, 土屋 浩一郎, 石澤 啓介 :** 大規模医療情報データベースおよび遺伝子発現データベースを活用した薬剤性心筋炎に対する予防薬の探索, *第28回日本医療薬学会年会 シンポジウム,* 2018年11月.
343. **小暮 健太朗, 三橋 亮介, 真島 大, 福田 達也, 田中 保 :** ビタミンEコハク酸による脂肪蓄積抑制作用, *第360回脂溶性ビタミン総合委員会,* 2018年12月.
344. **山田 健一, 木山 大樹, 猪熊 翼, 黒田 悠介, 山岡 庸介, 高須 清誠 :** 触媒的ジアステレオマー法によるキラルアルコール類の光学分割, *第11回 有機触媒シンポジウム,* 2018年12月.
345. **藤本 望, 村田 梨菜, 村上 圭史, 藤猪 英樹, 宮本 理人, 井上 貴久, 土屋 浩一郎, 池田 康将, 石澤 有紀, 濱野 修一 :** 唾液中の硝酸イオンが口腔細菌に与える影響について·, *第42回徳島県医学検査学会,* 2018年12月.
346. **宮本 理人 :** 放射線同位元素と薬理学的手法を用いた膵内分泌系におけるSGLT2機能の研究, *第4回放射線利用情報交換会,* 2018年12月.
347. **小暮 健太朗, 石川 みすず, 平井 将太, 濵 進, 細井 信造, 吉田 達貞, 髙橋 侑, 福田 達也, 田中 保 :** トコトリエノールとアスタキサンチンの相乗的抗酸化効果メカニズム, *第30回ビタミンE研究会,* 2019年1月.
348. **真島 大, 三橋 亮介, 梶本 和昭, 福田 達也, 田中 保, 小暮 健太朗 :** トコフェロールコハク酸リポソームは3T3-L1脂肪細胞の脂肪蓄積を制御する, *第30回ビタミンE研究会,* 2019年1月.
349. **森戸 克弥, 清水 良多, 北村 苗穂子, 朴 時範, 岸野 重信, 小川 順, 福田 達也, 小暮 健太朗, 田中 保 :** 乳酸菌が産生するリノール酸代謝物の動物細胞における代謝と宿主脂質代謝への影響, *第9回学際的脂質創生研究部会,* 2019年2月.
350. **堀ノ内 裕也, 池田 康将, 渡邉 大晃, 濱野 裕章, 石澤 有紀, 今西 正樹, 座間味 義人, 武智 研志, 宮本 理人, 石澤 啓介, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃 :** マクロファージフェリチン欠損は肥満・糖尿病における脂肪炎症を抑制する, *第48回日本心脈管作動物質学会,* 2019年2月.
351. **松尾 祐里, 佐藤 智恵美, 桶本 明日香, 田中 朋子, 阿部 真治, 久米 哲也 :** NSAIDs が骨治癒に与える影響 システマティックレビューとメタ解析, *日本薬学会第139年会,* 2019年3月.
352. **吉見 真太朗, 福田 達也, 田中 保, 小暮 健太朗 :** がん親和性付与を目的とした単球膜タンパク質搭載リポソームの構築, *日本薬学会第139年会,* 2019年3月.
353. **平田 悠真, 福田 達也, 田中 保, 真島 英司, 小暮 健太朗 :** Protein Aを用いた新規抗体修飾リポソーム調製法, *日本薬学会第139年会,* 2019年3月.
354. **福田 達也, 小暮 健太朗 :** 脳梗塞部位の血液脳関門の能動的突破を目指したDDS開発, *日本薬学会第139年会,* 2019年3月.
355. **小暮 健太朗, 福田 達也 :** 循環血流を介さない体内臓器への薬物送達, *日本薬学会第139年会,* 2019年3月.
356. **猪熊 翼 :** ペプチドへの直接的不斉反応による異常アミノ酸含有ペプチド合成法の開発, *大阪大学蛋白質研究所セミナー 「30代研究者が切り拓くタンパク質化学合成の新潮流」,* 2019年3月.
357. **土橋 有紀, Licht Miyamoto, Masayuki Shono *and* Koichiro Tsuchiya :** The effect of pressure culture on the differentiation of 3T3-L1 preadipocyte, *第92回日本薬理学会年会,* Mar. 2019.
358. **宮本 理人, Nakayama Suguru, Hatano Aya, Hattori Mana, Inoue Haruka, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** Significance of SGLT2 in glucagon secretion from α-TC cells, *日本薬理学会,* 2019年3月.
359. **池田 康将, 佐藤 明穂, 堀ノ内 裕也, 石澤 有紀, 宮本 理人, 石澤 啓介, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃 :** 鉄蓄積は骨格筋分化を抑制する, *第92回日本薬理学会年会,* 2019年3月.
360. **堀ノ内 裕也, 池田 康将, 濱野 裕章, 今西 正樹, 福島 圭穣, 合田 光寛, 武智 研志, 宮本 理人, 石澤 有紀, 座間味 義人, 藤野 裕道, 石澤 啓介, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃 :** 慢性腎不全関連骨格筋萎縮における鉄代謝異常, *第92回日本薬理学会年会,* 2019年3月.
361. **宮本 理人, 土屋 浩一郎 :** 「徳島特有の香酸柑橘，スダチによる代謝改善作用の分子機構」 第92回日本薬理学会年会シンポジウム「ユニークな天然物資源を活かした，地域産業，国際化，医療に貢献する薬理学研究」, *第92回日本薬理学会年会シンポジウム「ユニークな天然物資源を活かした，地域産業，国際化，医療に貢献する薬理学研究」,* 2019年3月.
362. **土橋 有紀, 宮本 理人, 庄野 正行, 土屋 浩一郎 :** 加圧培養環境下における 3T3-L1細胞分化誘導への影響, *日本薬学会第139年会,* 2019年3月.
363. **宮本 理人, Nakayama Suguru, Hatano Aya, Hattori Mana, Inoue Haruka, 土屋 浩一郎 :** α-TC細胞におけるグルカゴン分泌の分子制御機構とSGLT2の意義, *日本薬学会年会,* 2019年3月.
364. **山内 映穂, 王 胤力, 猪熊 翼, 山岡 庸介, 高須 清誠, 山田 健一 :** α-ヒドロキシアミドの速度論的光学分割におけるN-置換基効果, *日本薬学会第139年会,* 2019年3月.
365. **猪熊 翼, 西田 航大, 重永 章, 大髙 章, 山田 健一 :** ペプチドへの直接的不斉反応によるインドリルグリシン含有ペプチドの合成, *日本薬学会第139年会,* 2019年3月.
366. **山田 健一, 木山 大樹, 猪熊 翼, 黒田 悠介, 山岡 庸介, 高須 清誠 :** 触媒的不斉補助基形成を基盤とするアルコール類の光学分割, *日本薬学会第139年会,* 2019年3月.
367. **宮本 理人, 阿部 真治, 根本 尚夫, 土屋 浩一郎 :** 分岐鎖オリゴグリセロールを用いた難水溶性化合物の親水化技術と医薬品への応用, *日本薬学会第139年会シンポジウム 「薬学に革新をもたらす最先端技術の世界 ∼基礎研究から臨床まで∼」,* 2019年3月.
368. **和泉 俊尋, 阿部 真治, 縣 寛昌, 後河内 美紗, 佐藤 智恵美, 田中 朋子, 久米 哲也, 加藤 幸成, 西岡 安彦 :** 悪性胸膜中皮腫に対する抗ポドカリキシン抗体のADCC 活性の検討, *日本薬学会第139年会,* 2019年3月.
369. **近藤 正輝, 今西 正樹, 福島 圭穣, 堀ノ内 裕也, 石澤 有紀, 石澤 有紀, 合田 光寛, 座間味 義人, 武智 研志, 中馬 真幸, 池田 康将, 藤野 裕道, 土屋 浩一郎, 石澤 啓介 :** キサンチンオキシダーゼ阻害剤による新規血管線維化抑制機構の検討, *日本薬学会第139年会 大学院生シンポジウムGS03,* 2019年3月.
370. **縣 寛昌, 阿部 真治, 和泉 俊尋, 栗木 富美, 松井 朋, 佐藤 智恵美, 田中 朋子, 久米 哲也, 加藤 幸成, 西岡 安彦 :** マウス抗マウスポドプラニン抗体による 悪性胸膜中皮腫に対するADCC 活性およびCDC 活性の検討, *日本薬学会第139年会,* 2019年3月.
371. **森戸 克弥, 島田 明奈, 宮﨑 徹, 清水 良多, 高橋 尚子, 東 桃代, 小山 壱也, 西岡 安彦, 福田 達也, 小暮 健太朗, 田中 保 :** ヒト血漿中セラミド及びセラミド1-リン酸の分子種組成と動物細胞へ作用, *日本農芸化学会2019年度大会,* 2019年3月.
372. **Rumana Hasi Yesmin, Makoto Miyagi, Takashi Kida, Tatsuya Fukuta, Kentaro Kogure *and* Tamotsu Tanaka :** Development of methods for purification of plant sphingolipids, glycosylinositol phosphoceramide and phytoceramide 1-phosphate, *日本農芸化学会2019年度大会,* Mar. 2019.
373. **新村 貴博, 座間味 義人, 石澤 有紀, 合田 光寛, 武智 研志, 中馬 真幸, 福島 圭穣, 堀ノ内 裕也, 池田 康将, 藤野 裕道, 土屋 浩一郎, 石澤 啓介 :** 医療ビッグデータ解析と基礎研究を融合した薬剤性副作用の機序解明および治療薬の開発, *第29回日本医療薬学会年会 シンポジウム13,* 2019年3月.
374. **大西 伶奈, 宮本 理人, 土屋 浩一郎 :** CaffeineによるAMPK活性調節メカニズムの検討, *第4回徳島大学薬理カンファレンス,* 2018年7月.
375. **桂 明里, 宮本 理人, 土屋 浩一郎 :** 藍含有成分がAhRに与える影響の検討, *夏の生物系勉強会,* 2018年8月.
376. **Yasuoka Takashi, Licht Miyamoto, Tsuchihashi Yuki, Sone Tsubasa, Masuda Shiori *and* Koichiro Tsuchiya :** Circadian disruption during the late gestation period does not affect offspring birth weight, *小豆島リトリート,* Sep. 2018.
377. **宮本 理人, 中山 卓, 服部 真奈, 井上 陽加, 土屋 浩一郎 :** α-TC SGLT2, *循環器ミニリトリート,* 2019年2月.
378. **Naoki Kurata, Natsumi Tokashiki, Keijo Fukushima, Takaya Misao, Nanae Hasuoka, Kana Kitagawa, Masato Mashimo, W John Regan, Toshihiko Murayama *and* Hiromichi Fujino :** Short chain fatty acid butyrate uptake reduces expressions of prostanoid EP4 receptors and their mediation of cyclooxygenase-2 induction in HCA-7 human colon cancer cells., *European Journal of Pharmacology,* **853,** 308-315, 2019.
379. **Tatsuya Fukuta, Shintaroh Yoshimi, Tamotsu Tanaka *and* Kentaro Kogure :** Leukocyte-mimetic liposomes possessing leukocyte membrane proteins pass through inflamed endothelial cell layer by regulating intercellular junctions, *International Journal of Pharmaceutics,* **563,** 314-323, 2019.
380. **Chiaki Komiya, Akira Shigenaga, Jun Tsukimoto, Masahiro Ueda, Takuya Morisaki, Tsubasa Inokuma, Kouji Itou *and* Akira Otaka :** Traceless synthesis of protein thioesters using enzyme-mediated hydrazinolysis and subsequent self-editing of cysteinyl prolyl sequence, *Chemical Communications,* **55,** 7029-7032, 2019.
381. **Yasumasa Ikeda, Akiho Satoh, Yuya Horinouchi, Hirofumi Hamano, Hiroaki Watanabe, Mizuki Imao, Masaki Imanishi, Yoshito Zamami, Kenshi Takechi, Yuki Izawa-Ishizawa, Licht Miyamoto, Hirayama Tasuku, Hideko Nagasawa, Keisuke Ishizawa, Ken-ichi Aihara, Koichiro Tsuchiya *and* Toshiaki Tamaki :** Iron accumulation causes impaired myogenesis correlated with MAPK signaling pathway inhibition by oxidative stress, *The FASEB journal,* **33,** *8,* 9551-9564, 2019.
382. **Yoshito Zamami, Takahiro Niimura, Naoto Okada, Toshihiro Koyama, Keijo Fukushima, Yuki Izawa-Ishizawa *and* Keisuke Ishizawa :** Factors Associated With Immune Checkpoint Inhibitor-Related Myocarditis., *JAMA Oncology,* 2019.
383. **Tsubasa Inokuma, Takuya Sakakibara, Takatoshi Someno, Kana Masui, Akira Shigenaga, Akira Otaka *and* Ken-ichi Yamada :** Asymmetric Synthesis of α-Amino Phosphonic Acids Using Stable Imino Phosphonate as a Universal Precursor, *Chemistry - A European Journal,* **25,** 2019.
384. **Hasi Yesmin Rumana, Makoto Miyagi, Katsuya Morito, Toshiki Ishikawa, Maki Kawai-Yamada, Hiroyuki Imai, Tatsuya Fukuta, Kentaro Kogure, Kaori Kanemaru, Junji Hayashi, Ryushi Kawakami *and* Tamotsu Tanaka :** Glycosylinositol phosphoceramide-specific phospholipase D activity catalyzes transphosphatidylation, *The Journal of Biochemistry,* **166,** *5,* 441-448, 2019.
385. **Rumana Yesmin Hasi, Makoto Miyagi, Takashi Kida, Tatsuya Fukuta, Kentaro Kogure, Junji Hayashi, Ryushi Kawakami, Kaori Kanemaru *and* Tamotsu Tanaka :** Quantitative Analysis of Glycosylinositol Phosphoceramide and Phytoceramide 1-Phosphate in Vegetables, *Journal of Nutritional Science and Vitaminology,* **65,** *Supplement,* S175-S179, 2019.
386. **Hiroyuki Koide, Tatsuya Fukuta, Anna Okishim, Saki Ariizumi, Chiaki Kiyokawa, Hiroki Tsuchida, Masahiko Nakamoto, Keiichi Yoshimatsu, Hidenori ANDO, Takehisa Dewa, Tomohiro Asai, Naoto Oku, Yu Hoshino *and* Kenneth J. Shea :** Engineering the binding kinetics of synthetic polymer nanoparticles for siRNA delivery, *Biomacromolecules,* **20,** *10,* 3648-3657, 2019.
387. **Katsuya Morito, Ryota Shimizu, Nahoko Kitamura, Si-Bum Park, Shigenobu Kishino, Jun Ogawa, Tatsuya Fukuta, Kentaro Kogure *and* Tamotsu Tanaka :** Gut microbial metabolites of linoleic acid are metabolized by accelerated peroxisomal β-oxidation in mammalian cells, *Biochimica et Biophysica Acta (BBA) - Molecular and Cell Biology of Lipids,* **1864,** *11,* 1619-1628, 2019.
388. **Hirofumi Hamano, Takahiro Niimura, Yuya Horinouchi, Yoshito Zamami, Kenshi Takechi, Mitsuhiro Goda, Masaki Imanishi, Masayuki Chuma, Yuki Izawa-Ishizawa, Licht Miyamoto, Keijo Fukushima, Hiromichi Fujino, Koichiro Tsuchiya, Keisuke Ishizawa, Toshiaki Tamaki *and* Yasumasa Ikeda :** Proton pump inhibitors block iron absorption through direct regulation of hepcidin via the aryl hydrocarbon receptor-mediated pathway, *Toxicology Letters,* **318,** 86-91, 2020.
389. **Atsushi Nakayama, Akira Ohtani, Tsubasa Inokuma, Daisuke Tsuji, Haruka Mukaiyama, Nakayama Akira, Kouji Itou, Akira Otaka, Tanino Keiji *and* Kosuke Namba :** Development of a 1,3a,6a-triazapentalene derivatives as a compact and thiol-specific fluorescent labeling reagent, *Communications Chemistry,* **3,** 6, 2020.
390. **Tasuku Torao, Miyuki Mimura, Yasufumi Ohshima, Kohki Fujikawa, Mahadi Hasan, Tatsuharu Shimokawa, Naoshi Yamazaki, Hidenori ANDO, Tatsuhiro Ishida, Tatsuya Fukuta, Tamotsu Tanaka *and* Kentaro Kogure :** Characteristics of unique endocytosis induced by weak current for cytoplasmic drug delivery, *International Journal of Pharmaceutics,* **576,** 119010, 2020.
391. **Tatsuya Fukuta, Akina Nishikawa *and* Kentaro Kogure :** Low level electricity increases the secretion of extracellular vesicles from cultured cells, *Biochemistry and Biophysics Reports,* **21,** 100713, 2020.
392. **Yuki Tsuchihashi, Shinji Abe, Licht Miyamoto, Honoka Tsunematsu, Toshihiro Izumi, Aya Hatano, Hiroko Okuno, Megumi Yamane, Takashi Yasuoka, Yasumasa Ikeda *and* Koichiro Tsuchiya :** Novel Hydrophilic Camptothecin Derivatives Conjugated to Branched Glycerol Trimer Suppress Tumor Growth without Causing Diarrhea in Murine Xenograft Models of Human Lung Cancer., *Molecular Pharmaceutics,* **17,** *4,* 1049-1058, 2020.
393. **Tatsuya Fukuta, Shota Hirai, Tatsusada Yoshida, T Maoka *and* Kentaro Kogure :** Enhancement of antioxidative activity of astaxanthin by combination with an antioxidant capable of forming intermolecular interactions, *Free Radical Research,* 2020.
394. **Taiki Kohiki, Yusuke Kato, Masaya Denda, Yusuke Nishikawa, Kazuko YORITA, Ikuko Sagawa, Tsubasa Inokuma, Akira Shigenaga, Kiyoshi Fukui *and* Akira Otaka :** Development and application of novel protein labeling reagent "SEAL", *Peptide Science 2018,* 104, 2019.
395. **Chiaki Komiya, Jun Tsukimoto, Masahiro Ueda, Takuya Morisaki, Tsubasa Inokuma, Akira Shigenaga, Kouji Itou *and* Akira Otaka :** Preparation of protein thioesters enabled by carboxypeptidase-mediated C-terminal specific hydrazinolysis, *Peptide Science 2018,* 8, 2019.
396. **小暮 健太朗, 福田 達也 :** [Drug Delivery to Various Body Organs via Non-blood Circulatory Pathway]., *薬学雑誌,* **140,** *5,* 611-615, 2020年.
397. **Hirai Shota, Tatsuya Fukuta, Tamotsu Tanaka, Takahashi Yu, Yoshida Tatsusada *and* Kentaro Kogure :** Astaxanthin stereochemistry-dependent synergistic antioxidative activity of liposomes co-encapsulating with capsaicin, *The 9th Bieenial Meeting of Society for Free Radical Research (SFRR)-Asia,* Apr. 2019.
398. **Ken-ichi Yamada, Wang Yinli, Kuwano Satoru, Tsubasa Inokuma, Yamaoka Yousuke *and* Takasu Kiyosei :** NHC-Carboxylate Dual Catalysis in Kinetic Resolution of α-Hydroxy Thioamide by Acylation, *The 1st International Symposium on Hybrid Catalysis for Enabling Molecular Synthesis on Demand,* Tokyo, May 2019.
399. **Tatsuya Fukuta :** Development of drug delivery systems to overcome the blood-brain barrier around the region of ischemic stroke, *APSTJ Global Education Seminar 2019,* Jul. 2019.
400. **Ken-ichi Yamada, Yinli Wang, Satoru Kuwano, Tsubasa Inokuma, Yousuke Yamaoka *and* Kiyosei Takasu :** The Enhanced Enantio-recognition of Chiral Acylazolium in Kinetic Resolution of Chiral Secondary Alcohol by Carboxylate Additive, *The 4th International Symposium on Process Chemistry (ISPC 2019),* Jul. 2019.
401. **Mimura Miyuki, Khatun Anowara, Nakatani Natsu, Tatsuya Fukuta *and* Kentaro Kogure :** Acceleration of the enhanced permeability and retention effect for delivery of nanoparticles by treatment with weak current, *Liposome Research Days 2019,* Sep. 2019.
402. **Tatsuya Fukuta, Yoshimi Shitaro *and* Kentaro Kogure :** Development of leukocyte-mimetic liposomes by intermembrane protein transfer to overcome inflamed endothelial cell layer, *Liposome Research Days 2019,* Sep. 2019.
403. **Niimura Takahiro, Yoshito Zamami, Yuki Izawa-Ishizawa, Mitsuhiro Goda, Kenshi Takechi, Masayuki Chuma, Keijo Fukushima, Yuya Horinouchi, Hiromichi Fujino, Koichiro Tsuchiya *and* Keisuke Ishizawa :** Nicorandil improve prognosis of cardiac arrest patient: A large-scale medical information analysis, *FIP2019,* Abu Dhabi, Sep. 2019.
404. **Yoshito Zamami, Yuki Izawa-Ishizawa, Takahiro Niimura, Mitsuhiro Goda, Naoto Okada, Kenshi Takechi, Masayuki Chuma, Keijo Fukushima, Yasumasa Ikeda, Koichiro Tsuchiya *and* Keisuke Ishizawa :** Development of therapeutic agents using drug discovery tools and large-scale medical information, *FIP2019,* Abu Dhabi, Sep. 2019.
405. **Ken-ichi Yamada, Yinli Wang, Satoru Kuwano, Tsubasa Inokuma, Yousuke Yamaoka *and* Kiyosei Takasu :** The Enhancement of Enantio-recognition in Kinetic Resolution of Chiral Secondary Alcohols with Chiral Acyltriazolium by Formation of AlcoholCarboxylate Complexes, *27th International Society of Heterocyclic Chemistry Congress,* Sep. 2019.
406. **Licht Miyamoto, Suguru Nakayama, Honoka Endoh, Mana Hattori, Haruka Inoue *and* Koichiro Tsuchiya :** Relevance of SGLT2 and glucose metabolism in the regulation of glucagon secretion in murine glucagonoma, alpha-TC cells, *欧州糖尿病学会,* Sep. 2019.
407. **Licht Miyamoto, Riko Suetsugu, Tsubasa Sone *and* Koichiro Tsuchiya :** Pregnancy in a cramped filed leads to increase in anxiety of offsprings, *第10回武田科学振興財団薬科学シンポジウム,* Jan. 2020.
408. **大島 康史, 福田 達也, 小暮 健太朗 :** 微弱電流処理による機能性高分子の皮内デリバリー, *日本薬剤学会第34年会,* 2019年5月.
409. **福田 達也, 小暮 健太朗 :** 脳梗塞部位の血液脳関門突破を目指した白血球模倣ナノ粒子の開発, *日本膜学会第41年会,* 2019年5月.
410. **福田 達也, 吉見 真太朗, 小暮 健太朗 :** 炎症血管バリアの突破を目指した白血球模倣リポソームの構築, *日本薬剤学会第34年会,* 2019年5月.
411. **髙橋 尚子, 清水 良多, 森戸 克弥, 東 桃代, 下澤 伸行, 福田 達也, 小暮 健太朗, 田中 保 :** 液体クロマトグラフィー/タンデム質量分析を用いた副腎白質ジストロフィー患者の血中セラミド分析, *第60回日本生化学 中国・四国支部例会,* 2019年5月.
412. **宮本 理人, Suguru Nakayama, Aya Hatano, Mana Hattori, Haruka Inoue, 土屋 浩一郎 :** α-TC細胞におけるグルカゴン分泌調節の分子機構とSGLT2, *日本糖尿病学会,* 2019年5月.
413. **真島 大, 三橋 亮介, 梶本 和昭, 福田 達也, 田中 保, 小暮 健太朗 :** トコフェロールコハク酸リポソームによる抗肥満効果の検討, *日本ビタミン学会第71回大会,* 2019年6月.
414. **猪熊 翼, 増井 香奈, 西田 航大, 重永 章, 大髙 章, 山田 健一 :** ペプチドへの直接的不斉反応による異常アミノ酸含有ペプチド新規合成法の開発, *日本ケミカルバイオロジー学会第14回年会,* 2019年6月.
415. **宮本 理人 :** 身体運動時に生じる末梢組織のエネルギー代謝状態変化における中枢性制御シグナルの意義, *第18回 生命科学研究会,* 2019年6月.
416. **道上 巧基, 福田 達也, 田中 保, 佐藤 陽一, 小暮 健太朗 :** 男性不妊症治療を目指した微弱電流処理による精巣への非侵襲的薬物送達技術の開発, *第35回日本DDS学会学術集会,* 2019年7月.
417. **柳田 洋翼, 福田 達也, 南場 美緒, 本田 美樹, 柳田 光昭, 奥 直人, 浅井 知浩 :** リポソーム化Fasudilの薬物放出性が脳虚血再灌流障害の治療効果に及ぼす影響, *第35回日本DDS学会学術集会,* 2019年7月.
418. **合田 光寛, 斉家 和仁, 前川 晃子, 神田 将哉, 吉田 愛美, 村井 陽一, 新村 貴博, 石澤 有紀, 座間味 義人, 中馬 真幸, 武智 研志, 濱野 裕章, 岡田 直人, 福島 圭穣, 藤野 裕道, 土屋 浩一郎, 堀ノ内 裕也, 池田 康将, 楊河 宏章, 石澤 啓介 :** 医療ビッグデータを活用したシスプラチン誘発腎障害に対する新規予防薬の探索とその有効性の検証, *第4回中四国臨床薬理学会,* 2019年7月.
419. **新村 貴博, 座間味 義人, 石澤 有紀, 合田 光寛, 武智 研志, 中馬 真幸, 福島 圭穣, 堀ノ内 裕也, 池田 康将, 藤野 裕道, 土屋 浩一郎, 石澤 啓介 :** 大規模医療情報を用いたニコランジルの心肺停止後予後改善効果の検討, *医療薬学フォーラム2019/第27回クリニカルファーマシーシンポジウム,* 2019年7月.
420. **増田 雄大, 松本 聖加, 松本 礼, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** 抗ヒスタミン薬による大腸がん誘発への有害事象の検討, *第26回日本免疫毒性学会学術年会,* 2019年7月.
421. **森戸 克弥, 島田 明奈, 宮崎 徹, 清水 良多, 高橋 尚子, 東 桃代, 下澤 伸行, 西岡 安彦, 福田 達也, 小暮 健太朗, 田中 保 :** ヒト血漿中セラミド及びセラミド1-リン酸の分子種組成と動物細胞への取り込みと作用, *第61回日本脂質生化学会,* 2019年7月.
422. **友成 奈央実, 宮本 理人, 土屋 浩一郎 :** 肝臓における食後 AMPK 活性制御メカニズムの解明, *第 26 回市大フォーラム,* 2019年8月.
423. **髙橋 千明, 宮本 理人, 土屋 浩一郎 :** 脳内グリコーゲンによる代謝調節効果の検討, *第 26 回市大フォーラム,* 2019年8月.
424. **宮本 理人 :** αTC細胞におけるSGLT2の機能とグルカゴン分泌調節機構, *次世代を担う創薬・医療薬理シンポジウム2019,* 2019年8月.
425. **道上 巧基, 福田 達也, 佐藤 陽一, 小暮 健太朗 :** 微弱電流処理による精巣への薬物送達, *遺伝子・デリバリー研究会第19回夏期セミナー,* 2019年9月.
426. **高橋 尚子, 清水 良多, 森戸 克弥, 東 桃代, 下澤 伸行, 福田 達也, 小暮 健太朗, 田中 保 :** 液体クロマトグラフィー/タンデム質量分析による副腎白質ジストロフィー患者の血漿中セラミド分子種及び濃度の解析, *第92回日本生化学会,* 2019年9月.
427. **森戸 克弥, 島田 明奈, 宮崎 徹, 清水 良多, 高橋 尚子, 下澤 伸行, 東 桃代, 福田 達也, 小暮 健太朗, 田中 保 :** ヒト血漿の主要なセラミド及びセラミド1-リン酸分子種の動物細胞への取り込みと作用, *第92回日本生化学会大会,* 2019年9月.
428. **田中 保, 森戸 克弥, Rumana Hasi Yesmin, 林 順司, 川上 竜巳, 金丸 芳, 若山 睦, 近藤 千恵子, 福田 達也, 小暮 健太朗 :** 食品素材に含まれるセラミドの簡便な定量方法, *日本脂質栄養学会第28回大会,* 2019年9月.
429. **福田 達也, 吉見 真太朗, 小暮 健太朗 :** 炎症血管内皮層の突破を目指した白血球ミミックリポソームの構築, *第41回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム,* 2019年10月.
430. **Licht Miyamoto, Keisuke Fukuta, Kondo Tomohiro *and* Koichiro Tsuchiya :** Fragrance of aromatic oil from peels of Citrus sudachi evokes browning of adipose tissue, improving glucose and lipid metabolism, *内藤カンファレンス,* Oct. 2019.
431. **小林 大志朗, 西田 航大, 猪熊 翼, 重永 章, 大髙 章 :** Lossen rearrangement-mediated preparation of N-glyoxylyl peptide without addition of oxidant, *第56回ペプチド討論会,* 2019年10月.
432. **Tsubasa Inokuma, Kana Masui, Kohdai Nishida, Akira Shigenaga, Akira Otaka *and* Ken-ichi Yamada :** Development of the direct asymmetric indolylation of imino peptide for synthesis of indolylglycine-containing peptide, *第56回ペプチド討論会,* Oct. 2019.
433. **猪熊 翼, 染野 貴俊, 山田 健一 :** アリールグリシン含有ペプチドの効率的合成を指向したイミンへの不斉アリール化反応の開発, *第45回反応と合成の進歩シンポジウム,* 2019年10月.
434. **榊原 拓哉, 猪熊 翼, 増井 香奈, 重永 章, 大髙 章, 山田 健一 :** 安定なα-イミノリン酸エステルへの触媒的不斉付加を用いるキラルα-アミノリン酸の合成, *第45回反応と合成の進歩シンポジウム,* 2019年10月.
435. **山田 健一, 木山 大樹, 猪熊 翼, 黒田 悠介, 山岡 庸介, 高須 清誠 :** 触媒的ジアステレオマー法によるキラルアルコール類の光学分割, *第45回反応と合成の進歩シンポジウム,* 2019年10月.
436. **松尾 祐里, 佐藤 智恵美, 桶本 明日香, 田中 朋子, 阿部 真治 :** 骨損傷時の疼痛管理におけるNSAIDsの安全な投与基準に関する検討:システマティックレビューとメタ解析, *第58回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2019年11月.
437. **栗木 富美, 阿部 真治, 和泉 俊尋, 縣 寛昌, 後河内 美紗, 松井 朋, 宮河 真由, 田中 朋子, 佐藤 智恵美, 加藤 幸成, 西岡 安彦 :** 悪性胸膜中皮腫に対するポドカリキシンを標的とした新規腫瘍特異的抗体医薬の抗腫瘍効果に関する検討, *第58回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2019年11月.
438. **西川 明菜, 福田 達也, 小暮 健太朗 :** 微弱電流処理による細胞外小胞エクソソームの分泌促進, *第58回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2019年11月.
439. **米田 晋太朗, 中谷 奈津, 福田 達也, 小暮 健太朗 :** 脳への微弱電流処理による脳血管透過制御を目指した検討, *第58回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2019年11月.
440. **柳 香蓮, 福田 達也, 小暮 健太朗 :** 皮膚組織に対する微弱電流処理の影響の検討, *第58回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2019年11月.
441. **福田 達也, 吉見 真太朗, 小暮 健太朗 :** 炎症血管バリアの突破を可能とする白血球膜タンパク質搭載リポソームの構築, *第58回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2019年11月.
442. **福田 達也, 吉見 真太朗, 小暮 健太朗 :** 血管内皮細胞層を突破可能な白血球模倣ナノ粒子の開発, *日本バイオマテリアル学会 第41回大会,* 2019年11月.
443. **中馬 真幸, 合田 光寛, 新村 貴博, 座間味 義人, 武智 研志, 石澤 有紀, 濱野 裕章, 石田 俊介, 新村 貴博, 近藤 正輝, 坂東 貴司, 岡田 直人, 福島 圭穣, 藤野 裕道, 土屋 浩一郎, 堀ノ内 裕也, 池田 康将, 楊河 宏章, 石澤 啓介 :** ドラッグリポジショニング手法を用いたバンコマイシン関連腎障害の予防薬探索とその有用性の検討, *第13回日本腎臓病薬物療法学会学術集会・総会,* 2019年11月.
444. **宮本 理人, Suguru Nakayama, Aya Hatano, Mana Hattori, Haruka Inoue, 土屋 浩一郎 :** α-TC細胞における糖輸送を介したグルカゴン分泌の調節機構とSGLT2, *日本肥満学会,* 2019年11月.
445. **山内 映穂, 王 胤力, 猪熊 翼, 山岡 庸介, 高須 清誠, 山田 健一 :** キラルNHC触媒を用いたα-ヒドロキシアミドの速度論的光学分割, *第58回日本薬学会中国四国支部学術大会,* 2019年11月.
446. **染野 貴俊, 猪熊 翼, 山田 健一 :** イミノペプチドへの触媒的不斉アリール化反応の開発, *第58回日本薬学会中国四国支部学術大会,* 2019年11月.
447. **曽根 翼, 宮本 理人, 土橋 有希, 保岡 尭, 増田 栞, 末次 璃子, 土屋 浩一郎 :** 妊娠期概日リズム障害時の育児行動と仔の表現型, *第58回 中国四国支部学術大会,* 2019年11月.
448. **近藤 友宏, 宮本 理人, 福田 恵介, 高橋 梨恵, 堀ノ内 裕也, 池田 康将, 玉置 俊晃, 土屋 浩一郎 :** スダチ果皮香気成分由来物質による糖脂質代謝の影響, *第58回 中国四国支部学術大会,* 2019年11月.
449. **高橋 千明, 宮本 理人, 高橋 梨恵, 曽根 翼, 武智 研志, 宮武 由実子, 阪上 浩, 土屋 浩一郎 :** 脳内グリコーゲンによる代謝調節効果の検討, *第58回 中国四国支部学術大会,* 2019年11月.
450. **縣 寛昌, 阿部 真治, 和泉 俊尋, 栗木 富美, 宮河 真由, 田中 朋子, 佐藤 智恵美, 加藤 幸成, 西岡 安彦 :** 悪性胸膜中皮腫に対するマウス抗マウスポドプラニン抗体を用いたin vivo実験系の作成, *第58回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2019年11月.
451. **松井 朋, 阿部 真治, 和泉 俊尋, 後河内 美紗, 縣 寛昌, 栗木 富美, 宮河 真由, 田中 朋子, 佐藤 智恵美, 加藤 幸成, 西岡 安彦 :** がん特異的抗ポドプラニン抗体chLpMab-2fのADCC活性及びCDC活性に関する検討, *第58回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2019年11月.
452. **後河内 美紗, 阿部 真治, 和泉 俊尋, 松井 朋, 縣 寛昌, 栗木 富美, 田中 朋子, 佐藤 智恵美, 加藤 幸成, 西岡 安彦 :** がん治療抗体のコアフコース除去による CDC 活性への影響, *第58回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2019年11月.
453. **Tsubasa Inokuma, Kohdai Nishida, Kana Masui, Akira Shigenaga, Akira Otaka *and* Ken-ichi Yamada :** Chiral Phosphoric Acid-Catalyzed Asymmetric Mannich-Type Reaction Using Imino Peptide as Substrate, *第12回 有機触媒シンポジウム,* Dec. 2019.
454. **山崎 美沙季, 真島 大, 三橋 亮介, 梶本 和昭, 福田 達也, 小暮 健太朗 :** 脂肪細胞の脂肪蓄積に対するトコフェロールコハク酸の効果, *第31回ビタミンE研究会,* 2020年1月.
455. **濱野 裕章, 池田 康将, 合田 光寛, 福島 圭穣, 岸 誠司, 武智 研志, 中馬 真幸, 座間味 義人, 堀ノ内 裕也, 宮本 理人, 藤野 裕道, 石澤 啓介, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃 :** シスプラチン誘発性腎障害を予防する既存薬物の同定, *第260回徳島医学会学術集会(令和元年度冬期),* 2020年2月.
456. **桶本 明日香, 佐藤 智恵美, 松尾 祐里, 田中 朋子, 阿部 真治 :** プロトンポンプ阻害剤 (PPI) がカルシウムの吸収に与える影響についてーシステマティックレビューとメタ解析, *日本薬学会第140年会,* 2020年3月.
457. **又吉 かれん, 阿部 真治, 山本 真造, 田中 朋子, 佐藤 智恵美, 久米 哲也 :** 徳島大学における地域に根差した薬剤師養成教育の確立を目的とした在宅チーム医療の実態調査, *日本薬学会第140年会,* 2020年3月.
458. **遠藤 すず, 妹尾 香奈穂, 鷹野 晴美, 荒木 祐美, Regan John W., 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** PGE2代謝物 15-keto-PGE2はバイアスアゴニストとしてEP2およびEP4プロスタノイド受容体に作用する, *第93回日本薬理学会年会,* 2020年3月.
459. **北川 加奈, 濱口 綾花, 間下 雅士, Regan John W., 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** ヒト結腸がんHCA-7細胞においてインターロイキン4はEP4プロスタノイド受容体発現を抑制する, *第93回日本薬理学会年会,* 2020年3月.
460. **山際 菜月, 小林 春花, 福島 圭穣, 岡林 春花, 川村 純, 琴浦 聡, 藤野 裕道 :** アラキドン酸による神経毒性作用を緩和する有効な生理活性脂質としてのプラズマローゲン種の同定, *日本薬学会第140年会,* 2020年3月.
461. **杉山 学, 大西 朗人, 森崎 巧也, 重永 章, 福島 圭穣, 大髙 章, 藤野 裕道 :** inteinシステムを用いたプロスタノイドEP4受容体の局在解析を目指して, *日本薬学会第140年会,* 2020年3月.
462. **Licht Miyamoto, Yuko Yagi, Aya Hatano, Yasumasa Ikeda, Shinji Abe, Toshiaki Tamaki *and* Koichiro Tsuchiya :** Chronic exposure to hypoxia facilitates chemotherapy sensitivity with downregulation of MDR1, *日本薬理学会,* Mar. 2020.
463. **池田 康将, 濱野 裕章, 堀ノ内 裕也, 合田 光寛, 座間味 義人, 宮本 理人, 石澤 啓介, 土屋 浩一郎 :** シスプラチン腎障害における鉄依存性細胞死の検討, *第93回日本薬理学会年会,* 2020年3月.
464. **宮本 理人 :** 糖尿病の薬物治療とグルカゴン分泌制御, *第93回日本薬理学会シンポジウム,* 2020年3月.
465. **宮本 理人 :** 生体恒常性を司る神経系・内分泌系ネットワーク制御の新知見, *第93回日本薬理学会シンポジウム,* 2020年3月.
466. **榊原 拓哉, 猪熊 翼, 増井 香奈, 重永 章, 大髙 章, 山田 健一 :** 安定なα-イミノリン酸エステルの開発とキラルα-アミノリン酸の触媒的不斉合成への応用, *日本薬学会第140年会,* 2020年3月.
467. **猪熊 翼 :** 創薬テンプレート構築を指向した異常アミノ酸およびそれを含有するペプチドの合成法開発, *日本薬学会第140年会,* 2020年3月.
468. **染野 貴俊, 猪熊 翼, 山田 健一 :** イミノペプチドへの触媒的不斉アリール化反応を用いたアリールグリシン含有ペプチドの合成, *日本薬学会第140年会,* 2020年3月.
469. **青崎 春菜, 猪熊 翼, 山田 健一 :** 疎水性アンカー担持リサイクラブルキラルリン酸触媒の開発, *日本薬学会第140年会,* 2020年3月.
470. **山崎 航太, 山内 映穂, 宮川 泰典, 猪熊 翼, 山岡 庸介, 高須 清誠, 山田 健一 :** スルホニルアルキノールの触媒的不斉環化転移反応の開発, *日本薬学会第140年会,* 2020年3月.
471. **山崎 美沙季, 真島 大, 三橋 亮介, 梶本 和昭, 福田 達也, 小暮 健太朗 :** トコフェロールコハク酸が脂肪細胞の脂肪蓄積に及ぼす影響, *日本薬学会第140年会,* 2020年3月.
472. **中谷 奈津, 福田 達也, 小暮 健太朗 :** 発育鶏卵を用いた微弱電流処理による血管透過性亢進の検討, *日本薬学会第140年会,* 2020年3月.
473. **福田 達也, 西川 明菜, 小暮 健太朗 :** 微弱電流処理を利用した細胞外小胞の分泌促進, *日本薬学会第140年会,* 2020年3月.
474. **宮本 理人 :** 地域住民講演会, *地域住民講演会,* 2019年12月.
475. **宮本 理人 :** おくすり相談会, *おくすり相談会,* 2019年12月.
476. **Licht Miyamoto :** Significance of central regulation in physical exercise-induced metabolic alterations in peripheral tissues, *lecture in cluster core seminar,* Feb. 2020.
477. **傳田 将也 :** 第9章 チーム医療, 2020年10月.
478. **Masaki Imanishi, Yusuke Yamakawa, Keijo Fukushima, Raiki Ikuto, Akiko Maegawa, Yuki Izawa-Ishizawa, Yuya Horinouchi, Masateru Kondo, Masatoshi Kishuku, Mitsuhiro Goda, Yoshito Zamami, Kenshi Takechi, Masayuki Chuma, Yasumasa Ikeda, Koichiro Tsuchiya, Hiromichi Fujino, Koichi Tsuneyama *and* Keisuke Ishizawa :** Fibroblast-specific ERK5 deficiency changes tumor vasculature and exacerbates tumor progression in a mouse model., *Naunyn-Schmiedeberg's Archives of Pharmacology,* **393,** *7,* 1239-1250, 2020.
479. **Tatsuya Fukuta, Yasufumi Oshima, Kohki Michiue, Daichi Tanaka *and* Kentaro Kogure :** Non-invasive delivery of biological macromolecular drugs into the skin by iontophoresis and its application to psoriasis treatment, *Journal of Controlled Release,* **323,** 323-332, 2020.
480. **Tatsuya Fukuta, Shota Hirai, Tatsusada Yoshida, T Maoka *and* Kentaro Kogure :** Protective effect of antioxidative liposomes co-encapsulating astaxanthin and capsaicin on CCl4-induced liver injury, *Biological & Pharmaceutical Bulletin,* **43,** *8,* 1272-1274, 2020.
481. **Tatsuharu Shimokawa, Tatsuya Fukuta, Toshio Inagi *and* Kentaro Kogure :** Protective effect of high-affinity liposomes encapsulating astaxanthin against corneal disorder in the in vivo rat dry eye disease model, *Journal of Clinical Biochemistry and Nutrition,* **66,** *3,* 224-232, 2020.
482. **Kento Ohkawachi, Daishiroh Kobayashi, Kyohei Morimoto, Akira Shigenaga, Masaya Denda, Kenzo Yamatsugu, Motomu Kanai *and* Akira Otaka :** Sulfanylmethyldimethylaminopyridine as a Useful Thiol Additive for Ligation Chemistry in Peptide/Protein Synthesis, *Organic Letters,* **22,** *14,* 5289-5293, 2020.
483. **Yasumasa Ikeda, Hiroaki Watanabe, Tetsuya Shiuchi, Hirofumi Hamano, Yuya Horinouchi, Masaki Imanishi, Mitsuhiro Goda, Yoshito Zamami, Kenshi Takechi, Yuki Izawa-Ishizawa, Licht Miyamoto, Keisuke Ishizawa, Ken-ichi Aihara, Koichiro Tsuchiya *and* Toshiaki Tamaki :** Deletion of H-ferritin in macrophages alleviates obesity and diabetes induced by high-fat diet in mice, *Diabetologia,* **63,** *8,* 1588-1602, 2020.
484. **Suzu Endo, Akiko Suganami, Keijo Fukushima, Kanaho Senoo, Yumi Araki, W John Regan, Masato Mashimo, Yutaka Tamura *and* Hiromichi Fujino :** 15-Keto-PGE 2 acts as a biased/partial agonist to terminate PGE 2-evoked signaling, *The Journal of Biological Chemistry,* **295,** *38,* 13338-13352, 2020.
485. **福田 達也, 小暮 健太朗 :** 脳梗塞部位の血液脳関門の能動的突破を目指したDDS 開発, *薬学雑誌,* **140,** *8,* 1007-1012, 2020年.
486. **Yosuke Yanagida, Mio Namba, Tatsuya Fukuta, Hirokazu Yamamoto, Miotuaki Yanagida, Miki Honda, Naoto Oku *and* Tomohiro Asai :** Release rate is a key variable affecting the therapeutic effectiveness of liposomal fasudil for the treatment of cerebral ischemia/reperfusion injury, *Biochemical and Biophysical Research Communications,* 2020.
487. **Daishiroh Kobayashi, Naoto Naruse, Masaya Denda, Akira Shigenaga *and* Akira Otaka :** Deprotection of S-Acetamidomethyl Cysteine with Copper (II) and 1,2-Aminothiols under Aerobic Conditions, *Organic & Biomolecular Chemistry,* **18,** 8638-8645, 2020.
488. **Masahiro Ueda, Chiaki Komiya, Sayuki Arii, Kohshi Kusumoto, Masaya Denda, Keiichiro Okuhira, Akira Shigenaga *and* Akira Otaka :** Sequence-independent traceless method for preparation of peptide/protein thioesters using CPaseY-mediated hydrazinolysis, *Chemical & Pharmaceutical Bulletin,* **68,** *12,* 1226-1232, 2020.
489. **Tatsuya Fukuta, Natsu Nakatani, Shintaro Yoneda *and* Kentaro Kogure :** Weak electric current treatment to artificially enhance vascular permeability in embryonated chicken eggs, *Biological & Pharmaceutical Bulletin,* **43,** *11,* 1729-1734, 2020.
490. **Tatsuya Fukuta, Shintaroh Yoshimi *and* Kentaro Kogure :** Leukocyte-mimetic liposomes penetrate into tumor spheroids and suppress spheroid growth by encapsulated doxorubicin, *Journal of Pharmaceutical Sciences,* **110,** *4,* 1701-1709, 2020.
491. **Dai Majima, Ryosuke Mitsuhashi, M Yamasaki, K Kajimoto, Tatsuya Fukuta *and* Kentaro Kogure :** Suppression of lipid accumulation in 3T3-L1 adipocytes by α-tocopheryl succinate, *Biological & Pharmaceutical Bulletin,* **44,** *1,* 46-50, 2021.
492. **Motofumi Suzuki, Atsumi Urabe, Sayaka Sasaki, Ryo Tsugawa, Satoshi Nishio, Haruka Mukaiyama, Yoshiko Murata, Hiroshi Masuda, M. Sann Aung, Akane Mera, Masaki Takeuchi, Keijo Fukushima, Michika Kanaki, Kaori Kobayashi, Yudai Chiba, Binod Babu Shrestha, Hiromi Nakanishi, T. Watanabe, Atsushi Nakayama, Hiromichi Fujino, Takanori Kobayashi, Keiji Tanino, Naoko Nishizawa *and* Kosuke Namba :** Development of a mugineic acid family phytosiderophore analog as an iron fertilizer, *Nature Communications,* **12,** *1,* 1558, 2021.
493. **Iori Okura, Nanae Hasuoka, Kanaho Senoo, Akiko Suganami, Keijo Fukushima, W John Regan, Masato Mashimo, Toshihiko Murayama, Yutaka Tamura *and* Hiromichi Fujino :** The differential functional coupling of phosphodiesterase 4 to human DP and EP2 prostanoid receptors stimulated with PGD 2 or PGE 2, *Pharmacological Reports : PR,* **73,** *3,* 946-953, 2021.
494. **Daishiroh Kobayashi, Kohdai Nishida, Tsubasa Inokuma, Akira Shigenaga *and* Akira Otaka :** Lossen rearrangement-mediated preparation of N-glyoxylyl peptide without addition of oxidant, *Peptide Science 2019,* 59, 2020.
495. **Mahadi Hasan, Anowara Khatun, Tatsuya Fukuta *and* Kentaro Kogure :** Noninvasive transdermal delivery of liposomes by weak electric current., *Advanced Drug Delivery Reviews,* **154-155,** 227-235, Jun. 2020.
496. **山田 海斗, 福田 達也, 小暮 健太朗 :** イオントフォレシスによる細胞外小胞エクソソームの皮内送達, *日本薬剤学会第35年会,* 2020年5月.
497. **福田 達也, 西川 明菜, 小暮 健太朗 :** 細胞外小胞を用いた新規DDS開発に向けた培養細胞からのエクソソーム分泌促進, *日本膜学会第42年会,* 2020年6月.
498. **福田 達也, 小暮 健太朗 :** 脂質膜中の分子間相互作用による抗酸化化合物の相乗的な活性向上., *日本膜学会第42年会,* 2020年6月.
499. **下川 達張, 福田 達也, 小暮 健太朗 :** ドライアイに対する抗酸化リポソーム製剤の抑制効果の検討, *第73回日本酸化ストレス学会/第20回NO学会合同学術集会,* 2020年6月.
500. **池田 康将, 濱野 裕章, 合田 光寛, 福島 圭穣, 岸 誠司, 石澤 啓介, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃 :** シスプラチン起因性腎障害を予防する既存薬の同定, *第63回日本腎臓学会学術総会,* 2020年8月.
501. **福田 達也, 吉見 真太朗, 小暮 健太朗 :** 血管内皮層突破を目指した白血球模倣リポソームの機能性評価, *第36回日本DDS学会学術集会,* 2020年8月.
502. **米田 晋太朗, 福田 達也, 小暮 健太朗 :** 脳虚血/再灌流部位へのリポソーム集積性に及ぼす粒子径の影響, *第36回日本DDS学会学術集会,* 2020年8月.
503. **山﨑 美沙季, 真島 大, 中尾 允泰, 佐野 茂樹, 福田 達也, 小暮 健太朗 :** 脂肪細胞の脂肪蓄積に対する種々のトコフェロールエステル体の効果, *日本ビタミン学会第72回大会,* 2020年9月.
504. **猪熊 翼, 増井 香奈, 西田 航大, 重永 章, 大髙 章, 山田 健一 :** イミノペプチドへのインドール求核剤の不斉付加反応の開発, *第49回複素環化学討論会,* 2020年9月.
505. **小暮 健太朗, 山崎 美沙季, 真島 大, 福田 達也 :** 種々のトコフェロールエステルによる脂肪蓄積抑制効果, *第365 回脂溶性ビタミン総合研究委員会,* 2020年9月.
506. **Kento Ohkawachi, Daishiroh Kobayashi, Kyohei Morimoto, Akira Shigenaga, Masaya Denda, Kenzo Yamatsugu, Motomu Kanai *and* Akira Otaka :** A new thiol additive for one-pot sequential peptide ligation-desulfurization chemistry, *第57回ペプチド討論会,* Nov. 2020.
507. **Daishiroh Kobayashi, Naoto Naruse, Masaya Denda, Akira Shigenaga *and* Akira Otaka :** Deprotection of S-acetamidomethyl cysteine mediated by copper salts, *第57回ペプチド討論会,* Nov. 2020.
508. **Daiki Satoh, Honoka Tsunematsu, Tomoko Ueda, Chiaki Komiya, Masaya Denda, Akira Shigenaga *and* Akira Otaka :** Development of a protection-free protocol for the synthesis of lactone peptides, *第57回ペプチド討論会,* Nov. 2020.
509. **山﨑 航太, 山内 映穂, 宮川 泰典, 猪熊 翼, 山岡 庸介, 高須 清誠, 山田 健一 :** スルホニルアルキニルスルホンアミドの触媒的不斉環化転移反応の開発, *第59回日本薬学会中国四国支部学術大会,* 2020年12月.
510. **菅野 正幸, 林 知宏, 山岡 庸介, 高須 清誠, 猪熊 翼, 山田 健一 :** 触媒的不斉アリル位アリール化反応における含窒素複素環カルベン銅触媒の遠隔位電子チューニング, *第59回日本薬学会中国四国支部学術大会,* 2020年12月.
511. **孫 春朝, 猪熊 翼, 山田 健一 :** 構造活性相関研究を志向したPancratistatin誘導体の立体網羅的合成研究, *第59回日本薬学会中国四国支部学術大会,* 2020年12月.
512. **三竿 顕也, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** 内因性カンナビノイドによる抗結腸がんメカニズムの解明, *日本薬学会第141年会,* 2021年.
513. **猪熊 翼 :** 実用的な新規有機化学反応の開発を目指して, *令和2年度徳島大学薬学部若手教員講演会,* 2021年1月.
514. **松本 礼, 植木 花織, 増田 雄大, 間下 雅士, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** 結腸癌転移に関与するヒスタミンH1受容体作用の解明, 2021年3月.
515. **鷹野 晴美, 妹尾 香奈穂, 山下 真由, 荒木 祐美, Regan John W, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** EP4プロスタノイド受容体を介したプロスタグランジンD2のバイアス性による抗癌作用, *第94回日本薬理学会年会,* 2021年3月.
516. **松本 聖加, 中野 佑基, 高橋 弘喜, 楠屋 陽子, 村山 俊彦, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** PGE2による結腸がん細胞内代謝変化の解析, *日本薬学会第141年会,* 2021年3月.
517. **蓮岡 奈苗, 縣 美穂, 間下 雅士, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** PGD2およびその代謝物によるCRTH2受容体へのバイアス作用の解明, *日本薬学会第141年会,* 2021年3月.
518. **池田 康将, 濱野 裕章, 合田 光寛, 福島 圭穣, 岸 誠司, 中馬 真幸, 座間味 義人, 宮本 理人, 石澤 啓介, 藤野 裕道, 粟飯原 賢一, 土屋 浩一郎, 玉置 俊晃 :** シスプラチン起因性腎障害の予防薬の探索・同定, *第94回日本薬理学会年会,* 2021年3月.
519. **Ara Tabassum, Ono Satoko, Hasan Mahadi, Mizune Ohzono, Tatsuya Fukuta *and* Kentaro Kogure :** Protective effects of ferulic acid liposomal formulation on CCl4-induced liver damage, *日本薬学会第142年会,* Mar. 2021.
520. **柳 香蓮, 福田 達也, 小暮 健太朗 :** イオントフォレシスの皮膚生理機能に対する影響の検討, *日本薬学会第141年会,* 2021年3月.
521. **小暮 健太朗, 大島 康史, 道上 巧基, 田中 太智, 福田 達也 :** イオントフォレシスによる生体高分子医薬の皮内送達と乾癬治療への展開., *日本薬学会第141年会,* 2021年3月.
522. **福田 達也, 吉見 真太朗, 小暮 健太朗 :** がん組織深部へ浸透可能な白血球模倣リポソームの構築と機能性評価, *日本薬学会第141年会,* 2021年3月.
523. **孫 春朝, 猪熊 翼, 山田 健一 :** Pancratistatin誘導体の立体網羅的合成研究, *日本薬学会第141年会,* 2021年3月.
524. **橋本 圭司, 山内 映穂, 猪熊 翼, 山田 健一 :** キラルNHC /カルボキシラート触媒を用いるアミノアルコールの速度論的光学分割法の開発, *日本薬学会第141年会,* 2021年3月.
525. **小林 大志朗, 光村 豊, 倉岡 瑛祐, 傳田 将也, 大髙 章 :** S-保護システインスルホキシドを利用したCys-Trpチオエーテル結合形成反応の開発, *日本薬学会第141年会,* 2021年3月.
526. **左東 大輝, 常松 保乃加, 上田 智子, 小宮 千明, 傳田 将也, 重永 章, 大髙 章 :** 側鎖無保護ペプチドを用いた環状デプシペプチド簡便合成法の開発, *日本薬学会第141年会,* 2021年3月.
527. **山崎 航太, 山内 映穂, 宮川 泰典, 猪熊 翼, 山岡 庸介, 高須 清誠, 山田 健一 :** プロパルギルスルホンの分子内転位環化反応における触媒的不斉誘起, *日本薬学会第141年会,* 2021年3月.
528. **菅野 正幸, 猪熊 翼, 山田 健一 :** 新規キラルチオ尿素触媒による不斉ブロモラクトン化反応, *日本薬学会第141年会,* 2021年3月.
529. **橋田 芽依, 渡辺 朗, 小迫 英尊, 前田 康輔, 猪熊 翼, 山田 安希子, 篠原 康雄, 山本 武範 :** 近接依存性標識法によるミトコンドリアCaユニポーターの新規制御因子の探索, *日本薬学会第141年会,* 2021年3月.
530. **Hirofumi Hamano, Yasumasa Ikeda, Mitsuhiro Goda, Keijo Fukushima, Seiji Kishi, Masayuki Chuma, Michiko Yamashita, Takahiro Niimura, Kenshi Takechi, Masaki Imanishi, Yoshito Zamami, Yuya Horinouchi, Izawa-Ishizawa Yuki, Licht Miyamoto, Ishizawa Keisuke, Hiromichi Fujino, Toshiaki Tamaki, Ken-ichi Aihara *and* Koichiro Tsuchiya :** Diphenhydramine may be a preventive medicine against cisplatin-induced kidney toxicity, *Kidney International,* **99,** *4,* 885-889, 2021.
531. **Kohta Yamasaki, Akiho Yamauchi, Tsubasa Inokuma, Yasunori Miyakawa, Yinli Wang, Raphaël Oriez, Yousuke Yamaoka, Kiyosei Takasu, Naonobu Tanaka, Yoshiki Kashiwada *and* Ken-ichi Yamada :** Mechanistic Support for Intramolecular Migrative Cyclization of Propargyl Sulfones Provided by Catalytic Asymmetric Induction with a Chiral Counter Cation Strategy, *Asian Journal of Organic Chemistry,* **10,** *7,* 1828-1834, 2021.
532. **Ken-ichi Yamada, Shinichi Fujiwara, Tsubasa Inokuma, Masayuki Sugano, Yousuke Yamaoka *and* Kiyosei Takasu :** The Rationale for Stereoinduction in Conjugate Addition to Alkylidenemalonates Bearing a Menthol-derived Chiral Auxiliary, *Tetrahedron,* **91,** 132220, 2021.
533. **Yasumasa Ikeda, Hirofumi Hamano, Yuya Horinouchi, Licht Miyamoto, Hitayama Tasuku, Hideko Nagasawa, Toshiaki Tamaki *and* Koichiro Tsuchiya :** Role of ferroptosis in cisplatin-induced acute nephrotoxicity in mice, *Journal of Trace Elements in Medicine and Biology,* **67,** 126798, 2021.
534. **Gen Yasui, Syouichi Katayama, Yukihiko Kubota, Hisashi Takatsuka, Masahiro Ito *and* Tetsuya Inazu :** Zinc finger protein 483 (ZNF483) regulates neuronal differentiation and methyl-CpG-binding protein 2 (MeCP2) intracellular localization., *Biochemical and Biophysical Research Communications,* **568,** 68-75, 2021.
535. **Yuma Hirata, Riho Tashima, Naoto Mitsuhashi, Shintaro Yoneda, Mizune Ohzono, Eiji Majima, Tatsuya Fukuta *and* Kentaro Kogure :** A simple, fast, and orientation-controllable technology for preparing antibody-modified liposomes, *International Journal of Pharmaceutics,* **607,** *25,* 120966, 2021.
536. **Daishiroh Kobayashi, Yutaka Kohmura, Toshihiko Sugiki, Eisuke Kuraoka, Masaya Denda, Toshimichi Fujiwara *and* Akira Otaka :** Peptide Cyclization Mediated by Metal-Free S-Arylation: S-Protected Cysteine Sulfoxide as an Umpolung of Cysteine Nucleophile, *Chemistry - A European Journal,* **27,** *56,* 14092-14099, 2021.
537. **Daishiroh Kobayashi, Yutaka Kohmura, Junya Hayashi, Masaya Denda, Koichiro Tsuchiya *and* Akira Otaka :** Copper (II)-mediated C-H sulphenylation or selenylation of tryptophan enabling macrocyclization of peptides, *Chemical Communications,* **57,** 10763-10766, 2021.
538. **Kiyotake Yamamoto, Yuki Takagi, Koji Ando *and* Shigetomo Fukuhara :** Rap1 Small GTPase Regulates Vascular Endothelial-Cadherin-Mediated Endothelial Cell-Cell Junctions and Vascular Permeability., *Biological & Pharmaceutical Bulletin,* **44,** *10,* 1371-1379, 2021.
539. **Kazuto Nakae, Sho Masui, Atsushi Yonezawa, Motomu Hashimoto, Ryu Watanabe, Koichi Murata, Kosaku Murakami, Masao Tanaka, Hiromu Ito, Kotoko Yokoyama, Noriko Iwamoto, Takashi Shimada, Miyuki Nakamura, Masaya Denda, Kotaro Itohara, Shunsaku Nakagawa, Yasuaki Ikemi, Satoshi Imai, Takayuki Nakagawa, Makoto Hayakari *and* Kazuo Matsubara :** Potential Application of Measuring Serum Infliximab Levels in Rheumatoid Arthritis Management: A Retrospective Study based on KURAMA Cohort Data, *PLoS ONE,* **16,** *10,* e0258601, 2021.
540. **Keijo Fukushima *and* Hiromichi Fujino :** Identification and Characterization of Human Colorectal Cancer Cluster Predominantly Expressing EP3 Prostanoid Receptor Subtype., *Biological & Pharmaceutical Bulletin,* **45,** *6,* 698-702, 2022.
541. **Daiki Sato, Masaya Denda, Honoka Tsunematsu, Naonobu Tanaka, Isamu Konishi, Chiaki Komiya, Akira Shigenaga *and* Akira Otaka :** Late-stage macrolactonisation enabled by tandem acyl transfers followed by desulphurisation, *Chemical Communications,* **58,** *17,* 2918-2921, 2022.
542. **Masato Miyake, Mitsuaki Sobajima, Kiyoe Kurahashi, Akira Shigenaga, Masaya Denda, Akira Otaka, Tomohide Saio, Naoki Sakane, Hidetaka Kosako *and* Seiichi Oyadomari :** Identification of an endoplasmic reticulum proteostasis modulator that enhances insulin production in pancreatic β cells., *Cell Chemical Biology,* **29,** *6,* 996-1009.e9, 2022.
543. **Keijo Fukushima, Kanaho Senoo, Naoki Kurata, W John Regan *and* Hiromichi Fujino :** The Gαs-protein-mediated pathway may be steadily stimulated by prostanoid EP2 receptors, but not by EP4 receptors., *FEBS Open Bio,* **12,** *4,* 775-783, 2022.
544. **Kana Kitagawa, Ayaka Hamaguchi, Keijo Fukushima, Yuki Nakano, W John Regan, Masato Mashimo *and* Hiromichi Fujino :** Interleukin-4 may suppress expression of E-type prostanoid receptor4 in human colorectal cancer HCA-7 cells, *European Journal of Pharmacology,* **920,** 2022.
545. **Yoshito Zamami, Takahiro Niimura, Takehiro Kawashiri, Mitsuhiro Goda, Yutaro Naito, Keijo Fukushima, Soichiro Ushio, Fuka Aizawa, Hirofumi Hamano, Naoto Okada, Kenta Yagi, Koji Miyata, Kenshi Takechi, Masayuki Chuma, Toshihiro Koyama, Daisuke Kobayashi, Takao Shimazoe, Hiromichi Fujino, Yuki Izawa-Ishizawa *and* Keisuke Ishizawa :** Identification of prophylactic drugs for oxaliplatin-induced peripheral neuropathy using big data., *Biomedicine & Pharmacotherapy,* **148,** 2022.
546. **Natsuki Yamagiwa, Haruka Kobayashi, Haruka Okabayashi, Miki Yasuda, Keijo Fukushima, Jun Kawamura, Satoshi Kotoura *and* Hiromichi Fujino :** Phosphatidylcholine-Plasmalogen-Oleic Acid Has Protective Effects against Arachidonic Acid-Induced Cytotoxicity., *Biological & Pharmaceutical Bulletin,* **45,** *5,* 643-648, 2022.
547. **Daishiroh Kobayashi, Naoto Naruse, Masaya Denda, Akira Shigenaga *and* Akira Otaka :** Deprotection of S-Acetamidomethyl Cysteine Mediated by Copper Salts, *Peptide Science 2020,* 49-52, 2021.
548. **OHKAWACHI Kento, Daishiroh Kobayashi, Kyohei Morimoto, Akira Shigenaga, Masaya Denda, Kenzo Yamatsugu, Motomu Kanai *and* Akira Otaka :** A New Thiol Additive for One-pot Sequential Peptide Ligation-Desulfurization Chemistry, *Peptide Science 2020,* 25-26, 2021.
549. **Keijo Fukushima, Tadanobu Takahashi *and* Takashi Suzuki :** Characterization of Human Parainfluenza Virus Receptor Using Terminal Sialic Acid Linkage-Modified Cells., *Methods in Molecular Biology,* **2556,** 169-178, 2022.
550. **Daishiroh Kobayashi, Yutaka Kohmura, Junya Hayashi, Masaya Denda *and* Akira Otaka :** Development of copper and iron-mediated Cys-Trp-linking reaction, *Peptide Science 2021,* 9-12, 2022.
551. **Kaito Anzaki, OHKAWACHI Kento, Daishiroh Kobayashi, Kyan Ryuji, Masaya Denda, Akira Shigenaga *and* Akira Otaka :** Residue-Specific Modification Reaction Using S-Acetamidomethyl Cysteine Sulfoxide, Cys(Acm)(O), *Peptide Science 2021,* 55-56, 2022.
552. **Tsubasa Inokuma :** Synthesis of Non-canonical Amino Acids and Peptide Containing Them for Establishment of the Template for Drug Discovery, *Chemical & Pharmaceutical Bulletin,* **69,** *4,* 303-313, Apr. 2021.
553. **有井 紗由季, 上田 将弘, 重永 章, 大髙 章, 猪熊 翼, 山田 健一, 石田 竜弘, 奥平 桂一郎 :** 新規タンパク分解誘導剤によるチミジル酸合成酵素阻害メカニズムの解明, *日本薬剤学会第36年会,* 2021年5月.
554. **傳田 将也, 小宮 千明, 上田 将弘, 月本 準, 伊藤 孝司, 重永 章, 大髙 章 :** 既存モダリティの高度化を指向したペプチド・タンパク質新規修飾法の開発, *日本薬剤学会第36年会,* 2021年5月.
555. **小暮 健太朗, 瀬戸 唯加, 山崎 美沙季, 大園 瑞音 :** 脂肪蓄積抑制作用を有する新規ビタミンEエステル体の開発, *第368 回脂溶性ビタミン総合研究委員会,* 2021年6月.
556. **池田 康将, 濱野 裕章, 堀ノ内 裕也, 宮本 理人, 玉置 俊晃, 土屋 浩一郎 :** シスプラチン誘発性腎毒性における鉄依存性細胞死の役割の検討, *第64回日本腎臓学会学術集会,* 2021年6月.
557. **光村 豊, 小林 大志朗, 杉木 俊彦, 吉丸 哲郎, 倉岡 瑛祐, 傳田 将也, 藤原 敏道, 片桐 豊雅, 大髙 章 :** Cys-Trp 架橋型乳がん抑制ペプチド(ERAP)の合成及び活性評価, *創薬懇話会2021 in 京都,* 2021年6月.
558. **安崎 快登, 大川内 健人, 小林 大志朗, 喜屋武 龍二, 傳田 将也, 重永 章, 大髙 章 :** 保護Cysスルホキシドを利用したS–Aryl化環状ペプチド合成研究, *創薬懇話会2021 in 京都,* 2021年6月.
559. **安崎 快登, 大川内 健人, 小林 大志朗, 喜屋武 龍二, 傳田 将也, 重永 章, 大髙 章 :** Acm 保護 Cys スルホキシドを利用した化学選択的 S-Aryl 化反応開発研究, *第53回若手ペプチド夏の勉強会,* 2021年8月.
560. **野中 智貴, 大川内 健人, 傳田 将也, 大髙 章 :** Sulfanylmethyl DMAPを利用した環状ペプチド合成に関する研究, *第53回若手ペプチド夏の勉強会,* 2021年8月.
561. **小林 大志朗, 光村 豊, 林 隼矢, 傳田 将也, 大髙 章 :** 銅添加を鍵としたシステイン-トリプトファン間架橋反応の開発研究, *第53回若手ペプチド夏の勉強会,* 2021年8月.
562. **Daishiroh Kobayashi, Yutaka Kohmura, Junya Hayashi, Masaya Denda *and* Akira Otaka :** Development of copper and iron-mediated Cys-Trp-linking reaction, *第58回ペプチド討論会,* Oct. 2021.
563. **安崎 快登, 大川内 健人, 小林 大志朗, 喜屋武 龍二, 傳田 将也, 重永 章, 大髙 章 :** RESIDUE-SPECIFIC MODIFICATION REACTION USING S-ACETAMIDOMETHYL CYSTEINE SULFOXIDE, Cys(Acm)(O), *第58回ペプチド討論会,* 2021年10月.
564. **橋本 圭司, 山内 映穂, 入谷 航平, 孫 春朝, 猪熊 翼, 山田 健一 :** キラルNHC触媒を用いる不斉アシル化反応によるアミノアルコールの速度論的光学分割におけるカルボン酸の添加効果, *第60回日本薬学会中国四国支部学術大会,* 2021年10月.
565. **増井 香奈, 榊原 拓哉, 猪熊 翼, 重永 章, 大髙 章, 山田 健一 :** キラルN-Npsイミノペプチドへのインドールのジアステレオ選択的付加, *第60回日本薬学会中国四国支部学術大会,* 2021年10月.
566. **入谷 航平, 橋本 健太郎, 橋本 圭司, 孫 春朝, 猪熊 翼, 山田 健一 :** 触媒的不斉分子内Stetter反応におけるキラルN-Heterocyclic Carbene触媒の遠隔位電子効果, *第60回日本薬学会中国四国支部学術大会,* 2021年10月.
567. **福原 功起, 染野 貴俊, 猪熊 翼, 山田 健一 :** イミノアミドへの触媒的不斉アリール化反応の開発, *第60回日本薬学会中国四国支部学術大会,* 2021年10月.
568. **片山 将一, 城 裕己, 山﨑 哲男 :** Phos-tag SDS-PAGEを利用したcyclin-dependent kinase-like 5の基質リン酸化検出法の開発, *第60回日本薬学会中国四国支部学術大会,* 2021年10月.
569. **大園 瑞音, Nath Manobendoro Ray, 山﨑 美沙季, 瀬戸 唯加, 中尾 允泰, 福田 達也, 佐野 茂樹, 小暮 健太朗 :** ビタミンE誘導体による細胞死誘導機構の解明と 安全な抗肥満薬開発への展開, *第42回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム,* 2021年10月.
570. **小暮 健太朗, 大塚 ちほ, 虎尾 祐, 三村 美夕紀, 大園 瑞音, 福田 達也 :** 微弱電流が誘導するユニークなエンドサイトーシスの特性, *第42回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム,* 2021年10月.
571. **山本 清威, 渡邊-高野 晴子, 高木 夕希, 堀上 大貴, 安藤 康史, 石井 智裕, 久保田 義顕, 村田 幸久, 望月 直樹, 福原 茂朋 :** Rap1低分子量Gタンパク質は肺の血管バリア機能維持に必須である, *第94回日本生化学会大会,* 2021年11月.
572. **米田 晋太朗, 福田 達也, 大園 瑞音, 小暮 健太朗 :** 粒子径制御FK506内封脂質ナノ粒子の構築と脳梗塞部位への送達効率の向上, *第60回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2021年11月.
573. **金山 鈴華, 福田 達也, 大園 瑞音, 小暮 健太朗 :** ヒト骨髄由来間葉系幹細胞Exosomeの皮内送達による皮膚炎症抑制の試み, *膜シンポジウム2021,* 2021年11月.
574. **山下 祥花, 福田 達也, 大園 瑞音, 小暮 健太朗 :** 改変型Protein Aを用いた抗体修飾によるエクソソームへの標的化能の付与, *膜シンポジウム2021,* 2021年11月.
575. **平町 愛美, 西川 明菜, 福田 達也, 大園 瑞音, 小暮 健太朗 :** エクソソームとリポソームの膜融合による組織指向性を有する新規DDSキャリアの構築, *膜シンポジウム2021,* 2021年11月.
576. **大園 瑞音, 渡辺 朗, 篠原 康雄, 山本 武範 :** ミトコンドリアカルシウムユニポーターのコイルドコイルドメインの構造機能解析, *膜シンポジウム2021,* 2021年11月.
577. **片山 将一, 城 裕己, 山﨑 哲男 :** 人工基質を用いたcyclin-dependent kinase-like 5 の基質リン酸化活性を検出する手法の開発, *第44回日本分子生物学会,* 2021年12月.
578. **道上 巧基, 高山 健太郎, 林 良雄, 大園 瑞音, 小暮 健太朗 :** イオントフォレシスによるマイオスタチン阻害ペプチドの筋内送達による筋量増大, *遺伝子・デリバリー研究会第20回シンポジウム,* 2021年12月.
579. **菅野 正幸, 猪熊 翼, 山田 健一 :** 不斉伝搬型キラルチオ尿素触媒を用いる不斉ブロモラクトン化反応における添加剤の効果, *日本薬学会第142年会,* 2022年3月.
580. **孫 春朝, 猪熊 翼, 山田 健一 :** Pancratistatin誘導体の立体網羅的合成研究, *日本薬学会第142年会,* 2022年3月.
581. **宮本 真紀, 岡田 和貴, 猪熊 翼, 山田 健一 :** N-Npsイミノアミドへの不斉Mannich反応の開発, *日本薬学会第142年会,* 2022年3月.
582. **藤原 達也, 山内 映穂, 橋本 圭司, 猪熊 翼, 山田 健一 :** キラルNHCとカルボキシラートを触媒とするα-ヒドロキシアミドの速度論的光学分割のβ遮断薬合成への応用, *日本薬学会第142年会,* 2022年3月.
583. **大西 朗人, 東山 晃子, 柳川 瞬矢, 清良 尚史, W John Regan, 大川内 健人, 傳田 将也, 福島 圭穣, 大髙 章, 藤野 裕道 :** プロスタノイドEP4受容体の1アミノ酸変異によるシグナル伝達プロファイル変化, *第95回日本薬理学会年会，福岡,* 2022年3月.
584. **妹尾 香奈穂, 山本 瞳, 遠藤 すず, W John Regan, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** プロスタグランジンD2の代謝物はDPプロスタノイド受容体に対してバイアスアゴニストとして働く, *第95回日本薬理学会年会，福岡,* 2022年3月.
585. **池田 康将, 船本 雅文, 今西 正樹, 土屋 浩一郎 :** 漢方薬の新規腎保護作用の検討, *第95回日本薬理学会年会,* 2022年3月.
586. **Nath Manobendro Ray, Yamasaki Misaki, Mizune Ohzono *and* Kentaro Kogure :** Apoptogenic Activity of Tocopheryl Esters Depends on their Structure, *日本薬学会第142年会,,* Mar. 2022.
587. **片山 将一, 城 祐己, 山﨑 哲男 :** Cyclin-dependent kinase-like 5の酵素活性をin celluloにおいて検出する手法の開発, *日本薬学会第142年会(愛知),* 2022年3月.
588. **山本 清威, 渡邊-高野 晴子, 堀上 大貴, 髙木 夕希, 石井 智裕, 大橋 隆治, 久保田 義顕, 村田 幸久, 望月 直樹, 福原 茂朋 :** Rap1低分子量Gタンパク質による血管透過性制御とそれを標的とする血管透過性亢進がかかわる疾患の治療戦略, *日本薬学会第142年会,* 2022年3月.
589. **濵口 綾花, 福島 圭穣, 福田 隼人, 藤原 広一, 周東 智, 藤野 裕道 :** Resolvin E-seriesの炎症収束作用の検討, *日本薬学会第142年会，名古屋,* 2022年3月.
590. **小林 春花, 岡林 春花, 安田 美紀, 福島 圭穣, 川村 純, 琴浦 聡, 藤野 裕道 :** アラキドン酸による神経毒生を緩和するプラズマローゲン作用の解明, *日本薬学会第142年会，名古屋,* 2022年3月.
591. **山本 清威, 渡邊-高野 晴子, 堀上 大貴, 石井 智裕, 久保田 義顕, 村田 幸久, 大橋 隆治, 望月 直樹, 福原 茂朋 :** Rap1低分子量Gタンパク質は肺における血管透過性制御に必須である, *日本薬学会第142年会,* 2022年3月.
592. **左東 大輝, 常松 保乃加, 小西 勇夢, 上田 智子, 小宮 千明, 傳田 将也, 重永 章, 大髙 章 :** 側鎖無保護ペプチドへの適用可能な合成後期ラクトン化法の開発, *日本薬学会第142年会,* 2022年3月.
593. **光村 豊, 小林 大志朗, 傳田 将也, 大髙 章 :** MBzl保護システインスルホキシドの芳香族化合物に対する反応性評価とペプチド架橋法への応用展開, *日本薬学会第142年会,* 2022年3月.
594. **小林 大志朗, 倉岡 瑛祐, 光村 豊, 林 隼矢, 傳田 将也, 大髙 章 :** S-保護システインスルホキシドを利用したトリプトファン選択的修飾反応の開発研究, *日本薬学会第142年会,* 2022年3月.
595. **大園 瑞音, 渡辺 朗, 篠原 康雄, 山本 武範 :** ミトコンドリアカルシウムユニポーターのコイルドコイルドメインの構造機能解析, *日本薬学会第142年会,* 2022年3月.
596. **片山 将一 :** 急性腎障害におけるcyclin-dependent kinase-like 5の役割, *ファルマシア,* **57,** *9,* 860, 2021年9月.
597. **Syouichi Katayama :** Establishment a straightforward method for detecting catalytic activity of CDKL5 using phos-tag SDS-PAGE, *Current Topics in Basic and Translational Research for Development of Innovative Drugs (Dongguk University),* Dec. 2021.
598. **山本 清威 :** 血管透過性制御による疾患治療を目指して, *操薬シンポジウム「インタラクティブYAKUGAKUJIN」講演会,* 2022年2月.
599. **片山 将一 :** CDKL5欠損症の発症機構解明と治療法確立を目指して, *操薬シンポジウム『インタラクティブYAKUGAKUJIN』講演会(徳島),* 2022年2月.
600. **Wang Yinli, Yamauchi Akiho, Hashimoto Keiji, Fujiwara Tatsuya, Tsubasa Inokuma, Mitani Yuta, Koichi Ute, Kuwano Satoru, Yamaoka Yousuke, Takasu Kiyosei *and* Ken-ichi Yamada :** Enhanced Molecular Recognition through SubstrateAdditive Complex Formation in N-Heterocyclic-Carbene-Catalyzed Kinetic Resolution of alpha-Hydroxythioamides., *ACS Catalysis,* **12,** *10,* 6100-6107, 2022.
601. **Yasumasa Ikeda, Masafumi Funamoto, Seiji Kishi, Masaki Imanishi, Ken-ichi Aihara, Yoshiki Kashiwada *and* Koichiro Tsuchiya :** The novel preventive effect of a Japanese ethical Kampo extract formulation TJ-90 (Seihaito) against cisplatin-induced nephrotoxicity, *Phytomedicine,* **103,** *8,* 154213, 2022.
602. **Daishiroh Kobayashi, KURAOKA Eisuke, Junya Hayashi, Takuma Yasuda, Yutaka Kohmura, Masaya Denda, Norio Harada, Nobuya Inagaki *and* Akira Otaka :** S-Protected cysteine sulfoxide-enabled tryptophan-selective modification with application to peptide lipidation, *ACS Medicinal Chemistry Letters,* **13,** *7,* 1125-1130, 2022.
603. **Shintaro Yoneda, Tatsuya Fukuta, Mizune Ohzono *and* Kentaro Kogure :** Enhancement of cerebroprotective effects of lipid nanoparticles encapsulating FK506 on cerebral ischemia/reperfusion injury by particle size regulation, *Biochemical and Biophysical Research Communications,* **611,** 53-59, 2022.
604. **Misaki Yamasaki, Yuika Seto, Mizune Ohzono, Michiyasu Nakao, Akira Shigenaga, Akira Otaka, Shigeki Sano *and* Kentaro Kogure :** Development of a novel tocopheryl ester for suppression of lipid accumulation without cytotoxicity by optimization of dicarboxylic ester moiety, *Biochemistry and Biophysics Reports,* **31,** 101329, 2022.
605. **Yin Wang, Jun-Ichi Abe, M Khanh Chau, Yongxing Wang, Thi Hang Vu, Loka Velatooru Reddy, Fahad Gulraiz, Masaki Imanishi, K Venkata S Samanthapudi, H Minh T Nguyen, Ae Kyung Ko, Ling-Ling Lee, N Tamlyn Thomas, A Elizabeth Olmsted-Davis, Sivareddy Kotla, Keigi Fujiwara, P John Cooke, Di Zhao, E Scott Evans *and* Nhat-Tu Le :** MAGI1 inhibits interferon signaling to promote influenza A infection., *Frontiers in Cardiovascular Medicine,* **9,** 2022.
606. **Ken-ichi Yamada, Akiho Yamauchi, Tatsuya Fujiwara, Keiji Hashimoto, Yinli Wang, Satoru Kuwano *and* Tsubasa Inokuma :** Kinetic Resolution of α-Hydroxyamide via N-Heterocyclic Carbene-Catalyzed Acylation, *Asian Journal of Organic Chemistry,* **11,** *10,* e202200452, 2022.
607. **Masaki Imanishi, Haizi Cheng, Sivareddy Kotla, Anita Deswal, Nhat-Tu Le, Eduardo Chini, Ae Kyung Ko, K Venkata S Samanthapudi, Ling-Ling Lee, Joerg Herrmann, Xiaolei Xu, Cielito Reyes-Gibby, J Sai-Ching Yeung, L Keri Schadler, Wamique Syed Yusuf, Zhongxing Liao, Roza Nurieva, David El-Ad Amir, K Jared Burks, L Nicolas Palaskas, P John Cooke, H Steven Lin, Michihiro Kobayashi, Momoko Yoshimoto *and* Jun-Ichi Abe :** Radiation therapy induces immunosenescence mediated by p90RSK., *Frontiers in Cardiovascular Medicine,* **9,** 2022.
608. **Tsubasa Inokuma, Masui Kana, Kohki Fukuhara *and* Ken-ichi Yamada :** Preparation of N-2-Nitrophenylsulfenyl Imino Peptides and Their Catalyst-Controlled Diastereoselective Indolylation, *Chemistry - A European Journal,* **29,** *8,* e202203120, 2022.
609. **Takahiro Niimura, Yoshito Zamami, Koji Miyata, Takahisa Mikami, Mizuho Asada, Keijo Fukushima, Masaki Yoshino, Satoru Mitsuboshi, Naoto Okada, Hirofumi Hamano, Takumi Sakurada, Rie Matsuoka-Ando, Fuka Aizawa, Kenta Yagi, Mitsuhiro Goda, Masayuki Chuma, Toshihiro Koyama, Yuki Izawa-Ishizawa, Hiroaki Yanagawa, Hiromichi Fujino, Yoshihiro Yamanishi *and* Keisuke Ishizawa :** Characterization of Immune Checkpoint Inhibitor-Induced Myasthenia Gravis Using the US Food and Drug Administration Adverse Event Reporting System., *Journal of Clinical Pharmacology,* **63,** *4,* 473-479, 2022.
610. **Ara Tabassum, Satoko Ono, M Hasan, Mizune Ohzono *and* Kentaro Kogure :** Protective effects of liposomes encapsulating ferulic acid against CCl4-induced oxidative liver damage in vivo rat model, *Journal of Clinical Biochemistry and Nutrition,* **72,** *1,* 46-53, 2023.
611. **El-Emam Mohamed Abd Mahran, Ray Nath Manobendro, Mizune Ohzono *and* Kentaro Kogure :** Heat stress disrupts spermatogenesis via modulation of sperm-specific calcium channels in rats, *Journal of Thermal Biology,* **112,** 103465, 2023.
612. **Ray Nath Manobendro, Mizune Ohzono, Michiyasu Nakao, Shigeki Sano *and* Kentaro Kogure :** Only one carbon difference determines the pro-apoptotic activity of α-tocopheryl esters, *The FEBS Journal,* **290,** 1027-1048, 2023.
613. **Rabab A. Husseini, Tatsuya Fukuta, Mizune Ohzono, Azza A. Hasan, Nagia El A. Megrab *and* Kentaro Kogure :** The effect of iontophoretic-delivered polyplex vaccine on melanoma regression, *Biological & Pharmaceutical Bulletin,* **46,** *3,* 494-504, 2023.
614. **Tsubasa Inokuma, Kohei Iritani, Yuki Takahara, Chunzhao Sun, Yousuke Yamaoka, Satoru Kuwano *and* Ken-ichi Yamada :** Remote electronic effect on the N-heterocyclic carbene-catalyzed asymmetric intramolecular Stetter reaction and structural revision of products, *Chemical Communications,* **59,** *36,* 5375-5378, 2023.
615. **OHKAWACHI Kento, Kaito Anzaki, Daishiro Kobayashi, Ryuji Kyan, Takuma Yasuda, Masaya Denda, Norio Harada, Akira Shigenaga, Nobuya Inagaki *and* Akira Otaka :** Residue-selective CH sulfenylation enabled by acid-activated S-acetamidomethyl cysteine sulfoxide with application to one-pot stapling and lipidation sequence, *Chemistry - A European Journal,* **29,** *26,* e202300799, 2023.
616. **Yuya Horinouchi, Yuka Murashima, Yuto Yamada, Shun Yoshioka, Keijo Fukushima, Takumi Kure, Naofumi Sasaki, Masaki Imanishi, Hiromichi Fujino, Koichiro Tsuchiya, Kazuaki Shinomiya *and* Yasumasa Ikeda :** Pemafibrate inhibited renal dysfunction and fibrosis in a mouse model of adenine-induced chronic kidney disease., *Life Sciences,* **321,** 121590, 2023.
617. **Masato Mashimo, Asuka Shimizu, Aimi Mori, Ayaka Hamaguchi, Keijo Fukushima, Naofumi Seira, Takeshi Fujii *and* Hiromichi Fujino :** PARP14 regulates EP4 receptor expression in human colon cancer HCA-7 cells., *Biochemical and Biophysical Research Communications,* **623,** 133-139, 2022.
618. **Masaya Denda *and* Akira Otaka :** Advances in Preparation of Peptide and Protein Thioesters Aiming to Use in Medicinal Sciences, *Chemical & Pharmaceutical Bulletin,* **70,** *5,* 316-323, May 2022.
619. **Masafumi Funamoto, Masaki Imanishi, Koichiro Tsuchiya *and* Yasumasa Ikeda :** Roles of histone acetylation sites in cardiac hypertrophy and heart failure., *Frontiers in Cardiovascular Medicine,* **10,** Mar. 2023.
620. **Masaki Imanishi, Cheng Haizi, Kotla Sivareddy, Lin H. Steven, Deswal Anita, Ko Ae Kyung, Samanthapudi K Venkatasubrahman, Le Nhat-Tu, Fujiwara Keigi, Liao Zhongxing, Palaskas L. Nicolas, Yusuf Wamique Syed, Nurieva Roza, Reyes-Gibby Cielito, Yeung J. Sai-ching, Gomez-Cabrero Azucena, Amir David El-ad, Burks K. Jared, Kobayashi Michihiro, Yoshimoto Momoko *and* Abe Jun-ichi :** Multiparameter mass cytometry reveals the unique response of naïve B cell CD27 subset with the increase of T-bet and CD38 expression after radiation therapy in thoracic cancer patients, *VASCULAR DISCOVERY: From Genes to Medicine Scientific Sessions 2022,* May 2022.
621. **Kotla Sivareddy, Masaki Imanishi, Zhang Aijun, Ko Ae Kyung, Samanthapudi K Venkatasubrahman, Savage Hannah, Schadler L. Keri, Abe J. Rei, Gupte A. Anisha, Deswal Anita, Lin H. Steven, Reyes-Gibby Cielito, Yeung J. Sai-ching, Pownall J. Henry, Fujiwara Keigi, Hamilton J. Dale, Li Shengyu, Wang Guangyu, Le Nhat-Tu *and* Abe Jun-ichi :** ERK5 S496 phosphorylation, but not ERK5 kinase or transcriptional activity, is responsible for promoting macrophage inflammation and mitochondrial dysfunction via upregulating novel site of NRF2 K518 SUMOylation, *VASCULAR DISCOVERY: From Genes to Medicine Scientific Sessions 2022,* May 2022.
622. **Li Shengyu, Kotla Sivareddy, Masaki Imanishi, Ko Ae Kyung, Samanthapudi K Venkatasubrahman, Savage Hannah, Schadler L. Keri, Deswal Anita, Lin H. Steven, Reyes-Gibby Cielito, Yeung J. Sai-ching, Pownall J. Henry, Fujiwara Keigi, Le Nhat-Tu, Wang Guangyu *and* Abe Jun-ichi :** Differentially expressed genes mediated by ERK5 S496 phosphorylation in hypercholesterolemia-induced macrophage reprogramming, *VASCULAR DISCOVERY: From Genes to Medicine Scientific Sessions 2022,* May 2022.
623. **Tsubasa Inokuma, Takuya Sakakibara *and* Ken-ichi Yamada :** N-Sulfur-Substituted Imines as a Stable Precursor for Asymmetric Synthesis of α-Amino Phosphonic Acid Derivatives, *The 12th International Conference on the Biology, Chemistry, and Therapeutic Application of Nitric Oxide and the 22th Anual Scientific Meeting of the Nitric Oxide Society of Japan,* Oct. 2022.
624. **Nguyen TH Minh, Masaki Imanishi, Li Shengyu, Ko Ae Kyung, Banerjee Priyanka, Velatooru reddy Loka, McBeath Elena, Fujiwara Keigi, Kotla Sivareddy, Chau Khanh, Abe J. Rei, Borchrdt K. Mae, Yeh T.H. Edward, Cooke P. John, Wang Guangyu, Abe Jun-ichi *and* Le Nhat-Tu :** Checkpoint Kinase 1-associated SENP2 S344 phosphorylation under laminar flow attenuates Endothelial-Mesenchymal Transition and atherogenesis, *AHA Scientific Sessions 2022,* Nov. 2022.
625. **Ara Tabassum, Ono Satoko, Mizune Ohzono *and* Kentaro Kogure :** Hepatoprotective effects of ferulic acid liposomal formulation against CCl4-induced oxidative liver damage, *第75回日本酸化ストレス学会学術集会,* May 2022.
626. **米田 晋太朗, 福田 達也, 大園 瑞音, 小暮 健太朗 :** FK506封入脂質ナノ粒子の粒子径制御による脳虚血/再灌流障害に対する治療効果の向上, *日本薬剤学会第37年会,* 2022年5月.
627. **吉田 響, 大園 瑞音, 小暮 健太朗 :** 皮内コラーゲン合成促進を目指したイオントフォレシスによるパルミトイルアスコル ビン酸封入リポソームの皮内送達, *日本薬剤学会第37年会,* 2022年5月.
628. **菅野 正幸, 猪熊 翼, 山田 健一 :** 新規キラルLewis塩基触媒を用いるスチルベンカルボン酸の5-exo選択的不斉ブロモラクトン化反応, *第20回次世代を担う有機化学シンポジウム,* 2022年5月.
629. **三竿 顕也, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** 内因性カンナビノイドによる抗結腸がんメカニズムの解明, *第63回 日本生化学会 中国・四国支部例会,* 2022年5月.
630. **山下 祥花, 平町 愛美, 福田 達也, 大園 瑞音, 真島 英司, 小暮 健太朗 :** 改変型Protein Aを用いた抗体修飾によるエクソソーム基盤ナノ粒子への標的化能の付与, *日本膜学会第44年会,* 2022年6月.
631. **田嶋 里帆, 平田 悠真, 大園 瑞音, 福田 達也, 真島 英司, 小暮 健太朗 :** 改良型ProteinAを用いたリポソームへの簡便で効率的な抗体修飾法の開発, *日本膜学会第44年会,* 2022年6月.
632. **瀬戸 唯加, 大園 瑞音, 小暮 健太朗 :** 細胞毒性を制御したビタミンEコハク酸リポソーム製剤による抗肥満効果の検討, *第 372 回脂溶性ビタミン総合研究委員会プログラム,* 2022年6月.
633. **大園 瑞音, 山﨑 美沙季, 瀬戸 唯加, 中尾 允泰, 佐野 茂樹, 小暮 健太朗 :** 安全で脂肪蓄積抑制作用を有する新規ビタミンE誘導体の開発, *日本ビタミン学会第74回大会,* 2022年6月.
634. **瀬戸 唯加, 山崎 美沙季, 大園 瑞音, 小暮 健太朗 :** ビタミン E によるビタミン E コハク酸の細胞毒性制御と脂肪蓄積抑制, *日本ビタミン学会第74回大会,* 2022年6月.
635. **今西 正樹, Ko Ae Kyung, Le Nhat-Tu, Kotla Sivareddy, Fujiwara Keigi, Amir David El-ad, Burks K. Jared, Abe Jun-ichi :** Multiparameter mass cytometry reveals radiation therapy-induced clonal hematopoiesis driver genes-related profiling subset changes in cancer patient peripheral blood lymphocytes, *第51回心脈管作動物質学会,* 2022年7月.
636. **伊藤 達紀, 船本 雅文, 今西 正樹, 土屋 浩一郎, 池田 康将 :** 急性腎障害におけるマクロファージ鉄ストレスの役割の検討, *第141回日本薬理学会近畿部会,* 2022年7月.
637. **林 隼矢, 小林 大志朗, 傳田 将也, 大髙 章 :** Lossen転位を起点とした合成後期ペプチド主鎖ヘテロ化反応の開発, *創薬懇話会2022 in 名古屋,* 2022年7月.
638. **山田 佑人, 堀ノ内 裕也, 吉岡 駿, 村嶋 優香, 久禮 匠, 佐々木 尚史, 今西 正樹, 土屋 浩一郎, 四宮 一昭, 池田 康将 :** 慢性腎臓病に対するSPPARMαペマフィブラートの腎保護効果, *第141回日本薬理学会近畿部会,* 2022年7月.
639. **船本 雅文, 今西 正樹, 土屋 浩一郎, 池田 康将 :** ドキソルビシン誘導性心毒性に対するオウゴン成分オウゴニンの効果検討, *第141回日本薬理学会近畿部会,* 2022年7月.
640. **小林 大志朗, 林 隼矢, 日高 功太, 大川内 健人, 光村 豊, 傳田 将也, 大髙 章 :** 保護システインスルホキシドを利用したペプチド・タンパク質Trp残基選択的修飾法の開発研究, *第54回若手ペプチド夏の勉強会,* 2022年8月.
641. **林 隼矢, 小林 大志朗, 傳田 将也, 大髙 章 :** ペプチド主鎖修飾反応の開発とチオエーテル含有環状ペプチド合成への展開, *第54回若手ペプチド夏の勉強会,* 2022年8月.
642. **米田 晋太朗, 福田 達也, 大園 瑞音, 小暮 健太朗 :** 脳保護薬FK506封入脂質ナノ粒子の粒子径制御を介した脳虚血/再灌流治療効果の向上, *遺伝子・デリバリー研究会第21回シンポジウム，第20回夏季セミナー,* 2022年8月.
643. **福島 圭穣, 藤野 裕道 :** プロスタノイドEP2受容体とEP4受容体, *生体機能と創薬シンポジウム2022,* 2022年8月.
644. **Tabassum Ara, 大園 瑞音, 小暮 健太朗 :** 抗酸化ナノ粒子によるCCl4誘導酸化ストレス肝障害抑制効果, *フォーラム2022,* 2022年8月.
645. **入谷 航平, 猪熊 翼, 山田 健一 :** アミノインダノール由来キラル含窒素複素環式カルベン触媒の遠隔位電子効果を利用する不斉分子内Stetter反応の反応機構研究, *第51回複素環化学討論会,* 2022年9月.
646. **Ray Manobendro Nath, 大園 瑞音, 小暮 健太朗 :** ビタミン E 誘導体の細胞毒性を左右する構造特性とメカニズムの検討, *第373回脂溶性ビタミン総合研究委員会,* 2022年9月.
647. **JUNYA Hayashi, Daishiro Kobayashi, Masaya Denda *and* Akira Otaka :** DEVELOPMENT OF INTRAMOLECULAR THIOETHERIFICATION ON PEPTIDE BACKBONE FOR CHEMICAL SYNTHESIS OF SACTIPEPTIDE, *第59回ペプチド討論会,* Oct. 2022.
648. **日高 功太, 小林 大志朗, 林 隼矢, 大川内 健人, 傳田 将也, 大髙 章 :** DEVELOPMENT OF ONE-POT/STEPWISE DISULFIDE BOND-FORMING REACTION ENABLED BY S-PROTECTED CYSTEINE SULFOXIDE WITH ITS APPLICATION TO INSULIN SYNTHESIS, *第59回ペプチド討論会,* 2022年10月.
649. **Tsubasa Inokuma, MASUI Kana, Masaya Denda, Akira Otaka *and* Ken-ichi Yamada :** Diastereoselective indolylation of N-2-nitrophenylsulfenyl iminopeptide for the synthesis of α-indolylglycine-containing peptide, *第59回ペプチド討論会,* Oct. 2022.
650. **山下 竜介, 今西 正樹, 福島 圭穣, 近藤 宏祐, 中山 涼, 常松 保乃加, 井上 貴久, 後藤 廣平, 船本 雅文, 藤野 裕道, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** 低酸素がん微小環境におけるPARP活性化は5-FUによる膵がん細胞増殖抑制効果の減弱に寄与する, *第142回日本薬理学会近畿部会,* 2022年11月.
651. **辻 哲平, 宮本 理人, 中山 涼, 今西 正樹, 土屋 浩一郎 :** 身体運動による肝脂質代謝改善効果における交感神経系の関連, *第142回日本薬理学会近畿部会,* 2022年11月.
652. **日高 功太, 小林 大志朗, 林 隼矢, 大川内 健人, 傳田 将也, 大髙 章 :** S-保護システインスルホキシドを利用したトリプトファン選択的修飾反応の開発とペプチドヘテロ二量化法への応用展開, *第61回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2022年11月.
653. **大平 実佳, 大川内 健人, 安崎 快登, 北條 三奈, 水口 仁志, 傳田 将也, 大髙 章 :** スルフェニル化Tyrを利用したTyr-Tyrビアリール構造含有ペプチド合成法の開発, *第61回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2022年11月.
654. **村嶋 優香, 堀ノ内 裕也, 山田 佑人, 吉岡 駿, 福島 圭穣, 久禮 匠, 佐々木 尚史, 藤野 裕道, 四宮 一昭, 池田 康将 :** フィブラート系薬剤の腎保護効果に関する検討, *第61回 日本薬学会 中四国支部学術大会,* 2022年11月.
655. **藤原 達也, 橋本 健太郎, 猪熊 翼, 山田 健一 :** 不斉ベンゾイン反応におけるキラルNHC触媒の遠隔位電子効果, *第61回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2022年11月.
656. **入谷 航平, 橋本 健太郎, 孫 春朝, 猪熊 翼, 山田 健一 :** キラルN-Heterocyclic Carbene触媒の遠隔位電子効果による触媒的不斉分子内Stetter反応の反応機構研究, *第61回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2022年11月.
657. **MANOBENDRO NATH RAY, 大園 瑞音, 小暮 健太朗 :** ビタミンE誘導体の細胞毒性に寄与する構造特性とそのメカニズムの検討, *膜シンポジウム2022,* 2022年11月.
658. **金山 鈴華, 福田 達也, 大園 瑞音, 小暮 健太朗 :** 細胞外小胞Exosomeの皮内送達による皮膚炎症抑制の検討, *膜シンポジウム2022,* 2022年11月.
659. **平町 愛美, 福田 達也, 大園 瑞音, 小暮 健太朗 :** エクソソームとリポソームのキメラナノ粒子構築と脳血管内皮細胞取り込みの検討, *膜シンポジウム2022,* 2022年11月.
660. **山下 祥花, 平町 愛美, 福田 達也, 大園 瑞音, 真島 英司, 小暮 健太朗 :** 改変型Protein Aを用いたエクソソームとエクソソーム基盤ナノ粒子の抗体修飾による標的化能の付与, *膜シンポジウム2022,* 2022年11月.
661. **野中 智貴, 小林 大志朗, 倉岡 瑛祐, 林 隼矢, 安田 拓真, 光村 豊, 傳田 将也, 原田 範雄, 稲垣 暢也, 大髙 章 :** S-保護システインスルホキシドを利用したトリプトファン選択的脂肪鎖修飾法の開発と応用, *第39回メディシナルケミストリーシンポジウム,* 2022年11月.
662. **林 隼矢, 小林 大志朗, 傳田 将也, 大髙 章 :** アシルイミニウムカチオンを経由したペプチド主鎖修飾反応の開発, *第48回反応と合成の進歩シンポジウム,* 2022年11月.
663. **王 胤力, 山内 映穂, 猪熊 翼, 山岡 庸介, 高須 清誠, 山田 健一 :** 含窒素複素環式カルベン/カルボキシラート共触媒系を用いる不斉アシル化反応によるα-ヒドロキシチオアミドの速度論的光学分割, *第48回反応と合成の進歩シンポジウム,* 2022年11月.
664. **三竿 顕也, 北島 満里子, 村木 拓斗, 林 隼太郎, 高橋 晃輝, 福島 圭穣, 北井 淳一郎, 奥村 明子, 吉田 博也, 石川 勇人, 藤野 裕道 :** パラグアイ原産ハーブCyclollepis genistoides D. Don(パロアッスル)の抗糖尿病生物活性成分含有画分の活性評価, *第96回 日本薬理学会年会,* 2022年11月.
665. **福島 圭穣, 藤野 裕道 :** EP3プロスタノイド受容体サブタイプを高発現するヒト大腸がんクラスターの同定と性質評価, *第96回 日本薬理学会年会,* 2022年11月.
666. **濵口 綾花, 福田 隼, 藤原 広一, 原田 智史, 福島 圭穣, 高栁 和伸, 周東 智, 藤野 裕道 :** Eタイプresolvinファミリーの異なる作用は，協奏的に炎症を終息させる, *第97回日本薬理学会年会，神戸,* 2023年.
667. **福島 圭穣, 遠藤 すず, 妹尾 香奈穂, W John Regan, 藤野 裕道 :** 15-Keto-PGE2はPGE2によるシグナルを抑制するバイアスアゴニストとして作用する, *第97回日本薬理学会年会，神戸,* 2023年.
668. **三竿 顕也, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** 内因性カンナビノイド2-アラキドノイルグリセロール(2-AG)の抗結腸がんメカニズムの解明, *第97回日本薬理学会年会，神戸,* 2023年.
669. **篠原 万侑, 蓮岡 奈苗, 縣 美穂, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** プロスタグランジンD₂代謝物のCRTH2受容体を介したバイアス活性の解明, *第97回日本薬理学会年会，神戸,* 2023年.
670. **篠原 万侑, 蓮岡 奈苗, 縣 美穂, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** プロスタグランジンD2代謝物のCRTH2受容体を介した機能的差異の解明, *生体機能と創薬シンポジウム2023，徳島,* 2023年.
671. **三竿 顕也, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** Arachidonicacidおよび2-arachidonoylglycerolによるcyclooxygenase-2分解促進作用, *生体機能と創薬シンポジウム2023，徳島,* 2023年.
672. **柳川 瞬矢, 大西 朗人, 東山 晃子, W John Regan, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** EP4プロスタノイド受容体の1アミノ酸変異によるシグナル伝達変化, *生体機能と創薬シンポジウム2023，徳島,* 2023年.
673. **MANOBENDRO NATH RAY, 大園 瑞音, 中尾 允泰, 佐野 茂樹, 小暮 健太朗 :** 炭素数一つの違いがビタミンE誘導体の細胞毒性を左右する, *第32回ビタミンE研究会,* 2023年1月.
674. **瀬戸 唯加, 山崎 美沙季, 大園 瑞音, 小暮 健太朗 :** ビタミンE/ビタミンEコハク酸共含有リポソームが肥満マウスに及ぼす影響, *第32回ビタミンE研究会,* 2023年1月.
675. **林 生成, 山崎 美沙季, 大園 瑞音, 中尾 允泰, 佐野 茂樹, 小暮 健太朗 :** 構造改変によるビタミンE誘導体の安定性の向上と脂肪蓄積抑制効果, *第32回ビタミンE研究会,* 2023年1月.
676. **今西 正樹, 山下 竜介, 福島 圭穣, 近藤 宏祐, 中山 涼, 常松 保乃加, 井上 貴久, 後藤 廣平, 船本 雅文, 藤野 裕道, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** 5-FU膵がん細胞増殖抑制効果に対する低酸素-PARPシグナルの役割, *第52回心脈管作動物質学会,* 2023年2月.
677. **廣瀬 駿次, 船本 雅文, 今西 正樹, 土屋 浩一郎, 池田 康将 :** 2型糖尿病による心筋症モデルマウスの検討, *第262回徳島医学会学術集会,* 2023年2月.
678. **近藤 宏祐, 今西 正樹, 山下 竜介, 福島 圭穣, 中山 涼, 常松 保乃加, 井上 貴久, 後藤 廣平, 宮本 理人, 船本 雅文, 藤野 裕道, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** 5-FUの膵がん細胞増殖抑制効果に対する低酸素―PARP活性化シグナルの役割, *第262回徳島医学会学術集会(徳島),* 2023年2月.
679. **常松 保乃加, 植村 宥香, 檜垣 良也, 森崎 実友, 桂 明里, 宮本 理人, 常山 幸一, 今西 正樹, 土屋 浩一郎 :** 肺動脈性肺高血圧症発症に対する藍葉含有成分の役割, *日本薬学会第143年会,* 2023年3月.
680. **片山 将一, 城 裕己, 山﨑 哲男 :** Cyclin-dependent kinase-like 5のin vitro神経細胞分化における役割, *日本薬学会第143年会(北海道),* 2023年3月.
681. **渡邊 佳奈, 城 裕己, 片山 将一, 山﨑 哲男 :** CLN6のC末端領域変異における凝集抑止機能とタンパク質安定性に基づいたCLN6病の発症要因検討, *日本薬学会第143年会(北海道),* 2023年3月.
682. **城 裕己, 片山 将一, 山﨑 哲男 :** CLN10 A58V変異体は小胞体膜微小環境に備わる凝集抑止機能を阻害する, *日本薬学会第143年会(北海道),* 2023年3月.
683. **小林 将希, 西垣 真子, 猪熊 翼, 山田 健一 :** 酸性条件でヒドロジスルフィドへ変換される試薬の開発, *日本薬学会第143年会,* 2023年3月.
684. **縣 美穂, 蓮岡 奈苗, 間下 雅士, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** プロスタグランジンD2代謝物のCRTH2受容体を介した機能的差異の解明, *日本薬学会 第143年会,* 2023年3月.
685. **岡林 春花, 安田 美紀, 新居 千夏, 福島 圭穣, 湯浅 浩気, 琴浦 聡, 藤野 裕道 :** プラズマローゲンによるアルツハイマー病発症予防メカニズムの解明, *日本薬学会 第143年会,* 2023年3月.
686. **中野 佑基, 松本 聖加, 大木元 綾夏, 染谷 早紀, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** EP4プロスタノイド受容体シグナルの代謝機構への影響, *日本薬学会 第143年会,* 2023年3月.
687. **山下 真由, 山本 瞳, 篠原 万侑, 福島 圭穣, 菅波 晃子, 田村 裕, 藤野 裕道 :** PGJ2のヒトEP2プロスタノイド受容体を介したcAMP産生に対する影響, *日本薬学会 第143年会,* 2023年3月.
688. **福原 功起, 猪熊 翼, 増井 香奈, 傳田 将也, 大髙 章, 山田 健一 :** N-2-Nitrophenylsulfenylイミノペプチドへのジアステレオ選択的インドリル化反応の開発, *日本薬学会第143年会,* 2023年3月.
689. **左東 大輝, 篠﨑 千穂, 傳田 将也, 大髙 章 :** 連続アシル転移を利用した分子内および分子間スレオニン側鎖アシル化法の開発, *日本薬学会第143年会,* 2023年3月.
690. **大川内 健人, 安崎 快登, 小林 大志朗, 喜屋武 龍二, 傳田 将也, 重永 章, 大髙 章 :** S-保護システインスルホキシドを利用した残基選択的C-Hスルフェニル化反応の開発, *日本薬学会第143年会,* 2023年3月.
691. **入谷 航平, 高原 悠生, 橋本 健太郎, 孫 春朝, 猪熊 翼, 山田 健一 :** 不斉分子内Stetter反応におけるキラルN-Heterocyclic Carbene触媒の遠隔位電子効果と生成物の構造訂正, *日本薬学会第143年会,* 2023年3月.
692. **藤原 達也, 橋本 健太郎, 猪熊 翼, 山田 健一 :** 不斉ベンゾイン反応におけるキラルNHC触媒の遠隔位電子効果, *日本薬学会第143年会,* 2023年3月.
693. **孫 春朝, 猪熊 翼, 山田 健一 :** Pancratistatin誘導体の立体網羅的合成研究, *日本薬学会第143年会,* 2023年3月.
694. **山﨑 美沙季, 瀬戸 唯加, 大園 瑞音, 中尾 允泰, 佐野 茂樹, 小暮 健太朗 :** ジカルボン酸構造の最適化による安全で脂肪蓄積抑制作用を有する新規ビタミンE誘導体の開発, *日本薬学会第143年会,* 2023年3月.
695. **片山 将一 :** 初期神経発達に着目したCDKL5欠損症の研究, *徳島医理工連携定例会議11月期(第13回),* 2022年11月.
696. **片山 将一 :** 東國大学校薬学大学の開校10周年記念シンポジウム, *薬学部だより,* **30,** 4, 2022年7月.
697. **Tsubasa Inokuma, Kentaro Hashimoto, Tatsuya Fujiwara, Chunzhao Sun, Satoru Kuwano *and* Ken-ichi Yamada :** Remote Electronic Effect of Chiral N-Heterocyclic Carbene Catalyst on an Asymmetric Benzoin Reaction, *Chemistry - A European Journal,* **29,** *38,* e202300858, 2023.
698. **T Tai, Takaaki Yamamoto, K Yamaguchi, M Watanabe, H Tanaka, Y Muraki *and* S Kosaka :** Evaluation of the meropenem dosage and administration schedule in patients with bacteremia initial therapy., *Journal of Infection and Chemotherapy,* **29,** *8,* 749-753, 2023.
699. **Kei Kawada, Tomoaki Ishida, Kohei Jobu, Shumpei Morisawa, Motoki Nishida, Naohisa Tamura, Saburo Yoshioka *and* Mitsuhiko Miyamura :** Glycyrrhizae Radix suppresses lipopolysaccharide- and diazepam-induced nerve inflammation in the hippocampus, and contracts the duration of pentobarbital- induced loss of righting reflex in a mouse model., *Journal of Natural Medicines,* **77,** *3,* 561-571, 2023.
700. **T Kawazoe, T Ishida, K Jobu, Kei Kawada, S Yoshioka *and* M Miyamura :** Analysis of Urinary Retention Caused by Selective β 3-adrenoceptor Agonists Using the Japanese Adverse Drug Event Report Database (JADER)., *Die Pharmazie,* **78,** *5,* 56-62, 2023.
701. **Jun-Ichi Abe, Masaki Imanishi, Shengyu Li, Aijun Zhang, Ae Kyung Ko, K Venkata S Samanthapudi, Ling-Ling Lee, Paniagua Angelica Bojorges, Jin Young Gi, P Brian Hobbs, Anita Deswal, Joerg Herrmann, H Steven Lin, N Eduardo Chini, H Ying Shen, L Keri Schadler, Thi-Hong-Minh Nguyen, A Anisha Gupte, Cielito Reyes-Gibby, J Sai-Ching Yeung, J Rei Abe, A Elizabeth Olmsted-Davis, Sunil Krishnan, Robert Dantzer, L Nicolas Palaskas, P John Cooke, J Henry Pownall, Momoko Yoshimoto, Keigi Fujiwara, J Dale Hamilton, K Jared Burks, Guangyu Wang, Nhat-Tu Le *and* Sivareddy Kotla :** An ERK5-NRF2 Axis Mediates Senescence-Associated Stemness and Atherosclerosis., *Circulation Research,* **133,** *1,* 25-44, 2023.
702. **Toshinobu Hayashi, Mototsugu Shimokawa, Koichi Matsuo, Masanobu Uchiyama, Kei Kawada, Takafumi Nakano *and* Takashi Egawa :** Effectiveness of Palonosetron, 1-Day Dexamethasone, and Aprepitant in Patients Undergoing Carboplatin-Based Chemotherapy., *Oncology,* **101,** *9,* 584-590, 2023.
703. **Hannah Savage, Sumedha Pareek, Jonghae Lee, Riccardo Ballarò, Darlan Minussi Conterno, Karma Hayek, Mumina Sadullozoda, S Brooke Lochmann, L Jennifer McQuade, C Emily LaVoy, Enrica Marmonti, Hetal Patel, Guangyu Wang, Masaki Imanishi, Sivareddy Kotla, Jun-Ichi Abe *and* L Keri Schadler :** Aerobic exercise alters the melanoma microenvironment and modulates ERK5 S496 phosphorylation., *Cancer Immunology Research,* **11,** *9,* 1168-1183, 2023.
704. **Ayaka Hamaguchi, Hayato Fukuda, Koichi Fujiwara, Tomofumi Harada, Keijo Fukushima, Satoshi Shuto *and* Hiromichi Fujino :** Individual resolvin E family members work distinctly and in a coordinated manner in the resolution of inflammation., *Prostaglandins & Other Lipid Mediators,* **168,** 106759, 2023.
705. **Aoi Suenaga, Yasuyuki Seto, Masafumi Funamoto, Masaki Imanishi, Koichiro Tsuchiya *and* Yasumasa Ikeda :** TJ-17 (Goreisan) mitigates renal fibrosis in a mouse model of folic acid-induced chronic kidney disease., *Journal of Pharmacological Sciences,* **153,** *1,* 31-37, 2023.
706. **Tomoaki Ishida, Shumpei Morisawa, Kohei Jobu, Kei Kawada, Saburo Yoshioka *and* Mitsuhiko Miyamura :** rhizome derived exosome-like nanoparticles prevent alpha-melanocyte stimulating hormone-induced melanogenesis in B16-F10 melanoma cells., *Biochemistry and Biophysics Reports,* **35,** 101530, 2023.
707. **Hitoshi Fukuda, Yuki Hyohdoh, Hitoshi Ninomiya, Yusuke Ueba, Tsuyoshi Ohta, Yu Kawanishi, Tomohito Kadota, Fumihiro Hamada, Naoki Fukui, Motonobu Nonaka, Kei Kawada, Maki Fukuda, Yo Nishimoto, Nobuhisa Matsushita, Yuji Nojima, Namito Kida, Satoru Hayashi, Tomohiko Izumidani, Hiroyuki Nishimura, Akihito Moriki *and* Tetsuya Ueba :** Impact of areal socioeconomic status on prehospital delay of acute ischaemic stroke: retrospective cohort study from a prefecture-wide survey in Japan., *BMJ Open,* **13,** *8,* e075612, 2023.
708. **H Minh T Nguyen, Masaki Imanishi, Shengyu Li, Khanh Chau, Priyanka Banerjee, Reddy Loka Velatooru, Ae Kyung Ko, K Venkata S Samanthapudi, J Young Gi, Ling-Ling Lee, J Rei Abe, Elena McBeath, Anita Deswal, H Steven Lin, L Nicolas Palaskas, Robert Dantzer, Keigi Fujiwara, K Mae Borchrdt, Berrios Estefani Turcios, A Elizabeth Olmsted-Davis, Sivareddy Kotla, P John Cooke, Guangyu Wang, Jun-Ichi Abe *and* Nhat-Tu Le :** Endothelial activation and fibrotic changes are impeded by laminar flow-induced CHK1-SENP2 activity through mechanisms distinct from endothelial-to-mesenchymal cell transition., *Frontiers in Cardiovascular Medicine,* **10,** 2023.
709. **Mami Neishi, Hirofumi Hamano, Takahiro Niimura, Masaya Denda, Kenta Yagi, Koji Miyata, Tsung-Jen Lin, Tsukasa Higashionna, Mitsuhiro Goda, Yoshito Zamami, Keisuke Ishizawa *and* Hideki Nawa :** Structural characterization of the optical isomers esomeprazole and omeprazole using the JADER and FAERS databases, *Toxicology and Applied Pharmacology,* **475,** 116632, 2023.
710. **Manobendro Nath Ray, Michiko Kiyofuji, Mizune Ohzono *and* Kentaro Kogure :** Vitamin E succinate mediated apoptosis by juxtaposing endoplasmic reticulum and mitochondria, *Biochimica et Biophysica Acta (BBA) - General Subjects,* **1867,** *12,* 130485, 2023.
711. **Tomoaki Ishida, Kei Kawada, Kohei Jobu, Shumpei Morisawa, Tetsushi Kawazoe, Satomi Nishimura, Keita Akagaki, Saburo Yoshioka *and* Mitsuhiko Miyamura :** Exosome-like nanoparticles derived from Allium tuberosum prevent neuroinflammation in microglia-like cells., *The Journal of Pharmacy and Pharmacology,* **75,** *10,* 1322-1331, 2023.
712. **Takashi Tsuji, Honoka Tsunematsu, Masaki Imanishi, Masaya Denda, Koichiro Tsuchiya *and* Akira Otaka :** Enhanced tumor specific drug release by hypoxia sensitive dual-prodrugs based on 2-nitroimidazole, *Bioorganic & Medicinal Chemistry Letters,* 129484, 2023.
713. **Masaki Imanishi, Takahisa Inoue, Keijo Fukushima, Ryosuke Yamashita, Ryo Nakayama, Masataka Nojima, Kosuke Kondo, Yoshiki Gomi, Honoka Tsunematsu, Kohei Goto, Licht Miyamoto, Masafumi Funamoto, Masaya Denda, Keisuke Ishizawa, Akira Otaka, Hiromichi Fujino, Yasumasa Ikeda *and* Koichiro Tsuchiya :** CA9 and PRELID2; hypoxia-responsive potential therapeutic targets for pancreatic ductal adenocarcinoma as per bioinformatics analyses., *Journal of Pharmacological Sciences,* **153,** *4,* 232-242, 2023.
714. **Seiko Nakamura, Mizune Ohzono, Karen Yanagi *and* Kentaro Kogure :** Development of an effective psoriasis treatment by combining tacrolimus-encapsulated liposomes and iontophoresis, *Biological & Pharmaceutical Bulletin,* **47,** *1,* 196-203, 2023.
715. **Haruka Okabayashi, Miki Yasuda, Chinatsu Nii, Ryo Sugishita, Keijo Fukushima, Kouki Yuasa, Satoshi Kotoura *and* Hiromichi Fujino :** Phosphatidylcholine-Plasmalogen-Oleic Acid Reduces BACE1 Expression in Human SH-SY5Y Cells., *Biological & Pharmaceutical Bulletin,* **47,** *1,* 192-195, 2024.
716. **Honoka Tsunematsu, Masaki Imanishi, Yuka Uemura, Yoshiya Higaki, Miyu Morisaki, Akari Katsura, Licht Miyamoto, Masafumi Funamoto, Mayuko Shimizu, Yuya Horinouchi, Yasumasa Ikeda, Koichi Tsuneyama *and* Koichiro Tsuchiya :** Indigo Leaves-Induced Pulmonary Arterial Remodeling without Right Ventricular Hypertrophy in Rats., *Biological & Pharmaceutical Bulletin,* **47,** *7,* 1350-1359, 2024.
717. **Koji Miyata, Yuki Izawa-Ishizawa, Takahiro Niimura, Hirofumi Hamano, Fuka Aizawa, Kenta Yagi, Kei Kawada, Yoshito Zamami, Mitsuhiro Goda *and* Keisuke Ishizawa :** The Association between PDE5 Inhibitors and Aneurysm/Arterial Dissection: A Pharmacovigilance Study Using WHO Safety Database, *The Journal of Medical Investigation : JMI,* **71,** *1-2,* 134-140, 2024.
718. **Toshinobu Hayashi, Mototsugu Shimokawa, Koichi Matsuo, Kei Kawada, Takafumi Nakano *and* Takashi Egawa :** Efficacy of 3-day versus 5-day aprepitant regimens for long-delayed chemotherapy-induced nausea and vomiting in patients receiving cisplatin-based chemotherapy., *Expert Opinion on Pharmacotherapy,* **24,** *18,* 2221-2226, 2024.
719. **Rin Miyajima, Kosuke Tanegashima, Naoto Naruse, Masaya Denda, Takahiro Hara *and* Akira Otaka :** Identification of Low-Density Lipoprotein Receptor-Related Protein 1 as a CXCL14 Receptor Using Chemically Synthesized Tetrafunctional Probes, *ACS Chemical Biology,* **19,** *2,* 551-562, 2024.
720. **Yoshino Yuki, Masaki Imanishi, Licht Miyamoto, Daisuke Tsuji, Akagi Reiko, Koichiro Tsuchiya, Yoshiki Kashiwada *and* Naonobu Tanaka :** Dauferulins A-L, daucane-type sesquiterpenes from the roots of Ferula communis: Their structures and biological activities, *Fitoterapia,* **174,** 105877, 2024.
721. **Daishiroh Kobayashi, Masaya Denda, JUNYA Hayashi, Kohta Hidaka, Yutaka Kohmura, Takaaki Tsunematsu, Kohei Nishino, Harunori Yoshikawa, OHKAWACHI Kento, Kiyomi Nigorikawa, Tetsuro Yoshimaru, Naozumi Ishimaru, Nomura Wataru, Toyomasa Katagiri, Hidetaka Kosako *and* Akira Otaka :** Sulfoxide-mediated Cys-Trp-selective bioconjugation that enables protein labeling and peptide heterodimerization, *ChemRxiv - the preprint server for chemistry,* 2024.
722. **Kohta Hidaka, JUNYA Hayashi, Daishiro Kobayashi, Masaya Denda *and* Akira Otaka :** Advanced Insulin Synthesis by One-pot/stepwise Disulfide Bond Formation Enabled by Acid-activated S-Protected Cysteine Sulfoxide in the Presence of Chloride Anion, *ChemRxiv - the preprint server for chemistry,* 2024.
723. **Tsubasa Inokuma *and* Ken-ichi Yamada :** Remote Electronic Tuning of Chiral N-Heterocyclic Carbenes, *Chemical Record,* **23,** *7,* e202300103, May 2023.
724. **Akira Otaka, OHKAWACHI Kento, Kaito Anzaki *and* Masaya Denda :** Tyr- or Trp-selective CH sulfenylation enabled by acid- activated S-acetamidomethyl cysteine sulfoxide, *19th Akabori Conference German-Japanese Symposium on Peptide Science,* 大津市, May 2023.
725. **Chiho Shinozaki, Yutaka Kohmura, Tetsuro Yoshimaru, Tsuyoshi Tahara, Masaya Denda, Hidefumi Mukai, Kohta Mohri, Yi Long Chen, Toyomasa Katagiri *and* Akira Otaka :** Study on a lipidated anti-cancer peptide allowing long-lasting duration in mice model, *AIMECS 2023,* Seoul, Jun. 2023.
726. **Mika Ohhira, OHKAWACHI Kento, Kaito Anzaki, Mina Hojo, Sayaka Tani, Masaya Denda, Hitoshi Mizuguchi *and* Akira Otaka :** Development of synthetic method for synthesizing di-Tyr-containing bi-aryl peptides enabled by oxidation of sulfenyl Tyr, *AIMECS 2023,* Seoul, Jun. 2023.
727. **sachika Yamashita, ami hiramachi, Tatsuya Fukuta, Mizune Ohzono, Eiji Majima *and* Kentaro Kogure :** Antibody modification of exosome-based nanoparticles using improved Protein A to provide targeting ability, *13th International congress on membranes and membrane processes (ICOM2023),* Jul. 2023.
728. **AMI Hiramachi, Tatsuya Fukuta, Mizune Ohzono *and* Kentaro Kogure :** Development of a novel DDS carrier having targetability to specific tissues by membrane fusion of exosome and liposome, *13th International congress on membranes and membrane processes (ICOM2023),* Jul. 2023.
729. **Kei Kawada, Ishida Tomoaki, Morisawa Shumpei, Jobu Kohei, Higasi Youichirou, Fuka Aizawa, Kenta Yagi, Yuki Izawa-Ishizawa, Takahiro Niimura, Shinji Abe, Mitsuhiro Goda *and* Keisuke Ishizawa :** Atractylodes lancea Rhizome-derived Exosome-like Nanoparticles Suppress Lipopolysaccharide-induced Inflammation in Murine Microglial Cells, *81st FIP World Congress of Pharmacy and Pharmaceutical Sciences.,* Brisbane, Sep. 2023.
730. **Daishiro Kobayashi, JUNYA Hayashi, Kohta Hidaka, OHKAWACHI Kento, Yutaka Kohmura, Masaya Denda *and* Akira Otaka :** Protein tryptophan modification enabled by using S-protected cysteine sulfoxide under mild acid conditions, *13th International Peptide Symposium 15th Australian Peptide Conference,* Brisbane, Oct. 2023.
731. **JUNYA Hayashi, Daishiro Kobayashi, Masaya Denda *and* Akira Otaka :** DEVELOPMENT OF OXIDANT FREE METHODOLOGY FOR PREPARING N-GLYOXYLYL PEPTIDE AND ITS APPRICATIONS, *13th International Peptide Symposium 15th Australian Peptide Conference,* Brisbane, Oct. 2023.
732. **Kohta Hidaka, Daishiro Kobayashi, JUNYA Hayashi, OHKAWACHI Kento, Masaya Denda *and* Akira Otaka :** DEVELOPMENT OF ONE-POT/STEPWISE DISULFIDE BOND-FORMING REACTION ENABLED BY S-PROTECTED CYSTEINE SULFOXIDE WITH ITS APPLICATION TO SYNTHESIS OF INSULIN AND ITS LIPIDATED ANALOGUE, *13th International Peptide Symposium 15th Australian Peptide Conference,* Brisbane, Oct. 2023.
733. **Amiho Muramatsu, Masafumi Funamoto, Miyako Ueno, Masaki Imanishi, Yasumasa Ikeda *and* Koichiro Tsuchiya :** Kampo medicine, orengedokuto, suppresses Doxorubicin-induced cardiotoxicity, *28th International Society of Cardiovascular Pharmacotherapy Annual Scientific Meeting,* Nov. 2023.
734. **Koji Miyata, Yuki Izawa-Ishizawa, Honoka Nishi, Shuto Itokazu, Tatsumi Miyata, Kaito Tsujinaka, Masateru Kondo, Takahiro Niimura, Fuka Aizawa, Kenta Yagi, Kei Kawada, Mitsuhiro Goda *and* Keisuke Ishizawa :** Fluoroquinolones attribute aortic diseases through endothelial dysfunction., *ASCPT 2024 Annual Meeting,* Colorado Springs, Mar. 2024.
735. **Daishiro Kobayashi, Masaya Denda *and* Akira Otaka :** S-Protected cysteine sulfoxide-enabled peptide and protein customization methodology, *Biologics 2024,* London, Mar. 2024.
736. **Takahiro Niimura, Koji Miyata, Kenta Yagi, Fuka Aizawa, Kei Kawada, Mitsuhiro Goda, Yuki Izawa-Ishizawa *and* Keisuke Ishizawa :** Evaluation of cardiovascular toxicity profile of ALK inhibitors using adverse event reporting database., *ASCPT 2024 Annual Meeting Colorado Springs March 2024,* Colorado Springs, Mar. 2024.
737. **岡崎 萌水, 柳澤 成佳, 加賀屋 陽子, 岡崎 雅史, 八木 祐助, 石田 智滉, 藤田 博子, 川田 敬, 常風 興平, 宮村 充彦 :** 医薬品副作用データベース(JADER)を用いたプロトンポンプ阻害薬による血小板減少症に関する網羅的解析, *第34回日本臨床モニター学会総,* 2023年4月.
738. **小西 晴貴, 大園 瑞音, 小暮 健太朗 :** 非接触型イオントフォレシスによる高分子薬物の皮内送達, *日本薬剤学会第38年会,* 2023年5月.
739. **吉田 響, 大園 瑞音, 小暮 健太朗 :** 皮内コラーゲン合成促進を目指した アスコルビン酸封入リポソームの イオントフォレシス, *日本薬剤学会第38年会,* 2023年5月.
740. **傳田 将也, 野中 智貴, 小林 大志朗, 林 隼矢, 安田 拓真, 光村 豊, 原田 範雄, 稲垣 暢也, 大髙 章 :** S-保護システインスルホキシドを利用したトリプトファン選択的修飾法の開発, *日本ケミカルバイオロジー学会 第17回年会,* 2023年5月.
741. **左東 大輝, 篠﨑 千穂, 傳田 将也, 大髙 章 :** ユビキチン化の機能解明を志向した新規スレオニン側鎖アシル化法の開発, *日本ケミカルバイオロジー学会 第17回年会,* 2023年5月.
742. **日高 功太, 小林 大志朗, 林 隼矢, 大川内 健人, 傳田 将也, 大髙 章 :** 保護システインスルホキシドを用いたワンポット連続ジスルフィド形成 によるインスリンの合成研究, *創薬懇話会2023 湯河原,* 2023年6月.
743. **船本 雅文, 廣瀬 駿次, 村松 明美穂, 今西 正樹, 土屋 浩一郎, 池田 康将 :** 糖尿病性心筋症におけるエピジェネティックな老化制御機構の解明, *第8回日本心血管協会(JCVA)学術集会(大分),* 2023年6月.
744. **村松 明美穂, 船本 雅文, 上野 実弥子, 今西 正樹, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** 黄連解毒湯を用いたcGAS/STING/IRF3経路を介したドキソルビシン誘導性心毒性に対する検討, *第8回日本心血管協会(JCVA)学術集会(大分) 2023年6月10日,* 2023年6月.
745. **MANOBENDRO NATH RAY, 大園 瑞音, 小暮 健太朗 :** ビタミン E コハク酸誘導アポトーシスには細胞内 Ca2+ とミトコンドリアが関与する, *日本ビタミン学会第 75 回大会,* 2023年6月.
746. **瀬戸 唯加, 山﨑 美沙季, 大園 瑞音, 小暮 健太朗 :** ビタミン E コハク酸 / ビタミン E 共含有リポソーム投与が肥満モデルマウスの脂肪蓄積に与える影響, *日本ビタミン学会第 75 回大会,* 2023年6月.
747. **林 生成, 山﨑 美沙季, 大園 瑞音, 中尾 允泰, 佐野 茂樹, 小暮 健太朗 :** 安定性を向上させた新規ビタミン E 誘導体の脂肪蓄積抑制効果, *日本ビタミン学会第 75 回大会,* 2023年6月.
748. **常松 保乃加, 植村 宥香, 檜垣 良也, 森崎 実友, 桂 明里, 宮本 理人, 堀ノ内 裕也, 常山 幸一, 今西 正樹, 土屋 浩一郎 :** 藍含有成分による肺動脈血管リモデリング形成作用の検討, *第143回日本薬理学会近畿部会,* 2023年6月.
749. **川田 敬, 石田 智滉, 常風 興平, 森沢 惇平, 相澤 風花, 八木 健太, 石澤 有紀, 新村 貴博, 阿部 真治, 合田 光寛, 石澤 啓介 :** 植物由来Exosome-like Nanoparticles (ELNs)の医療への応用 -蒼朮由来ELNsによる抗神経炎症作用の検討-, *第143回 日本薬理学会近畿部会,* 2023年6月.
750. **黒木 航太, 猪熊 翼, 山田 健一 :** 二価鉄塩を用いる対称環状ペルオキシドの溶媒依存型開裂反応, *第55回有機金属若手の会,* 2023年7月.
751. **藤原 達也, 高原 悠生, 山内 映穂, 猪熊 翼, 山田 健一 :** 遠隔位電子チューニングによる含窒素複素環式カルベン触媒の高性能化, *第122回有機合成シンポジウム,* 2023年7月.
752. **船本 雅文, 今西 正樹, 土屋 浩一郎, 池田 康将 :** 病的心肥大と老化におけるマクロファージ鉄ストレスの役割の検討, *,第7回黒潮カンファレンス(宮崎),* 2023年7月.
753. **村松 明美穂, 船本 雅文, 上野 実弥子, 今西 正樹, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** ドキソルビシン心毒性に対する漢方薬効果の検討, *第7回黒潮カンファレンス(宮崎),* 2023年7月.
754. **川田 敬, 石田 智滉, 相澤 風花, 八木 健太, 石澤 有紀, 新村 貴博, 阿部 真治, 合田 光寛, 石澤 啓介 :** 植物由来細胞外膜小胞を用いた抗神経炎症治療薬の開発, *次世代を担う若手のための創薬・医療薬理シンポジウム2023,* 2023年8月.
755. **菅野 正幸, 猪熊 翼, 山田 健一 :** 新規キラルチオ尿素Lewis塩基触媒を用いるスチルベンカルボン酸の5-exo選択的不斉ブロモラクトン化反応, *日本プロセス化学会2023サマーシンポジウム,* 2023年8月.
756. **五味 義輝, 今西 正樹, 井上 貴久, 福島 圭穣, 山下 竜介, 中山 涼, 野島 雅孝, 近藤 宏祐, 澤村 貴哉, 常松 保乃加, 後藤 廣平, 宮本 理人, 船本 雅文, 藤野 裕道, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** TCGAがんゲノムビッグデータとGEOトランスクリプトームデータとの統合解析による膵がん治療標的候補遺伝子の探索, *生体機能と創薬シンポジウム2023,* 2023年8月.
757. **豊田 菜月, 今西 正樹, 井上 貴久, 常松 保乃加, 後藤 廣平, 宮本 理人, 船本 雅文, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** 亜硝酸塩が有するヒドロキシルラジカル消去活性の検討, *生体機能と創薬シンポジウム2023,* 2023年8月.
758. **澤村 貴哉, 今西 正樹, 福島 圭穣, 山下 竜介, 近藤 宏祐, 中山 涼, 五味 義輝, 常松 保乃加, 井上 貴久, 後藤 廣平, 宮本 理人, 船本 雅文, 藤野 裕道, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** PARP阻害剤は低酸素環境下において生じる5-FU治療効果の減弱を回復させる, *生体機能と創薬シンポジウム2023,* 2023年8月.
759. **常松 保乃加, 今西 正樹, 植村 宥香, 檜垣 良也, 福島 圭穣, 森崎 実友, 桂 明里, 宮本 理人, 船本 雅文, 堀ノ内 裕也, 池田 康将, 藤野 裕道, 常山 幸一, 土屋 浩一郎 :** 藍含有成分はendothelin-1発現を制御して肺動脈血管リモデリングを形成させる, *次世代を担う若手のための創薬・医療薬理シンポジウム2023,* 2023年8月.
760. **石田 智滉, 常風 興平, 森沢 惇平, 川田 敬, 白石 久, 赤垣 恵太, 菅野 仁美, 西山 光恵, 宮村 充彦 :** 配糖体の薬物動態と腸内細菌叢の関係 -経口抗生剤負荷マウスにおけるグリチルリチン酸の体内動態の解析-, *次世代を担う若手のための創薬・医療薬理シンポジウム2023,* 2023年8月.
761. **吉田 碧人, 板倉 智史, 和田 拓也, 山本 高成, 川田 敬, 佐藤 智恵美, 金子 美華, 加藤 幸成, 西岡 安彦, 阿部 真治 :** がん特異的抗podoplanin抗体のコアフコース除去に伴うADCC増強とNK細胞活性化に関する検討, *第62回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会(高知),* 2023年10月.
762. **板倉 智史, 和田 拓也, 吉田 碧人, 山本 高成, 川田 敬, 佐藤 智恵美, 金子 美華, 加藤 幸成, 西岡 安彦, 阿部 真治 :** がん特異的抗podoplanin抗体chLpMab-2及びコアフコース除去抗体chLpMab-2fのin vivoにおける抗腫瘍効果の検討, *第62回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会(高知),* 2023年10月.
763. **和田 拓也, 板倉 智史, 吉田 碧人, 山本 高成, 川田 敬, 佐藤 智恵美, 金子 美華, 加藤 幸成, 西岡 安彦, 阿部 真治 :** がん特異的抗podoplanin抗体chLpMab-23fのMPM胸腔内移植マウスモデルにおける抗腫瘍効果の検討, *第62回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会(高知),* 2023年10月.
764. **片山 将一 :** 疾患発症機構解明に向けた様々なアプローチ, *9th BRIGHT Symposium(徳島),* 2023年10月.
765. **米田 晋太朗, 福田 達也, 大園 瑞音, 小暮 健太朗 :** 粒子径制御脂質ナノ粒子の脳虚血再灌流領域への効率的送達, *第44回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム,* 2023年10月.
766. **渡邊 佳奈, 城 裕己, 片山 将一, 山﨑 哲男 :** CLN6 Pro299Leu変異体における分子内相互作用がタンパク質安定性を左右する, *第62回日本薬学会中国四国支部学術大会(高知),* 2023年10月.
767. **山口 千早紀, 佐藤 智恵美, 永尾 優衣, 山本 高成, 川田 敬, 阿部 真治 :** ベンゾジアゼピン受容体作動薬の服用と認知機能低下の関連性評価 ―システマティック レビューとメタ解析―, *第62回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2023年10月.
768. **南 和日子, 佐藤 智恵美, 山本 高成, 川田 敬, 阿部 真治 :** 電子版お薬手帳の利用推進における問題点の検討―徳島県の薬局薬剤師に対するアン ケート調査より―, *第62回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2023年10月.
769. **石田 智滉, 川田 敬, 濱田 知幸, 兵頭 勇己, 福田 仁, 久保 亨, 常風 興平, 北岡 裕章 :** 急性非代償性心不全患者における生命予後に対する身体機能関連因子の影響―高知急 性非代償性心不全レジストリ研究より―, *第62回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2023年10月.
770. **西田 基紀, 石田 智滉, 赤垣 恵太, 森沢 惇平, 川田 敬, 川添 哲嗣, 宮村 充彦, 常風 興平 :** Zingiber mioga 花穂酢酸エチル抽出エキスの神経炎症抑制作用, *第62回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2023年10月.
771. **西村 さとみ, 石田 智滉, 赤垣 恵太, 森沢 惇平, 川田 敬, 川添 哲嗣, 宮村 充彦, 常風 興平 :** 植物由来Exosome like nanoparticles(ELNs )の医療への応用-生姜由来ELNsの抗神経炎症作用-, *第62回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2023年10月.
772. **岡崎 萌水, 石田 智滉, 佐川 喬也, 丸岡 由奈, 川田 敬, 浜田 知幸, 門田 亜紀, 森田 靖代, 久保 亨, 常風 興平, 北岡 裕章 :** 急性非代償性心不全患者における服薬アドヒアランス不良を予測するスコアの作成―高 知急性非代償性心不全レジストリ研究より―, *第62回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2023年10月.
773. **神農 麻里奈, 小川 敦, 鈴木 加奈, 萱野 純史, 神田 将哉, 辻中 海斗, 坂東 貴司, 新田 綾香, 椋田 千晶, 相澤 風花, 川田 敬, 櫻田 巧, 桐野 靖, 合田 光寛, 石澤 啓介 :** 処方提案受容率向上を目指した栄養輸液設計ツールの検討, *第62回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2023年10月.
774. **八木 健太, 新村 貴博, 坂口 暁, 相澤 風花, 川田 敬, 合田 光寛, 石澤 有紀, 石澤 啓介 :** リアルワールドデータの医療への活用に向けて, *第62回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2023年10月.
775. **杉本 祐悟, 合田 光寛, 石田 朋奈, 加納 菜々, 神田 将哉, 吉岡 俊彦, 相澤 風花, 新村 貴博, 八木 健太, 川田 敬, 石澤 有紀, 石澤 啓介 :** SGLT2阻害薬によるシスプラチン誘発腎障害の抑制効果, *第62回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2023年10月.
776. **永田 綱基, 野中 智貴, 小林 大志朗, 傳田 将也, 大髙 章 :** Cys(MBzl)(O)を利用したTrp位置選択的脂肪鎖修飾法の開発と修飾GIP調製への応用, *第62回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2023年10月.
777. **稲月 勇斗, 辻 貴志, 小林 大志朗, 林 隼矢, 傳田 将也, 大髙 章 :** Cysteinyl Prolyl Esterシステムを利用した新規医薬品放出制御システムの開発研究, *第62回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2023年10月.
778. **江口 亜希, 大川内 健人, 大平 実佳, 傳田 将也, 大髙 章 :** 脂質ナノディスクを利用した難溶解性膜タンパク質化学合成法の開発, *第62回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2023年10月.
779. **太田 りか, 左東 大輝, 傳田 将也, 大髙 章 :** 刺激応答性機能変換ペプチドの新規合成法の開発, *第62回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会,* 2023年10月.
780. **川田 敬, 石田 智滉, 合田 光寛, 石澤 啓介 :** 基礎研究の力で明らかになる新たな真実:clinical questionの解決に向けて, *第33回医療薬学会年会,* 2023年11月.
781. **石田 智滉, 川田 敬, 濵田 知幸, 門田 亜紀, 森田 靖代, 福田 仁, 久保 亨, 常風 興平, 北岡 裕章 :** 急性非代償性心不全患者における心臓機能に関連しない因子の生命予後に対する影響, *第33回医療薬学会年会,* 2023年11月.
782. **小林 大志朗, 林 隼矢, 日高 功太, 光村 豊, 大川内 健人, 傳田 将也, 大髙 章 :** Interrupted Pummerer反応によるTrp選択的修飾を利用したOne-potペプチドヘテロ二量化法の開発, *第49回反応と合成の進歩シンポジウム,* 2023年11月.
783. **林 隼矢, 小林 大志朗, 傳田 将也, 大髙 章 :** Lossen転位を利用したペプチドN末端アルデヒド化法の開発と応用, *第49回反応と合成の進歩シンポジウム,* 2023年11月.
784. **JUNYA Hayashi, Daishiro Kobayashi, Masaya Denda *and* Akira Otaka :** PREPARATION METHODOLOGY OF N-GLYOXYLYL PEPTIDE UTILIZING LOSSEN REARRANGEMENT, *第60回ペプチド討論会,* Nov. 2023.
785. **Daishiro Kobayashi, JUNYA Hayashi, Kohta Hidaka, OHKAWACHI Kento, Yutaka Kohmura, Masaya Denda *and* Akira Otaka :** TRYPTOPHAN-SELECTIVE PEPTIDE MODIFICATION USING S-ACETAMIDEMETHYL PROTECTED CYSTEINE SULFOXIDE UNDER MILD ACIDIC CONDITION AND ITS APPLICATION TO PEPTIDE HETERODIMERIZATION, *第60回ペプチド討論会,* Nov. 2023.
786. **Daiki Sato, Chiho Shinozaki, Masaya Denda *and* Akira Otaka :** DEVELOPMENT OF INTERMOLECULAR ACYLATION PROTOCOL OF THREONINE BY A LATE-STAGE SEQUENTIAL ACYL TRANSFER DESULFURIZATION, *第60回ペプチド討論会,* Nov. 2023.
787. **Mika Ohhira, OHKAWACHI Kento, Kaito Anzaki, Sayaka Tani, Mina Hojo, Masaya Denda, Hitoshi Mizuguchi *and* Akira Otaka :** DEVELOPMENT OF SYNTHETIC METHOD FOR DI-TYR CONTAINING PEPTIDES RELATED TO PARKINSONS DISEASE ENABLED BY OXIDATION SULFENYL TYR, *第60回ペプチド討論会,* Nov. 2023.
788. **Kohta Hidaka, Daishiro Kobayashi, JUNYA Hayashi, OHKAWACHI Kento, Masaya Denda *and* Akira Otaka :** IMPROVEMENT OF INSULIN SYNTHESIS BY COMBINATION OF O-ACYL ISOPEPTIDE METHOD AND ONE-POT/STEPWISE DISULFIDE BOND FORMATION USING S-PROTECTED CYSTEINE SULFOXIDE, *第60回ペプチド討論会,* Nov. 2023.
789. **日高 功太, 小林 大志朗, 林 隼矢, 大川内 健人, 傳田 将也, 大髙 章 :** 脂肪鎖修飾型インスリン誘導体合成を指向したS-保護システインスルホキシドを利用したワンポットジスルフィド形成/脂肪酸修飾法の開発, *第40回メディシナルケミストリーシンポジウム,* 2023年11月.
790. **篠﨑 千穂, 光村 豊, 吉丸 哲郎, 傳田 将也, 片桐 豊雅, 大髙 章 :** 脂肪酸修飾型乳がん増殖抑制ペプチドの開発, *第40回メディシナルケミストリーシンポジウム,* 2023年11月.
791. **小暮 健太朗, 大塚 ちほ, 大園 瑞音, 山﨑 尚志 :** 微弱電流により誘起されるエンドサイトーシスのユニークな特性, *日本膜学会「第45年会」・「膜シンポジウム2023」合同大会,* 2023年11月.
792. **瀬戸 唯加, 山崎 美沙季, 大園 瑞音, 小暮 健太朗 :** ビタミンEコハク酸及びビタミンE共含有リポソームによる抗肥満効果の検討, *日本膜学会「第45年会」・「膜シンポジウム2023」合同大会,* 2023年11月.
793. **金山 鈴華, 大園 瑞音, 小暮 健太朗 :** がんワクチンの開発を目指したアジュバント修飾エクソソームの構築, *日本膜学会「第45年会」・「膜シンポジウム2023」合同大会,* 2023年11月.
794. **川田 敬, 石田 智滉, 福田 仁, 兵頭 勇己, 浜田 知幸, 久保 亨, 相澤 風花, 八木 健太, 石澤 有紀, 新村 貴博, 合田 光寛, 石澤 啓介 :** 機械学習解析を用いた心不全治療薬の年齢別有効性の検討―高知急性非代償性心不全レジストリ研究より―, *第97回日本薬理学会年会 第44回日本臨床薬理学会学術総会,* 2023年12月.
795. **宮田 晃志, 石澤 有紀, 西 穂香, 糸数 柊人, 宮田 辰巳, 辻中 海斗, 近藤 正輝, 新村 貴博, 相澤 風花, 八木 健太, 川田 敬, 合田 光寛, 石澤 啓介 :** フルオロキノロン系抗菌薬に関連した大動脈瘤解離には内皮障害が関与する, *第97回日本薬理学会年会 第44回日本臨床薬理学会学術総会,* 2023年12月.
796. **廣瀬 駿次, 船本 雅文, 村松 明美穂, 上野 実弥子, 今西 正樹, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** 糖尿病性心筋症におけるエピジェネティック制御機構, *第97回日本薬理学会年会(神戸),* 2023年12月.
797. **船本 雅文, 村松 明美穂, 上野 実弥子, 今西 正樹, 土屋 浩一郎, 池田 康将 :** 漢方薬のドキソルビシン心毒性に対する効果の検討, *第97回日本薬理学会年会(神戸)2023年12月16日,* 2023年12月.
798. **池田 康将, 末永 あおい, 瀬戸 靖幸, 船本 雅文, 今西 正樹, 土屋 浩一郎 :** 慢性腎臓病に対する漢方薬五苓散の効果の検討, *第97回日本薬理学会年会(神戸),* 2023年12月.
799. **宮本 理人, 土橋 有希, 阿部 真治, 和泉 俊尋, 秦野 彩, 今西 正樹, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** 新規水溶性カンプトテシン誘導体，SN38-BGLによる，ヒト肺がん細胞移植モデルマウスにおける抗腫瘍効果と副作用の解析, *第97回日本薬理学会年会(神戸),* 2023年12月.
800. **東山 晃子, 大西 朗人, 柳川 瞬矢, 清良 尚史, W John Regan, 大川内 健人, 傳田 将也, 福島 圭穣, 西野 耕平, 大髙 章, 小迫 英尊, 藤野 裕道 :** EP4受容体の細胞内第3ループ領域に相互作用する因子の探索, *日本薬学会第144年会,横浜,2024年3月29日,* 2024年.
801. **植木 花織, 川崎 淳一郎, 吉松 敬誠, 松本 礼, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** histamineH1受容体の発現量とloratadineへの感受性について, *日本薬学会第144年会，横浜，2024年3月29日,* 2024年.
802. **柳川 瞬矢, 東山 晃子, 福島 圭穣, W. John Regan, 藤野 裕道 :** ProteinkinaseAが制御するEP4受容体シグナル伝達メカニズムの解明, *第144回日本薬理学会近畿部会，高槻,* 2024年.
803. **小西 勇夢, 福島 圭穣, W. John Regan, 藤野 裕道 :** EP4プロスタノイド受容体下流の大腸がん原因因子の同定と誘導メカニズムの解明, *第144回日本薬理学会近畿部会，高槻,* 2024年.
804. **林 生成, 大園 瑞音, 中尾 允泰, 佐野 茂樹, 小暮 健太朗 :** 新規ビタミンE誘導体の構造安定性と脂肪蓄積抑制効果, *第33回ビタミンE研究会,* 2024年1月.
805. **MANOBENDRO NATH RAY, 大園 瑞音, 小暮 健太朗 :** タミンEコハク酸誘導アポトーシスとミトコンドリアおよび小胞体の関係, *第33回ビタミンE研究会,* 2024年1月.
806. **船本 雅文, 村松 明美穂, 今西 正樹, 土屋 浩一郎, 池田 康将 :** ドキソルビシン心毒性を抑制する漢方薬と作用機序の解明, *第33回日本循環薬理学会,* 2024年1月.
807. **片山 将一 :** 初期神経発達時におけるcyclin-dependent kinase-like 5の機能解析, *徳島大学大学院医歯薬学研究部DDS研究センター,徳島大学研究クラスター「次世代DDS拠点形成」「高度な基礎力と研究マインドをもった先導的薬剤師育成事業(iTEX事業)」,SDGs推進に係る連携創出の場形成支援事業 合同シンポジウム(徳島),* 2024年2月.
808. **今西 正樹, 井上 貴久, 福島 圭穣, 五味 義輝, 檜垣 良也, 野島 雅孝, 近藤 宏祐, 澤村 貴哉, 山下 竜介, 中山 涼, 常松 保乃加, 後藤 廣平, 宮本 理人, 船本 雅文, 藤野 裕道, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** TCGAがんゲノムビッグデータによる膵がん悪性化因子の網羅的探索と腫瘍血管新生の寄与についての検討, *第53回日本心脈管作動物質学会年会,* 2024年2月.
809. **船本 雅文, 村松 明美穂, 今西 正樹, 土屋 浩一郎, 池田 康将 :** ドキソルビシン誘導性心毒性を抑制する漢方薬と作用機序の解明, *第53回日本心脈管作動物質学会,* 2024年2月.
810. **永尾 優衣, 佐藤 智恵美, 山川 亜弓, 山本 高成, 川田 敬, 阿部 真治 :** ビタミンDサプリメントがアレルギー性鼻炎に与える効果の検討―システマティックレビューとメタ解析―, *日本薬学会第144年会(横浜),* 2024年3月.
811. **安田 美紀, 新居 千夏, 杉下 諒, 福島 圭穣, 湯浅 浩気, 琴浦 聡, 藤野 裕道 :** プラズマローゲンによるBACE1発現抑制機構の解明, *日本薬学会 第144年会,* 2024年3月.
812. **植木 花織, 川崎 淳一郎, 吉松 敬誠, 松本 礼, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** histamine H1受容体の発現量とloratadineへの感受性について, *日本薬学会 第144年会,* 2024年3月.
813. **東山 晃子, 大西 朗人, 柳川 瞬矢, 清良 尚史, W. John Regan, 大川内 健人, 傳田 将也, 福島 圭穣, 西野 耕平, 大髙 章, 小迫 英尊, 藤野 裕道 :** EP4受容体の細胞内第3ループ領域に相互作用する因子の探索, *日本薬学会 第144年会,* 2024年3月.
814. **福田 仁, 新村 貴博, 川田 敬, 石田 智滉, 川西 裕, 門田 知倫, 合田 光寛, 安藤 里英, 石澤 啓介, 上羽 哲也 :** クラゾセンタンの体液貯留リスク因子の探索 -Japanese Adverse Drug Event Report (JADER)より-, *第41回SAH/スパズム・シンポジウム,* 2024年3月.
815. **丸岡 由奈, 石田 智滉, 常風 興平, 川田 敬, 濱田 知幸, 福田 仁, 久保 亨, 兵頭 勇己, 北岡 裕章, 浜田 幸宏 :** 慢性便秘症の既往が急性非代償性心不全患者の生命予後に与える影響, *日本循環器学会学術集会,* 2024年3月.
816. **糸数 柊人, 石澤 有紀, 宮田 晃志, 宮田 辰巳, 近藤 正輝, 相澤 風花, 新村 貴博, 八木 健太, 川田 敬, 合田 光寛, 石澤 啓介 :** 杜仲葉エキスによる大動脈疾患発症抑制効果の検討, *第268回徳島医学会,* 2024年3月.
817. **宮田 辰巳, 石澤 有紀, 宮田 晃志, 糸数 柊人, 辻中 海斗, 福岡 媛乃, 相澤 風花, 新村 貴博, 八木 健太, 川田 敬, 合田 光寛, 石澤 啓介 :** レボフロキサシンの血管炎症への影響, *第268回徳島医学会,* 2024年3月.
818. **池田 康将, 船本 雅文, 安田 英紀, 今西 正樹, 土屋 浩一郎 :** 低重力下における消化管と骨髄における鉄動態の検討, *第144回日本薬理学会近畿部会,* 2024年3月.
819. **広瀬 駿次, 船本 雅文, 安田 英紀, 今西 正樹, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** 糖尿病合併心不全に対する漢方薬五苓散の抑制効果, *第144回日本薬理学会近畿部会,* 2024年3月.
820. **相澤 風花, 岡林 亜美, 森山 大嗣, 八木 健太, 新村 貴博, 合田 光寛, 石澤 有紀, 川田 敬, 石澤 啓介 :** HMG-CoA還元酵素阻害剤はGST を介して抗がん剤誘発性機械的刺激応答閾値低下を改善する, *第144回日本薬理学会近畿部会,* 2024年3月.
821. **石澤 有紀, 宮田 晃志, 辻中 海斗, 糸数 柊人, 宮田 辰巳, 近藤 正輝, 新村 貴博, 吉岡 俊彦, 相澤 風花, 八木 健太, 川田 敬, 合田 光寛, 石澤 啓介 :** フルオロキノロン系抗菌薬による大動脈疾患リスクに関する2つの矛盾, *第144回日本薬理学会近畿部会,* 2024年3月.
822. **八木 健太, 今若 清香, 髙岡 麻佑, 岡本 尚大, 相澤 風花, 新村 貴博, 合田 光寛, 川田 敬, 石澤 有紀, 石澤 啓介 :** Bcr-Abl 阻害剤に対する慢性骨髄性白血病細胞の耐性獲得メカニズムの探索, *第144回日本薬理学会近畿部会,* 2024年3月.
823. **小西 晴貴, 大園 瑞音, 小暮 健太朗 :** 非接触型イオントフォレシスによる広範な皮内への薬物送達, *日本薬学会第144年会,* 2024年3月.
824. **中村 聖子, 大園 瑞音, 柳 香蓮, 小暮 健太朗 :** タクロリムス封入リポソームとイオントフォレシスを組み合わせた効果的な乾癬治療法の開発, *日本薬学会第144年会,* 2024年3月.
825. **片山 将一, 塚本 陽花, 城 裕己, 山﨑 哲男 :** P19細胞の神経細胞分化時におけるcyclin-dependent kinase-like 5の機能とリン酸化状態, *日本薬学会第144年会(神奈川),* 2024年3月.
826. **林 隼矢, 小林 大志朗, 傳田 将也, 大髙 章 :** 主鎖アミド保護基を活用したLossen転位反応による 合成後期ペプチドα位ヘテロ化法の開発, *日本薬学会第144年会,* 2024年3月.
827. **塚本 陽花, 城 裕己, 片山 将一, 山﨑 哲男 :** AlphaFold2を用いた疾患発症メカニズムの検討, *徳島医理工連携会議(徳島),* 2023年11月.
828. **瀬戸田 紋李, 塚本 陽花, 城 裕己, 渡邊 佳奈, 片山 将一, 山﨑 哲男 :** AlphaFold2を用いてCLN6の分子内相互作用を予測する, *徳島大学大学院医歯薬学研究部 2023年度感染免疫クラスター・ミニリトリート(徳島),* 2024年2月.
829. **川田 敬 :** 先輩薬剤師が臨床5年目までに知っておきたかった 病棟薬剤管理ノート, 2024年7月.
830. **川田 敬 :** 感染症薬学のひきだし: 疾患・治療・制御の基本から応用まで, 2025年3月.
831. **Kei Kawada, Tomoaki Ishida, Shumpei Morisawa, Kohei Jobu, Youichirou Higashi, Fuka Aizawa, Kenta Yagi, Yuki Izawa-Ishizawa, Takahiro Niimura, Shinji Abe, Mitsuhiro Goda, Mitsuhiko Miyamura *and* Keisuke Ishizawa :** Atractylodes lancea (Thunb.) DC. [Asteraceae] rhizome-derived exosome-like nanoparticles suppress lipopolysaccharide-induced inflammation in murine microglial cells., *Frontiers in Pharmacology,* **15,** 2024.
832. **Kohta Hidaka, Daishiro Kobayashi, Junya Hayashi, Masaya Denda *and* Akira Otaka :** Advanced Insulin Synthesis by One-pot/Stepwise Disulfide Bond Formation Enabled by S-Protected Cysteine Sulfoxide, *Chemistry - A European Journal,* **30,** *39,* e202401003, 2024.
833. **Junya Hayashi, Daishiro Kobayashi, Chizuru Namikawa, Masaya Denda *and* Akira Otaka :** Synthesis of N-Glyoxylyl Peptides Enabled by a Lossen Rearrangement-Induced Intramolecular Redox Reaction of N-Terminal Glycyl Hydroxamic Acid, *Organic Letters,* **26,** *20,* 4246-4250, 2024.
834. **Kei Kawada, Tomoaki Ishida, Hitoshi Fukuda, Yuki Hyohdoh, Toru Kubo, Tomoyuki Hamada, Yuichi Baba, Toshinobu Hayashi, Fuka Aizawa, Kenta Yagi, Yuki Izawa-Ishizawa, Takahiro Niimura, Shinji Abe, Mitsuhiro Goda, Hiroaki Kitaoka *and* Keisuke Ishizawa :** Effects of renin-angiotensin system inhibitor and beta-blocker use on mortality in older patients with heart failure with reduced ejection fraction in Japan., *Frontiers in Cardiovascular Medicine,* **11,** 2024.
835. **Kei Kawada, T Ishida, T Yoshioka, H Fukuda, T Hayashi, Mitsuhiro Goda *and* Keisuke Ishizawa :** Association of non-steroidal anti-inflammatory drug use with encephalopathy development: An analysis using the United States Food and Drug Administration Adverse Event Reporting System (FAERS) and Japanese Adverse Drug Event Report (JADER) databases., *Die Pharmazie,* **79,** *6,* 118-123, 2024.
836. **Junya Hayashi, Daishiro Kobayashi, Masaya Denda *and* Akira Otaka :** Late-stage formation of a sactionine linkage enabled by Lossen rearrangement of glycyl hydroxamic acid, *Organic Letters,* **26,** *24,* 5167-5171, 2024.
837. **Daishiro Kobayashi, Masaya Denda, Junya Hayashi, Kohta Hidaka, Yutaka Kohmura, Takaaki Tsunematsu, Kohei Nishino, Harunori Yoshikawa, OHKAWACHI Kento, Kiyomi Nigorikawa, Tetsuro Yoshimaru, Naozumi Ishimaru, Wataru Nomura, Toyomasa Katagiri, Hidetaka Kosako *and* Akira Otaka :** Sulfoxide-Mediated Cys-Trp-Selective Bioconjugation that Enables Protein Labeling and Peptide Heterodimerization, *ChemistryEurope,* **2,** *3-4,* e202400014, 2024.
838. **Tsuji Takashi, Hayato INAZUKI, Kobayashi Daishiro, Hayashi JUNYA, Masaya Denda *and* Akira Otaka :** Cysteinylprolyl ester-mediated drug release from a lipid-drug conjugate, *Bioorganic & Medicinal Chemistry Letters,* **109,** 129850, 2024.
839. **Yuki Shiro, Syouichi Katayama, Haruka Tsukamoto *and* Tetsuo Yamazaki :** Pro-cathepsin D prevents aberrant protein aggregation dependent on endoplasmic reticulum protein CLN6., *Molecular Genetics and Metabolism,* **143,** *1-2,* 108539, 2024.
840. **Naoki Okamoto, Kenta Yagi, Sayaka Imawaka, Mayu Takaoka, Fuka Aizawa, Takahiro Niimura, Mitsuhiro Goda, Koji Miyata, Kei Kawada, Yuki Izawa-Ishizawa, Satoshi Sakaguchi *and* Keisuke Ishizawa :** Asciminib, A Novel Allosteric Inhibitor of BCR-ABL1, Shows Synergistic Effects When Used in Combination with Imatinib with or without Drug Resistance., *Pharmacology Research & Perspectives,* **12,** *4,* e1214, 2024.
841. **Koji Miyata, Yuki Izawa-Ishizawa, Kaito Tsujinaka, Honoka Nishi, Syuto Itokazu, Tatsumi Miyata, Masateru Kondo, Toshihiko Yoshioka, Takahiro Niimura, Fuka Aizawa, Kenta Yagi, Maki Sato, Mizusa Hyodo, Hirofumi Hamano, Kei Kawada, Masayuki Chuma, Yoshito Zamami, Koichi Tsuneyama, Mitsuhiro Goda *and* Keisuke Ishizawa :** Unveiling the association between fluoroquinolones and aortic diseases using real-world database analysis and pharmacological experiments, *Biomedicine & Pharmacotherapy,* **179,** 117418, 2024.
842. **Fuka Aizawa, Haruna Kajimoto, Okabayashi Ami, Daishi Moriyama, Kenta Yagi, Takahashi Shimon, sonoda Yuhei, shibata Takahiro, Mitsuhiro Goda, Takahiro Niimura, Yuki Izawa-Ishizawa, Hirofumi Hamano, Kei Kawada, Yoshito Zamami *and* Keisuke Ishizawa :** Statins ameliorate oxaliplatin- and paclitaxel-induced peripheral neuropathy via glutathione-S-transferase, *Neurochemistry International,* **180,** 105863, 2024.
843. **Fuka Aizawa, Haruna Kajimoto, Ami Okabayashi, Daishi Moriyama, Kenta Yagi, Shimon Takahashi, Yuhei Sonoda, Takahiro Shibata, Mitsuhiro Goda, Takahiro Niimura, Yuki Izawa-Ishizawa, Hirofumi Hamano, Kei Kawada, Yoshito Zamami *and* Keisuke Ishizawa :** Statins ameliorate oxaliplatin- and paclitaxel-induced peripheral neuropathy via glutathione S-transferase., *Neurochemistry International,* **180,** 2024.
844. **Yusuke Yagi, Narika Yanagisawa, Shinya Higuchi, Moemi Okazaki, Kei Kawada, Tomoaki Ishida, Kohei Jobu, Yu Arakawa, Tomohito Kadota, Yu Kawanishi, Hitoshi Fukuda, Tetsuya Ueba, Yuka Yamagishi *and* Yukihiro Hamada :** Outcome evaluation of pharmacist-physician collaborative protocol-based antimicrobial treatment for hospitalized stroke patients with aspiration pneumonia, *Journal of Infection and Chemotherapy,* **31,** *1,* 102528, 2024.
845. **Hibiki Yoshida, Rio Yamaguchi, Shintaro Yoneda, Naoshi Yamazaki *and* Kentaro Kogure :** Intradermal Delivery of a Liposomal Formulation Encapsulating Amphiphilic Ascorbic Acid by Iontophoresis for Promotion of Collagen Synthesis, *Journal of Drug Delivery Science and Technology,* **103,** 106438, 2024.
846. **Takaaki Yamamoto, Kei Kawada, Chiemi Sato, Tatsuya Tai, Kazunori Yamaguchi, Kenta Sumiyoshi, Atsushi Tada, Naohiro Kurokawa, Takahiro Motoki, Hiroaki Tanaka, Shinji Kosaka *and* Shinji Abe :** Optimal Blood Sampling Time for Area under the Concentration-Time Curve Estimation of Vancomycin by Assessing the Accuracy of Four Bayesian Software., *Biological & Pharmaceutical Bulletin,* **47,** *12,* 2021-2027, 2024.
847. **Kaito Tsujinaka, Marina Kanno, Atsushi Ogawa, Kei Kawada, Mitsuhiro Goda, Hisanori Uehara *and* Keisuke Ishizawa :** POTENTIAL ROLE OF UPADACITINIB IN CYTOMEGALOVIRUS COLITIS RECURRENCE, *European Journal of Case Reports in Internal Medicine,* **12,** *5,* 2025.
848. **Masafumi Funamoto, Shunji Hirose, Mizuho Yamamoto, Hai Ly-Nguyen Du, Masaki Imanishi, Fuka Ebi, Mai Ito, Hirokazu Ohminami, Koichiro Tsuchiya *and* Yasumasa Ikeda :** Goreisan suppresses cardiac remodeling and dysfunction in a new mouse model with diabetic cardiomyopathy., *Journal of Pharmacological Sciences,* **157,** *2,* 104-112, 2025.
849. **Akari Kasahara, Ayaka Fujita, Yuka Nagasaki *and* Youichi Sato :** Involvement of AKR1C3 targeted compounds in spermatogenesis, *Toxicology and Environmental Health Sciences,* 2025.
850. **Hitoshi Fukuda, Yuki Hyohdoh, Kei Kawada, Takatoshi Sorimachi, Kaima Suzuki, Hiroki Kurita, Minami Uezato, Masaki Chin, Kei Okada, Hirofumi Nakatomi, Yoshiaki Shiokawa, Tatsuya Ishikawa, Takakazu Kawamata, Jun Morioka, Ichiro Nakahara, Norihito Shimamura, Hiroki Ohkuma, Nao Ichihara, Tetsuya Ueba *and* Fusao Ikawa :** Risk factors of short-term poor functional outcomes and long-term durability of ruptured large or giant intracranial aneurysms., *Journal of Neurosurgery,* 1-10, 2025.
851. **Tomoaki Ishida, Kei Kawada, Kohei Jobu, Tomoyuki Hamada, Toru Kubo, Moemi Okazaki, Kazuya Kawai, Yoko Nakaoka, Toshikazu Yabe, Takashi Furuno, Eisuke Yamada, Hiroaki Kitaoka *and* Yukihiro Hamada :** Impact of comorbid constipation on the survival of patients with heart failure: a multicenter, prospective cohort study conducted in Japan., *Frontiers in Cardiovascular Medicine,* **11,** 2025.
852. **Xuejing Lu, Norio Harada, Takuma Yasuda, Eri Ikeguchi-Ogura, Daishiro Kobayashi, Masaya Denda, Yohei Seno, Shunsuke Yamane, Daisuke Yabe, Akira Otaka *and* Nobuya Inagaki :** Effects of tryptophan-selective lipidated glucagon-like peptide 1 (GLP-1) peptides on the GLP-1 receptor, *The Journal of Endocrinology,* **264,** *3,* 2025.
853. **Kei Kawada, Chiemi Sato, Tomoaki Ishida, Yui Nagao, Takaaki Yamamoto, Kohei Jobu, Yukihiro Hamada, Yuki Izawa-Ishizawa, Keisuke Ishizawa *and* Shinji Abe :** Vitamin D Supplementation and Allergic Rhinitis: A Systematic Review and Meta-Analysis, *Medicina,* **61,** *2,* 2025.
854. **Yuki Kono, Takahiro Niimura, Mitsuhiro Goda, Shiho Ueta, Kei Kawada, Koji Miyata, Fuka Aizawa, Kenta Yagi, Yuki Izawa-Ishizawa *and* Keisuke Ishizawa :** Cardiovascular Toxicity Profile of Macrolides Investigated Using VigiBase Data: A Pharmacovigilance Study., *Cardiovascular Toxicology,* **25,** *3,* 498-506, 2025.
855. **Kei Kawada, Tomoaki Ishida, Toru Kubo, Tomoyuki Hamada, Hitoshi Fukuda, Yuki Hyohdoh, Kazuya Kawai, Yoko Nakaoka, Toshikazu Yabe, Takashi Furuno, Eisuke Yamada, Shinji Abe, Kohei Jobu, Mitsuhiro Goda, Yukihiro Hamada, Hiroaki Kitaoka *and* Keisuke Ishizawa :** Novel predictors of infection-related rehospitalization in older patients with heart failure in Japan, *Geriatrics & Gerontology International,* **25,** *4,* 543-552, 2025.
856. **Kenta Yagi, Kajizono Makoto, Maruo Akinori, Shinmura Wataru, NItta Yuuki, Yoshioka Toshihiko, Masayuki Chuma, Ishida Shunsuke, Higashionna Tsukasa, Tanaka Hiroaki, Fuka Aizawa, Takahiro Niimura, Mitsuhiro Goda, Kei Kawada, Yuki Izawa-Ishizawa, Yoshito Zamami, Kosaka Shinji, Tasaki Yoshikazu *and* Keisuke Ishizawa :** Effective drug dosage rounding reduces healthcare expenses in the Japanese healthcare system, *Drugs & Therapy Perspectives,* 2025.
857. **Akira Otaka, Kohta Hidaka, Daishiro Kobayashi, JUNYA Hayashi *and* Masaya Denda :** Insulin Synthesis Using Stepwise Disulfide Bond Formation Enabled by S-Protected Cysteine and Cysteine Sulfoxide Pairs, *9th Chemical Protein Synthesis Conference,* Nagoya, Jun. 2024.
858. **SATOH Daiki, Chiho Shinozaki, Masaya Denda *and* Akira Otaka :** Development of acylation protocol of threonine residue by sequential highly efficient acyl transfersdesulfurization, *9th Chemical Protein Synthesis Conference,* Nagoya, Jun. 2024.
859. **JUNYA Hayashi, Daishiro Kobayashi, Masaya Denda *and* Akira Otaka :** Development of α-thioetherification reaction on peptides for sactipeptide synthesis using glycyl hydroxamic acid, *9th Chemical Protein Synthesis Conference,* Nagoya, Jun. 2024.
860. **Kohta Hidaka, Daishiro Kobayashi, JUNYA Hayashi, Masaya Denda *and* Akira Otaka :** Disulfide-shuffling encountered in insulin synthesis using disulfide-forming reaction enabled by S-protected cysteine and sulfoxide pair, *9th Chemical Protein Synthesis Conference,* Nagoya, Jun. 2024.
861. **SATOH Daiki, Chiho Shinozaki, Masaya Denda *and* Akira Otaka :** Development of late-stage acylation methodology of threonine residue enabled by chemoselective acyl transfer followed by desulfurization, *37th European Peptide Symposium 14th International Peptide Symposium,* Firenze, Aug. 2024.
862. **Masaki Imanishi, Keijo Fukushima, Licht Miyamoto, Masafumi Funamoto, Hiromichi Fujino, Yasumasa Ikeda *and* Koichiro Tsuchiya :** The efficient anticancer therapeutic strategy targeting PARP activation, *The 25th Korea-Japan Joint Seminar,* Sep. 2024.
863. **Mitsuhiro Goda, Kanda Masaya, Kei Kawada, Ogawa Atsushi, Hyodo Mizusa, Kenta Yagi, Fuka Aizawa, Takahiro Niimura, Yuki Izawa-Ishizawa *and* Keisuke Ishizawa :** MATE are bound to a multiprotein complex containing NHE3, and it's causing functional interactions, *ISSX/JSSX 2024 Meeting,* Sep. 2024.
864. **Kanda Masaya, Mitsuhiro Goda, Kei Kawada, Bando Takashi, Ishida Shunsuke, Itokazu Shuto, Takahiro Niimura, Fuka Aizawa, Kenta Yagi, Yuki Izawa-Ishizawa *and* Keisuke Ishizawa :** Development of a strategy to prevent cisplatin-induced kidney injury by targeting MATE-type transporters, *ISSX/JSSX 2024 Meeting,* ホノルル, Sep. 2024.
865. **Kenta Yagi, Fuka Aizawa, Takahiro Niimura, Mitsuhiro Goda, Kei Kawada, Yuki Izawa-Ishizawa *and* Keisuke Ishizawa :** Exploration of drugs that affect treatment with anti-VEGF drugs, *30th Congress of the Federation of Asian Pharmaceutical Associations; FAPA2024,* Seoul, Oct. 2024.
866. **船本 雅文, 村松 明美穂, 今西 正樹, 安田 英紀, 土屋 浩一郎, 池田 康将 :** アントラサイクリン系抗がん剤による心毒性に対する黄連解毒湯の検討, *第9回日本心血管協会(JCVA)学術集会,* 72, 2024年5月.
867. **太田 りか, 左東 大輝, 傳田 将也, 大髙 章 :** 新規スレオニン側鎖アシル化法を用いた刺激応答性機能変換ペプチドの合成, *日本ケミカルバイオロジー学会 第18回年会,* 2024年5月.
868. **江口 亜希, 大川内 健人, 大平 実佳, 傳田 将也, 大髙 章 :** 人工脂質膜を反応場とした難溶性膜タンパク質化学合成法の開発, *創薬懇話会2024 札幌,* 2024年6月.
869. **永田 綱基, 小林 大志朗, 傳田 将也, 大髙 章 :** S-保護CysスルホキシドによるTrp選択的スルフェニル化反応を利用したGIP–GLP-1ヘテロダイマー合成, *創薬懇話会2024 札幌,* 2024年6月.
870. **坂東 寛, 合田 光寛, 小川 敦, 川田 敬, 新田 侑生, 櫻田 巧, 桐野 靖, 平井 啓太, 中瀧 理仁, 中馬 真幸, 内藤 隆文, 沼田 周助, 田崎 嘉一, 石澤 啓介 :** 医療ビッグデータ解析を基盤としたラモトリギン誘発皮膚障害発症リスクに影響する薬剤の探索, *第8回日本臨床薬理学会 中国・四国地方会,* 2024年7月.
871. **西村 さとみ, 石田 智滉, 常風 興平, 川田 敬, 浜田 幸宏 :** 生姜由来ELNsのマウスミクログリア由来BV2細胞に対する抗神経炎症作用, *第8回日本臨床薬理学会 中国・四国地方会,* 2024年7月.
872. **西田 基紀, 石田 智滉, 常風 興平, 赤垣 恵太, 森沢 惇平, 川田 敬, 川添 哲嗣, 河端 祥生, 小林 稔季, 柏木 丈拡, 島村 智子, 浜田 幸宏 :** Lipopolysaccharide 誘発神経炎症モデルマウスに対するZingiber mioga花穂酢酸エチル抽出エキス の神経炎症抑制作用, *第8回日本臨床薬理学会 中国・四国地方会,* 2024年7月.
873. **川田 敬, 石田 智滉, 福田 仁, 久保 亨, 濵田 知幸, 相澤 風花, 八木 健太, 石澤 有紀, 新村 貴博, 阿部 真治, 合田 光寛, 北岡 裕章, 石澤 啓介 :** 高齢心不全患者における長期入院の危険因子の検討, *第8回日本臨床薬理学会 中国・四国地方会,* 2024年7月.
874. **神田 将哉, 合田 光寛, 石田 朋奈, 石田 俊介, 櫻田 巧, 坂東 貴司, 川田 敬, 相澤 風花, 新村 貴博, 八木 健太, 石澤 有紀, 石澤 啓介 :** シスプラチン誘発腎臓障害の原因にアプローチする新たな予防戦略の開発, *第145回日本薬理学会近畿部会,* 2024年7月.
875. **片山 将一 :** CLN6ノックアウトモデルの樹立と解析, *第129回蔵本免疫懇話会,* 2024年7月.
876. **濵口 綾花, 福田 隼, 松原 光太郎, 藤原 広一, 渡邉 瑞貴, 福島 圭穣, 周東 智, 藤野 裕道 :** レゾルビン E シリーズとその誘導体の抗炎症作用の検討, *生体機能と創薬シンポジウム2024,* 2024年8月.
877. **福島 圭穣, 藤野 裕道 :** EP4受容体下流の大腸がん促進因子の探索, *生体機能と創薬シンポジウム2024,* 2024年8月.
878. **石田 智滉, 常風 興平, 川田 敬, 森沢 惇平, 白石 久, 田村 尚久, 西村 さとみ, 合田 光寛, 石澤 啓介, 浜田 幸宏 :** オミックス解析を用いた蒼朮由来Exosome like nanoparticlesの神経炎症抑制作用に関する作用機序の解明, *日本生薬学会年会,* 2024年8月.
879. **今西 正樹, 福島 圭穣, 後藤 廣平, 山下 竜介, 野島 雅孝, 澤村 貴哉, 上田 恵佑, 中山 涼, 宮本 理人, 船本 雅文, 藤野 裕道, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** 低酸素環境によるPARP活性化を介した5-FUの膵がん治療効果減弱メカニズムの解析, *第31回日本がん予防学会総会,* 2024年9月.
880. **髙岡 麻佑, 八木 健太, 合田 光寛, 相澤 風花, 新村 貴博, 川田 敬, 石澤 有紀, 石澤 啓介 :** 造血幹細胞移植治療成績向上を目指した移植前処置薬の作用増強薬の探索, *次世代を担う若手のための創薬・医療薬理シンポジウム2024,* 2024年9月.
881. **石田 朋奈, 合田 光寛, 神田 将哉, 加納 菜々, 吉岡 俊彦, 川田 敬, 相澤 風花, 新村 貴博, 八木 健太, 石澤 有紀, 石澤 啓介 :** シスプラチン誘発腎障害に対するSGLT2阻害薬の有効性の検証, *次世代を担う若手のための創薬・医療薬理シンポジウム2024,* 2024年9月.
882. **廣瀬 駿次, 船本 雅文, 山本 みずほ, 今西 正樹, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** 糖尿病性心筋症に対する漢方薬五苓散の抑制効果, *第8回黒潮カンファレンス,* 2024年9月.
883. **船本 雅文, 村松 明美穂, 山本 みずほ, 廣瀬 駿次, 今西 正樹, 土屋 浩一郎, 池田 康将 :** 黄連解毒湯によるドキソルビシン誘導性心毒性に対する効果検討, *第8回黒潮カンファレンス,* 2024年9月.
884. **西田 玖二子, 古城 公佑, 沼畑 大介, 内田 将央, 山崎 一恭, 岩本 晃明, 長﨑 裕加, 佐藤 陽一 :** Investigation of genetic causes by exome sequencing in families with non-obstructive azoospermia, *日本人類遺伝学会第69回大会,* 2024年10月.
885. **菊地 康友, 古城 公佑, 沼畑 大介, 内田 将央, 山崎 一恭, 岩本 晃明, 長﨑 裕加, 佐藤 陽一 :** Development of a predictive model for sperm retrieval by micro-TESE using genomic information, *日本人類遺伝学会第69回大会,* 2024年10月.
886. **新居 謙司郎, 多田 篤史, 中川 雄介, 長﨑 裕加, 佐藤 陽一 :** Evolution of the Japanese Y chromosome in the context of haplogroups and AZFc region deletion patterns, *日本人類遺伝学会第69回大会,* 2024年10月.
887. **中村 麻理奈, 長﨑 裕加, 佐藤 陽一 :** Association of CYP gene polymorphisms with adverse events and blood levels of vancomycin administration, *日本人類遺伝学会第69回大会,* 2024年10月.
888. **Kohta Hidaka, Daishiro Kobayashi, HAYASHI Junya, Masaya Denda *and* Akira Otaka :** SELENAZOLIDINE AS A DUALLY FUNCTIONING AGGREGATION DISRUPTING UNIT, *第61回ペプチド討論会,* Oct. 2024.
889. **永尾 優衣, 佐藤 智恵美, 山川 亜弓, 山本 高成, 川田 敬, 阿部 真治 :** アレルギー性鼻炎患者に対するビタミンDサプリメントの有用性―システマティックレビューとメタ解析, *第63回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会(岡山),* 2024年11月.
890. **篠原 万侑, 蓮岡 奈苗, 縣 美穂, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** PGD₂代謝物15-keto-PGD2のヒトCRTH2受容体へのバイアス作用と役割解明, *第146回 日本薬理学会近畿部会,* 2024年11月.
891. **三竿 顕也, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** 内因性カンナビノイド2-arachidonoylglycerolによる新規抗結腸がん作用, *第63回日本薬学会中国四国支部学術大会,* 2024年11月.
892. **東山 晃子, 大西 朗人, 柳川 瞬矢, 清良 尚史, Regan W John, 大川内 健人, 傳田 将也, 福島 圭穣, 西野 耕平, 大髙 章, 小迫 英尊, 藤野 裕道 :** 細胞の増殖性を調整するヒト EP4 受容体細胞内第3ループ領域を認識するキナーゼの探索, *生体機能と創薬シンポジウム2024,* 2024年11月.
893. **神農 麻里奈, 辻中 海斗, 小川 敦, 坂東 貴司, 新田 綾香, 運天 紘人, 中村 真悠, 里 和也, 川田 敬, 櫻田 巧, 桐野 靖, 合田 光寛, 石澤 啓介 :** 潰瘍性大腸炎に対するウパダシチニブ投与によりサイトメガロウイルス腸炎が再燃した一例, *第34回日本医療薬学年会,* 2024年11月.
894. **長﨑 裕加, 佐藤 陽一 :** 医薬品副作用データベース(JADER)を利用したHMG-CoA還元酵素阻害薬(スタチン系製剤)の副作用に関連する併用薬の解析, *第63回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2024年11月.
895. **今西 正樹, 福島 圭穣, 近藤 宏祐, 野島 雅孝, 五味 義輝, 澤村 貴哉, 上田 恵佑, 宮本 理人, 船本 雅文, 藤野 裕道, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** PARP活性化を標的とした効率的がん治療戦略の提案, *第63回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2024年11月.
896. **植村 宥香, 今西 正樹, 常松 保乃加, 檜垣 良也, 福島 圭穣, 宮本 理人, 船本 雅文, 堀ノ内 裕也, 池田 康将, 藤野 裕道, 常山 幸一, 土屋 浩一郎 :** 藍葉含有成分による肺動脈血管リモデリング形成作用，およびendothelin-1発現制御 メカニズムの検討, *第63回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2024年11月.
897. **野島 雅孝, 今西 正樹, 檜垣 良也, 福島 圭穣, 井上 貴久, 五味 義輝, 宮本 理人, 船本 雅文, 藤野 裕道, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** PRELID2の膵がん新規治療標的としての可能性の検討, *第63回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2024年11月.
898. **近藤 宏祐, 今西 正樹, 五味 義輝, 福島 圭穣, 亀井 もえか, 松田 真衣, 宮本 理人, 船本 雅文, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** シスプラチン誘導性メラノーマ血行性転移促進メカニズムの検討, *第63回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2024年11月.
899. **藤原 加乃, 泉 奈那, 宮本 理人, 今西 正樹, 土屋 浩一郎 :** SGLT2阻害剤ダパグリフロジンが肝糖産生に与える影響, *第63回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2024年11月.
900. **稲月 勇斗, 辻 貴志, 小林 大志朗, 林 隼矢, 傳田 将也, 大髙 章 :** Cysteinylprolyl ester を利用した脂肪鎖―薬物複合体からの薬物放出システムの開発研究, *第41回メディシナルケミストリーシンポジウム,* 2024年11月.
901. **長﨑 裕加, 佐藤 陽一 :** スタチン系製剤の筋障害副作用発症に影響を与える併用薬のデータベース解析, *ダイバーシティ推進研究交流発表会2024,* 2025年3月.
902. **今西 正樹, 福島 圭穣, 近藤 宏祐, 五味 義輝, 亀井 もえか, 松田 真衣, 宮本 理人, 船本 雅文, 藤野 裕道, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** シスプラチン前投与がメラノーマ血行性転移に与える影響 の検討, *第98回日本薬理学会年会,* 2025年3月.
903. **傳田 将也, 佐藤 智恵美, 髙田 春風, 金沢 貴憲, 佐藤 陽一, 阿部 真治, 石田 竜弘, 小暮 健太朗, 土屋 浩一郎 :** 地域医療を担う薬剤師の育成・輩出を指向した徳島大学薬学部における取り組み(第1報) ∼研究型地域医療薬剤師育成プログラムの設置と現在までの取り組み∼, *日本薬学会第145年会,* 2025年3月.
904. **林 隼矢, 傳田 将也, 大髙 章 :** N-ヒドロキシペプチドを足掛かりとした新規ペプチド フラグメント縮合法の開発, *日本薬学会第145年会,* 2025年3月.
905. **笹川 大輝, 篠﨑 千穂, 傳田 将也, 吉丸 哲郎, 片桐 豊雅, 大髙 章 :** アミド型側鎖架橋を有する乳がん増殖抑制ペプチドの改良合成法の開発, *日本薬学会第145年会,* 2025年3月.
906. **田原 強, 篠﨑 千穂, 吉丸 哲郎, 毛利 浩太, 傳田 将也, 大谷 環樹, 片桐 豊雅, 大髙 章, 向井 英史, 崔 翼龍 :** PETを用いた脂質化抗がんペプチドの動態解析, *日本分子イメージング学会,* 2024年5月.
907. **Yasumasa Ikeda, Masafumi Funamoto, Haruka Itami, Mizuho Yamamoto, Du Hai Ly-Nguyen, Masaki Imanishi *and* Koichiro Tsuchiya :** Deletion of H-ferritin in macrophages mitigates the development of steatohepatitis and hepatocellular carcinoma in mice., *American Journal of Physiology, Gastrointestinal and Liver Physiology,* 2025.
908. **Yasumasa Ikeda, Masafumi Funamoto, Mizuho Yamamoto, Hai Du LY-NGUYEN, Masaki Imanishi *and* Koichiro Tsuchiya :** Changes of iron dynamics in the duodenum and bone marrow under partial gravity condition in mice, *Life Sciences in Space Research,* **46,** 10-17, 2025.
909. **林 隼矢, 小林 大志朗, 傳田 将也, 大髙 章 :** サクチペプチド類合成を指向したペプチド主鎖チオエーテル化反応の開発研究, *第23回次世代を担う有機化学シンポジウム,* 2025年5月.